

平成 30 年度
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査
調査結果報告書

平成 30 年 8 月

袋 井 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
(1)	あなたご自身のことについて	2
(2)	あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについて	6
(3)	あなたのこころの健康について	16
(4)	男女共同参画社会について	21
(5)	自転車の利用について	30
(6)	買い物について	32
(7)	可燃ごみの減量について	35
(8)	防災意識・防災対策等について	38
(9)	ラグビーワールドカップ2019開催について	50
(10)	袋井市全般について	58
(11)	袋井市のまちづくりについて	68

Ⅲ 年次変化	72
1 地震に備えて家具を固定しているか	72
2 ラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っているか	75
3 ラグビーのルールを知っているか	76
4 ラグビーを会場で観戦したことがあるか	77
5 雇用機会に恵まれていると思うか	78
6 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思うか	79
Ⅳ その他意見	80
Ⅴ 資料	82
1 調査票	82

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活における状況や意識を聞くとともに、袋井市総合計画の進捗状況を測る指標とするものです。また、調査結果は、今後の市のまちづくりに関わる取り組みを検討する基礎資料として、活用してまいります。

2 調査対象

袋井市内在住の20歳以上の市民3,000人を無作為抽出

3 調査期間

平成30年5月31日から平成30年6月15日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
3,000通	1,274通	42.5%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

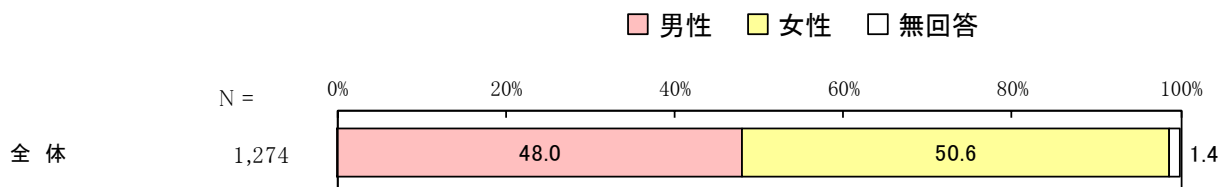
II 調査結果

(1) あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別、年齢などを教えてください。(それぞれ1つ選択)

【性別】

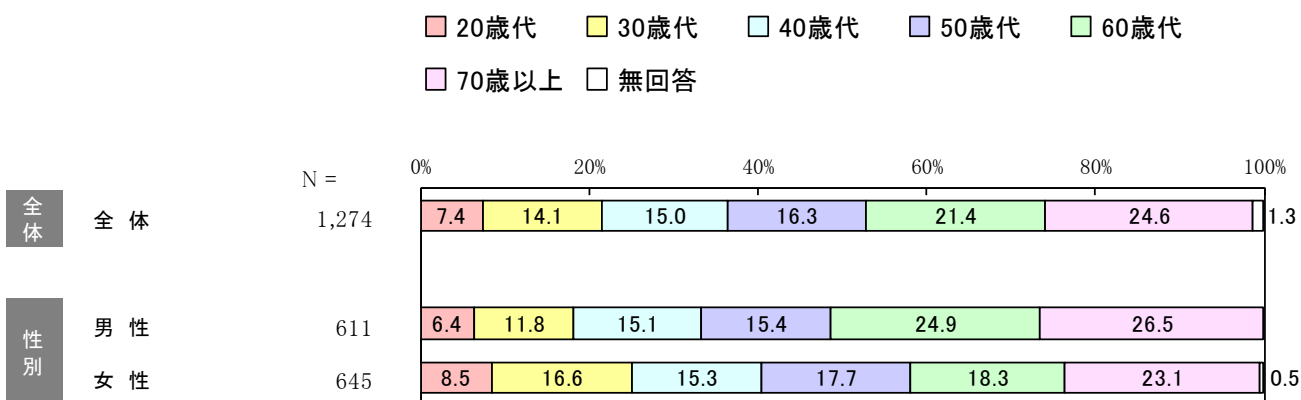
■性別については、「男性」の割合が48.0%、「女性」の割合が50.6%となっています。



【年齢】

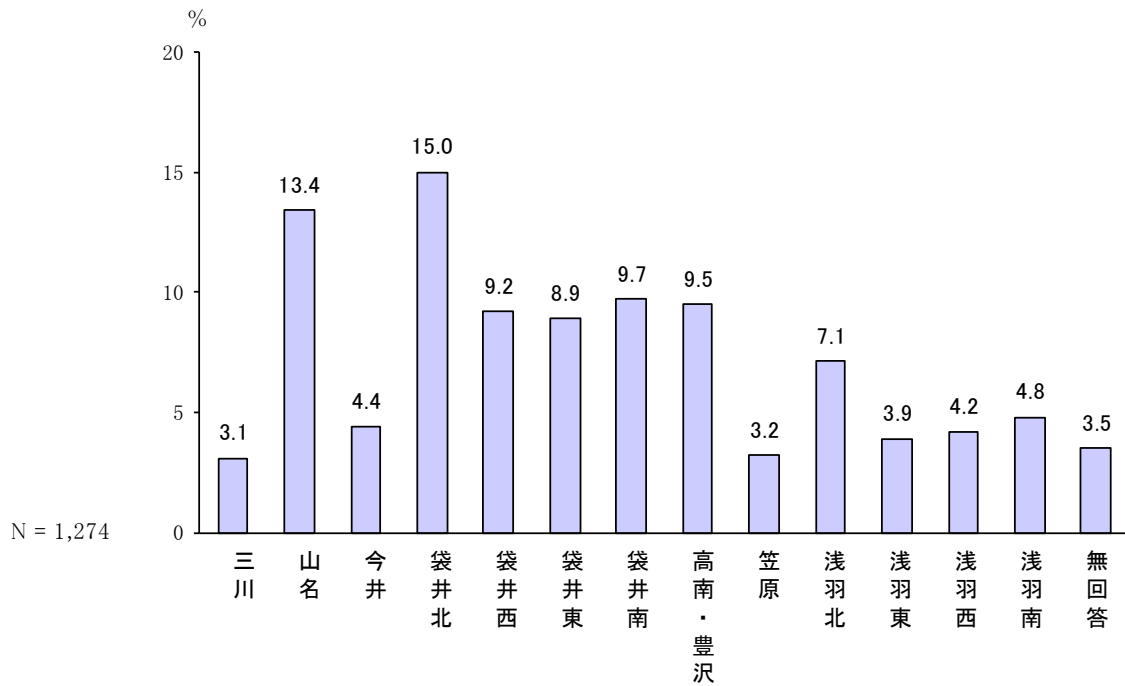
■年齢については、「70歳以上」の割合が24.6%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が21.4%、「50歳代」の割合が16.3%となっています。

■性別でみると、女性に比べ、男性で「60歳代」の割合が高く、2割台半ばとなっています。



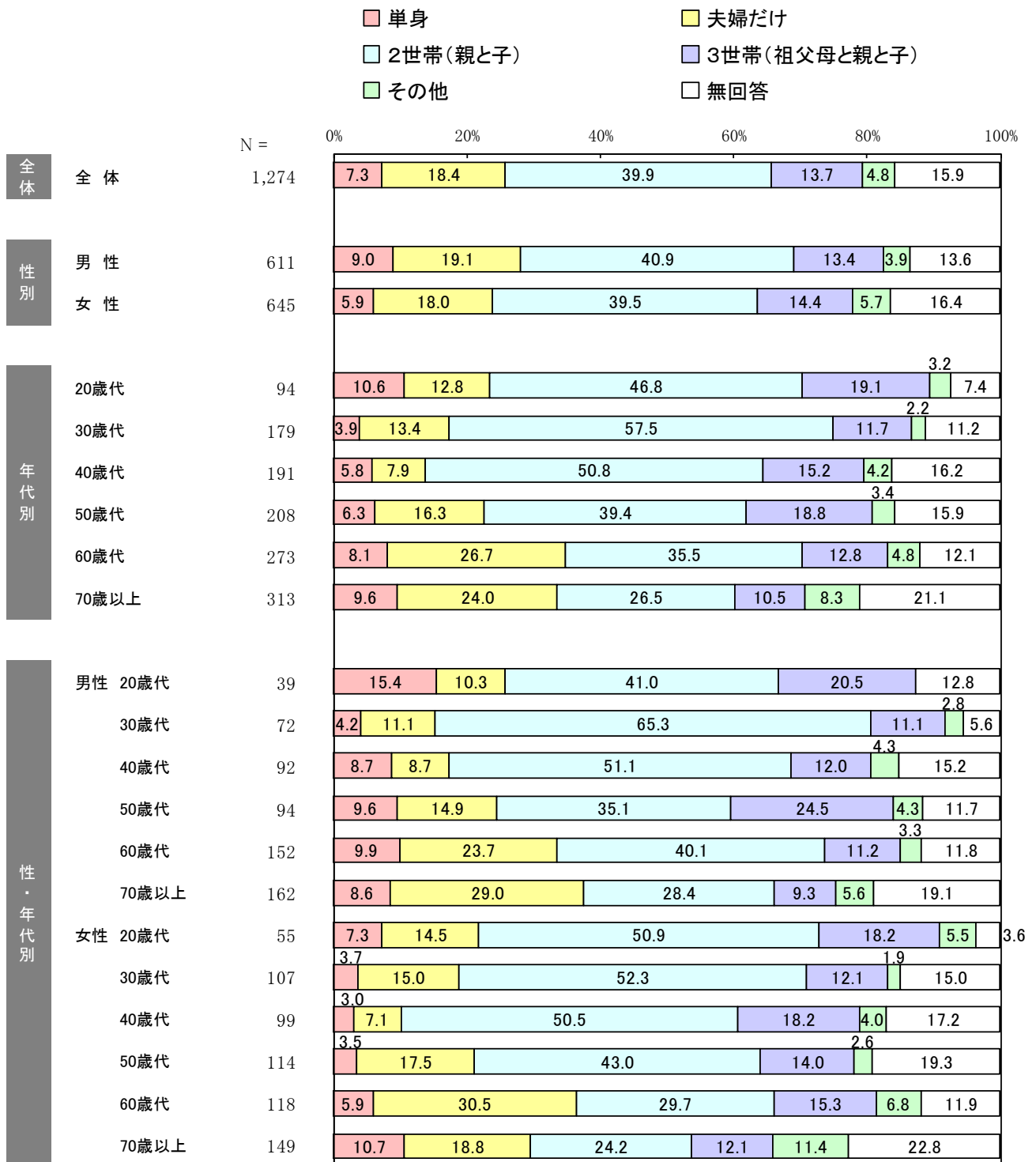
【居住地区（公民館地区）】

■居住地区（公民館地区）については、「袋井北」の割合が15.0%と最も高く、次いで「山名」の割合が13.4%となっています。

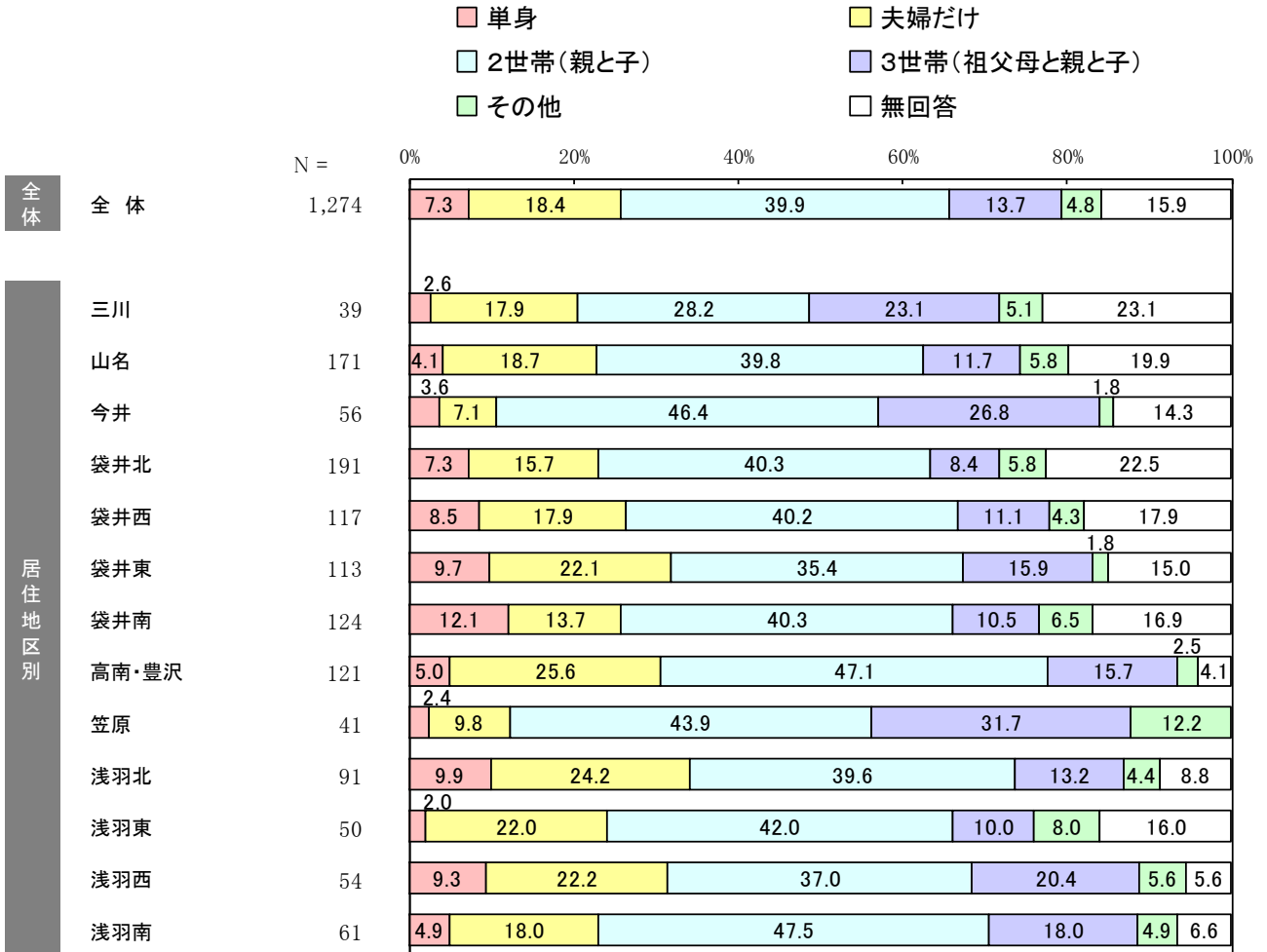


【家族構成】

- 家族構成については、「2世帯（親と子）」の割合が39.9%と最も高く、次いで「夫婦だけ」の割合が18.4%、「3世帯（祖父母と親と子）」の割合が13.7%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「2世帯（親と子）」の割合が高く、約6割となっています。また、60歳代以上で「夫婦だけ」の割合が高くなっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の70歳以上、女性の60歳代で「夫婦だけ」の割合が高く、約3割となっています。また、男性の30歳代で「2世帯（親と子）」の割合が、男性の50歳代で「3世帯（祖父母と親と子）」の割合が高くなっています。



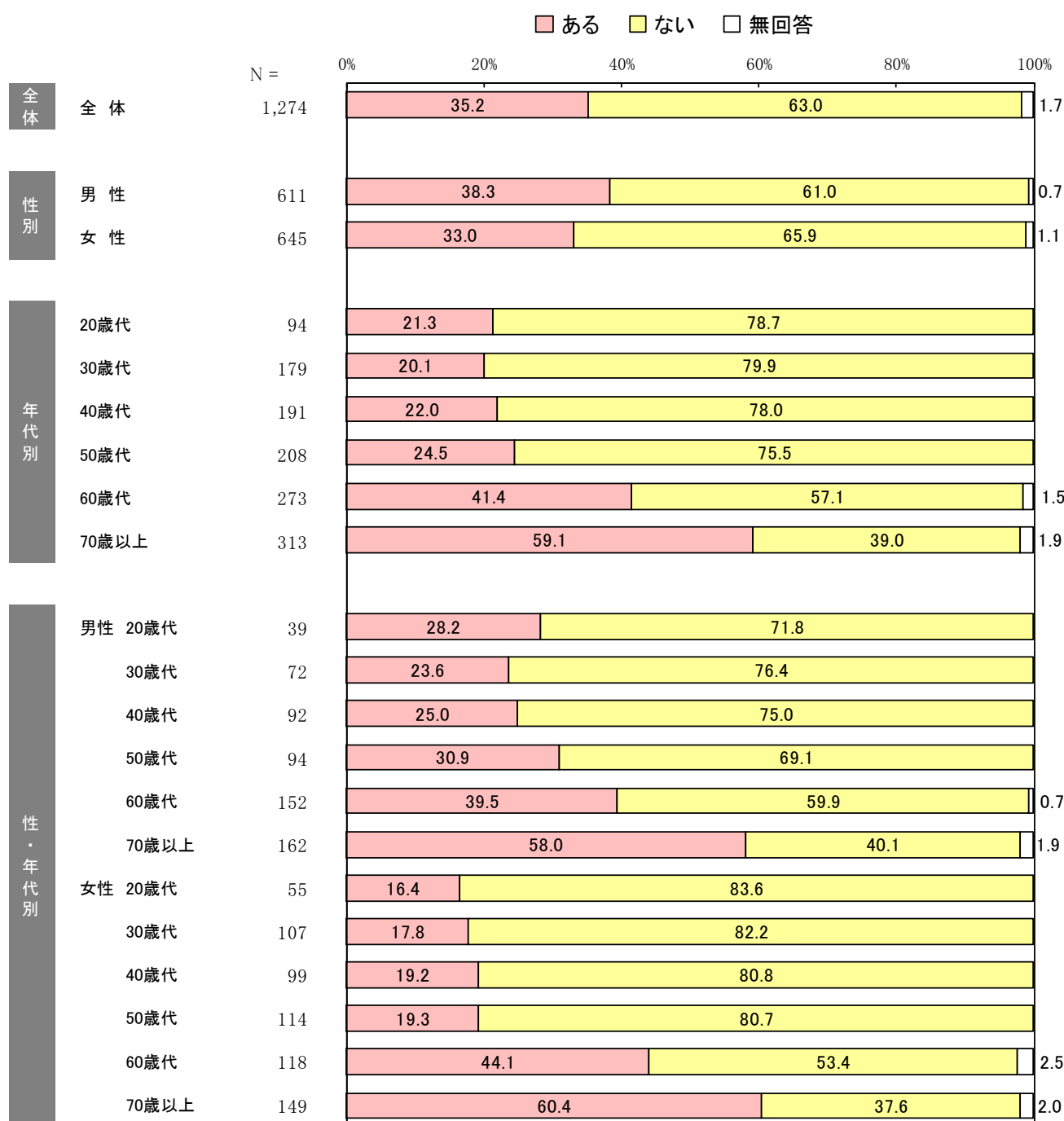
■居住地区別でみると、他の地区に比べ、高南・豊沢、浅羽南で「2世帯（親と子）」の割合が高く、約5割となっています。また、笠原で「3世帯（祖父母と親と子）」の割合が高く、約3割となっています。



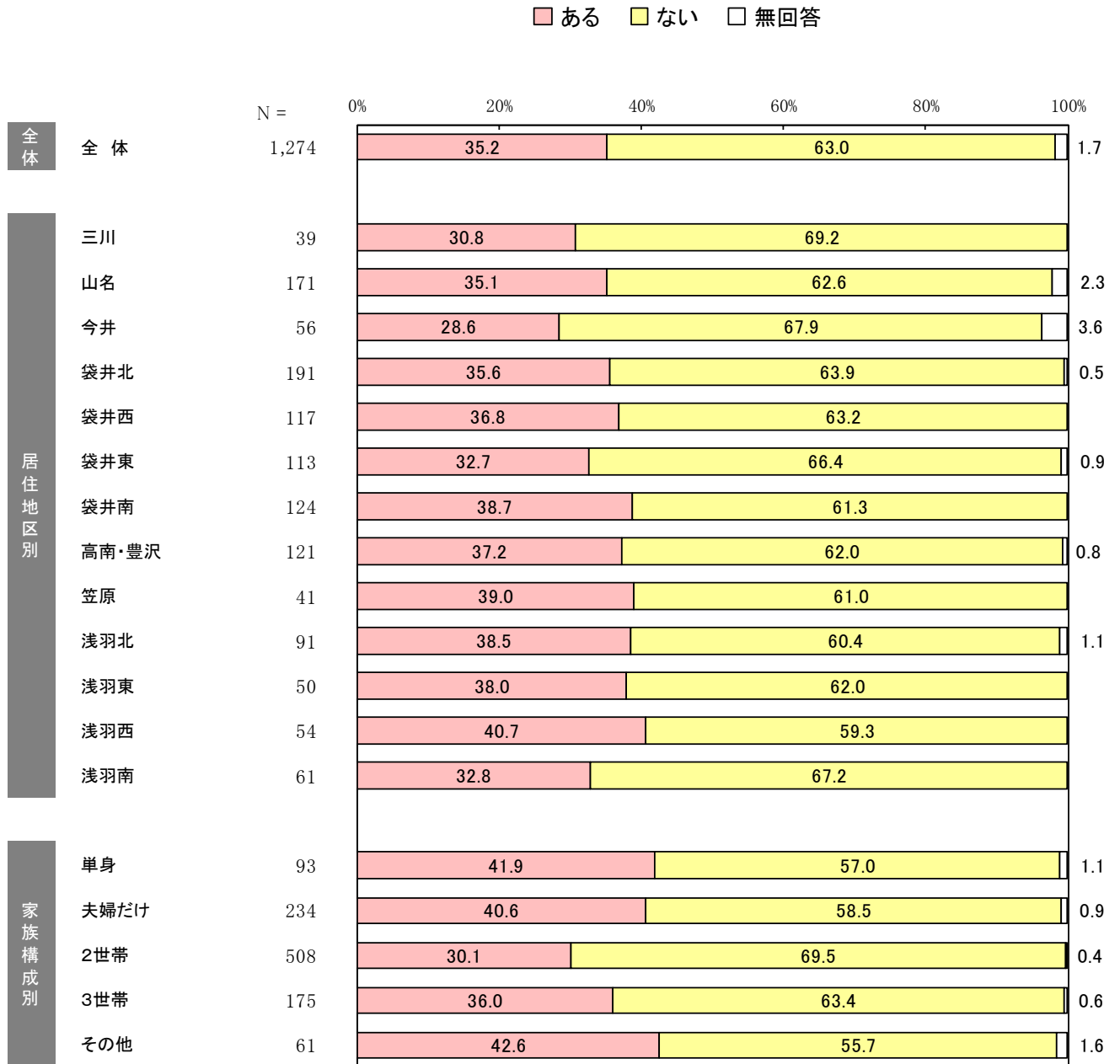
(2) あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについて

問2 あなたは、日常的な運動習慣がありますか。

- 日常的な運動習慣については、「ある」の割合が 35.2%、「ない」の割合が 63.0%となっています。
- 性別でみると、女性に比べ、男性で「ある」の割合が高く、約4割となっています。
- 年代別でみると、60歳以上に比べ、50歳以下で「ない」の割合が高く、7割を超えています。
- 性・年代別でみると、男女とも年代が上がるにつれ「ある」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の20歳代から50歳代で「ない」の割合が高く、約8割となっています。

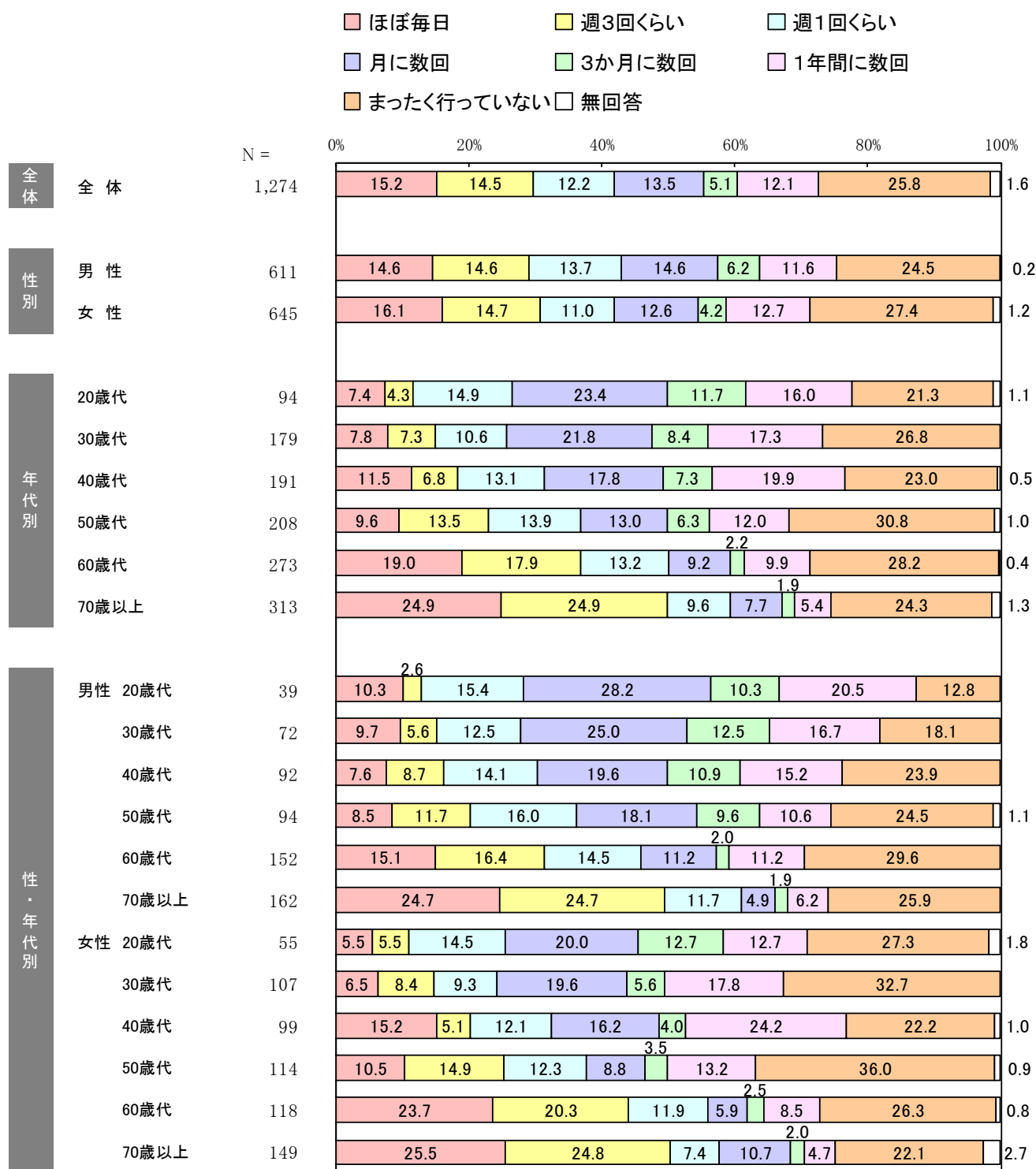


- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、今井で「ある」の割合が低くなっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身、夫婦だけで「ある」の割合が高く、約4割となっています。また、2世帯（親と子）で「ない」の割合が高く、約7割となっています。

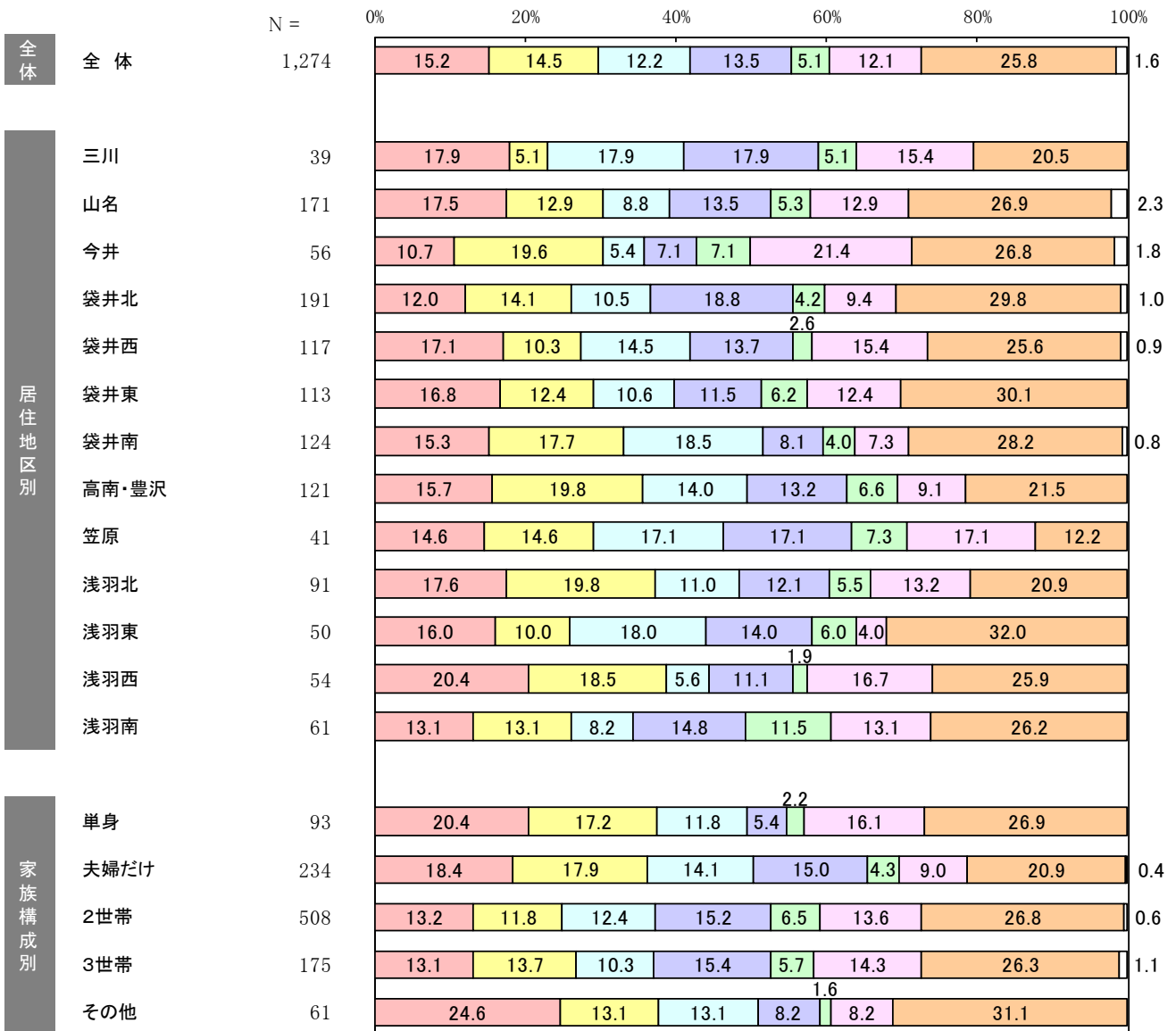
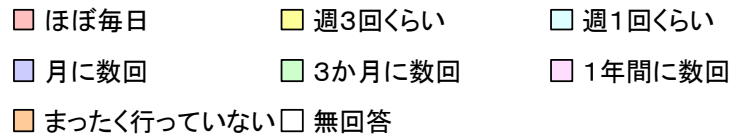


問3 あなたは、この1年間でスポーツをどのくらい行いましたか。(1つ選択)

- 1年間のスポーツの頻度については、「まったく行っていない」の割合が25.8%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が15.2%、「週3回くらい」の割合が14.5%となっています。
- 性別で見ると、大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、年代が上がるにつれ「ほぼ毎日」「週3回くらい」の割合が高くなる傾向がみられます。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の70歳以上、女性の70歳以上で「ほぼ毎日」の割合が高く、2割台半ばとなっています。また、女性の50歳代で「まったく行っていない」の割合が高く、3割台半ばとなっています。

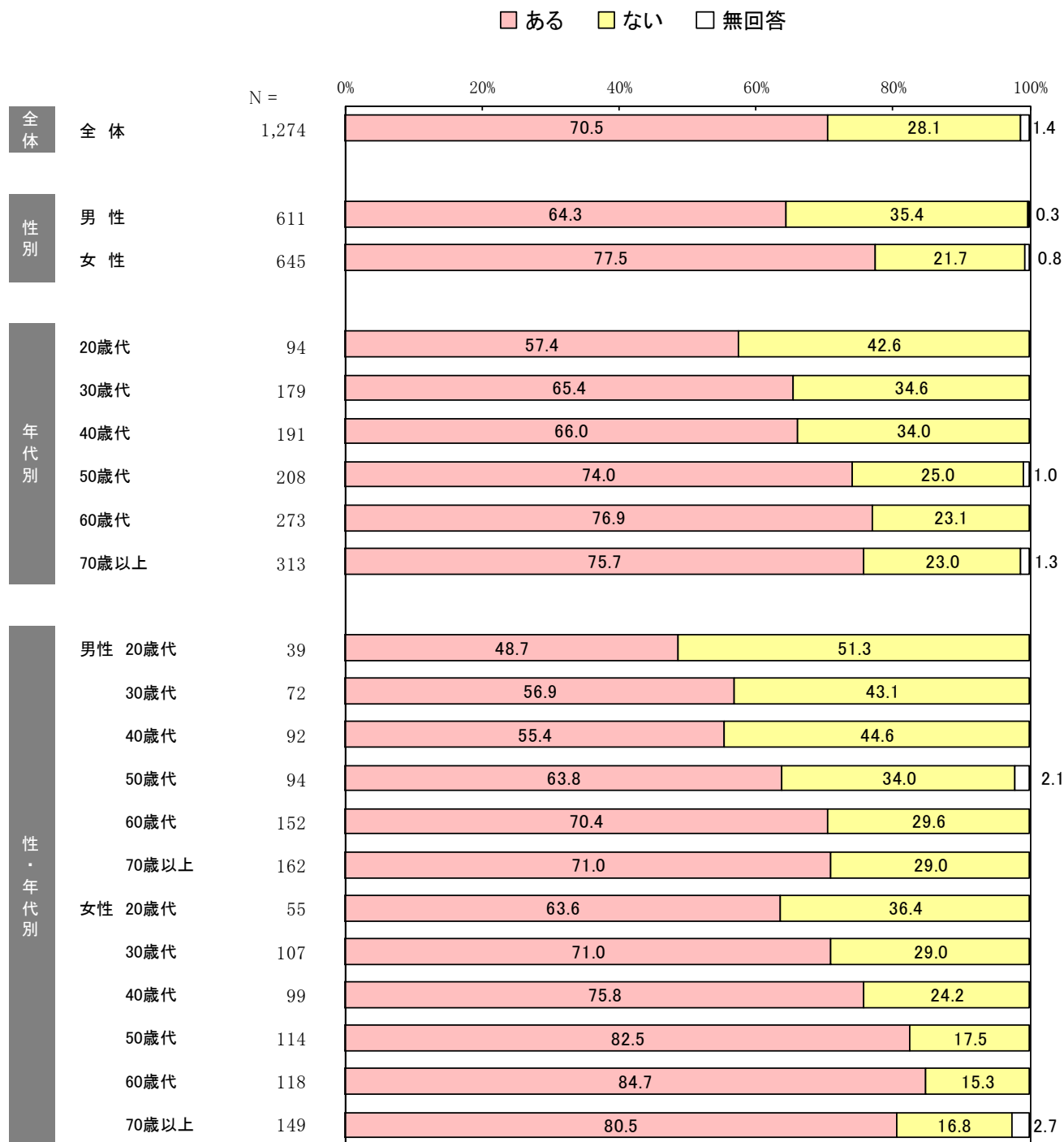


- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、笠原で「まったく行っていない」の割合が低く、約1割となっています。また、今井で「1年間に数回」の割合が高く、約2割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、夫婦だけで「まったく行っていない」の割合が低く、約2割となっています。



問4 あなたは、食生活で何か心がけていることがありますか。

- 食生活で心掛けていることの有無については、「ある」の割合が70.5%、「ない」の割合が28.1%となっています。
- 性別では、男性に比べ、女性で「ある」の割合が高く、約8割となっています。
- 年代別でみると、年代が上がるにつれ「ある」の割合が高くなる傾向がみられます。
- 性・年代別でみると、他に比べ、女性の50歳代以上で「ある」の割合が高く、8割を超えています。また、男性の20歳代から40歳代で「ない」の割合が高く、特に男性の20歳代で約5割となっています。

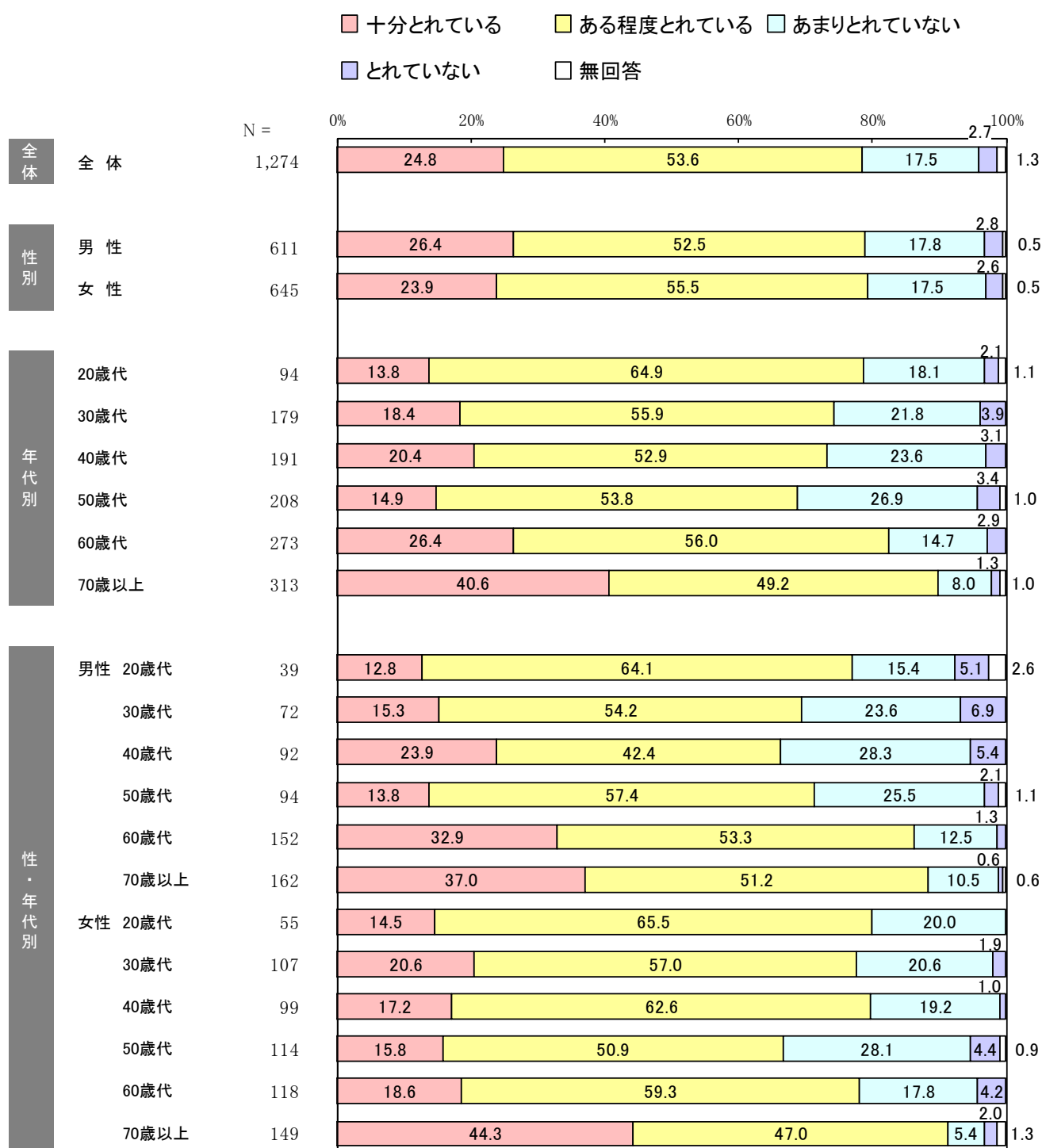


- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、高南・豊沢、浅羽東で「ある」の割合が高く、約8割となっています。また、浅羽南で「ない」の割合が高く、4割台半ばとなっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、単身、夫婦だけで「ある」の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、3世帯（祖父母と親と子）で「ない」の割合が高く、3割台半ばとなっています。



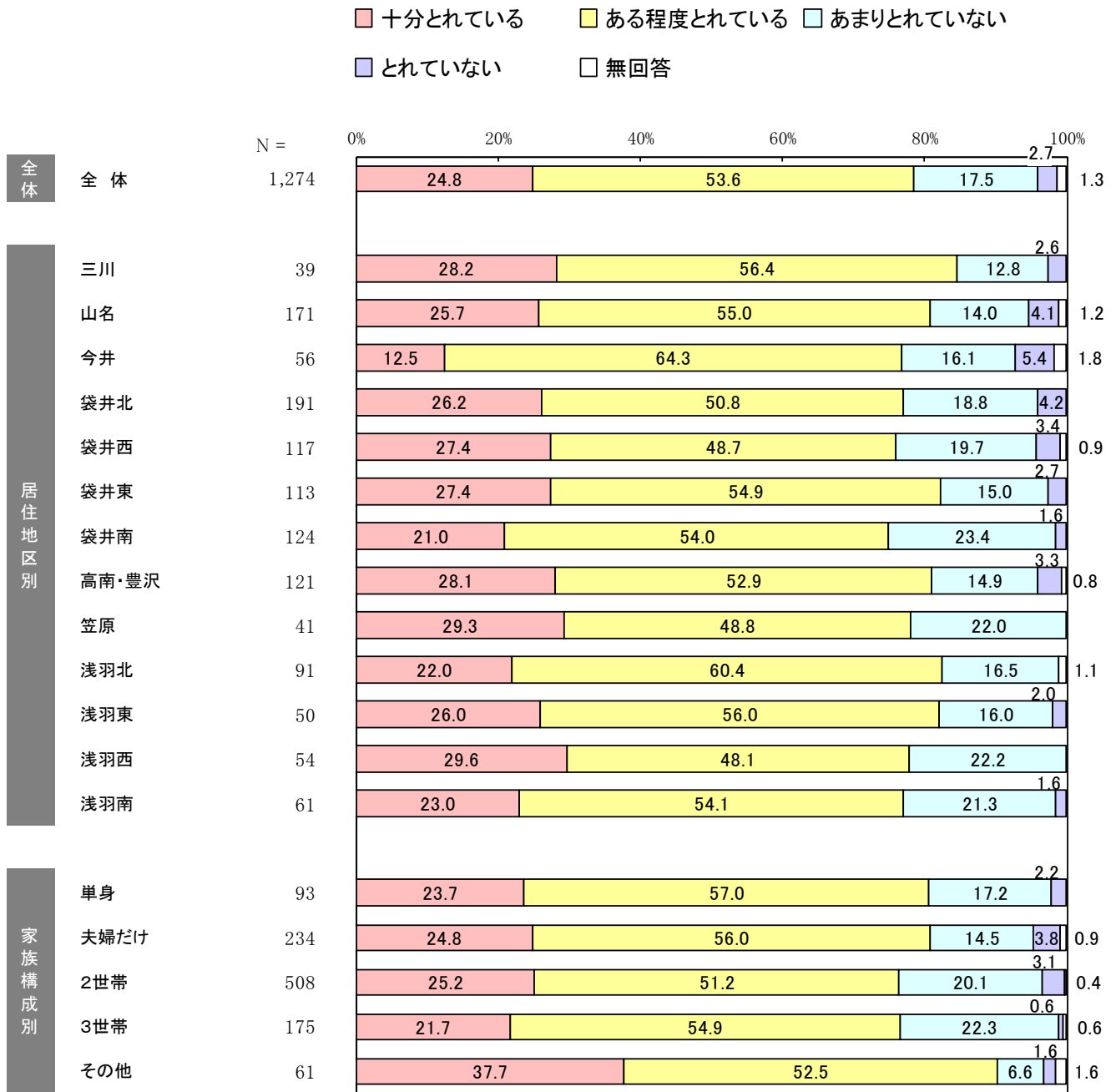
問5 あなたは、睡眠により休息がとれていますか。

- 睡眠による休息については、「十分とれている」と「ある程度とれている」をあわせた“とれている”の割合が78.4%、「あまりとれていない」と「とれていない」をあわせた“とれていない”の割合が20.2%となっています。
- 性別で見ると、大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、60歳代以上で“とれている”の割合が高く、8割を超えています。また、50歳代で“とれていない”の割合が高く、約3割となっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の70歳以上、女性の70歳以上で“とれている”の割合が高く、約9割となっています。また、男性の30歳代から50歳代、女性の50歳代で“とれていない”の割合が高く、約3割となっています。



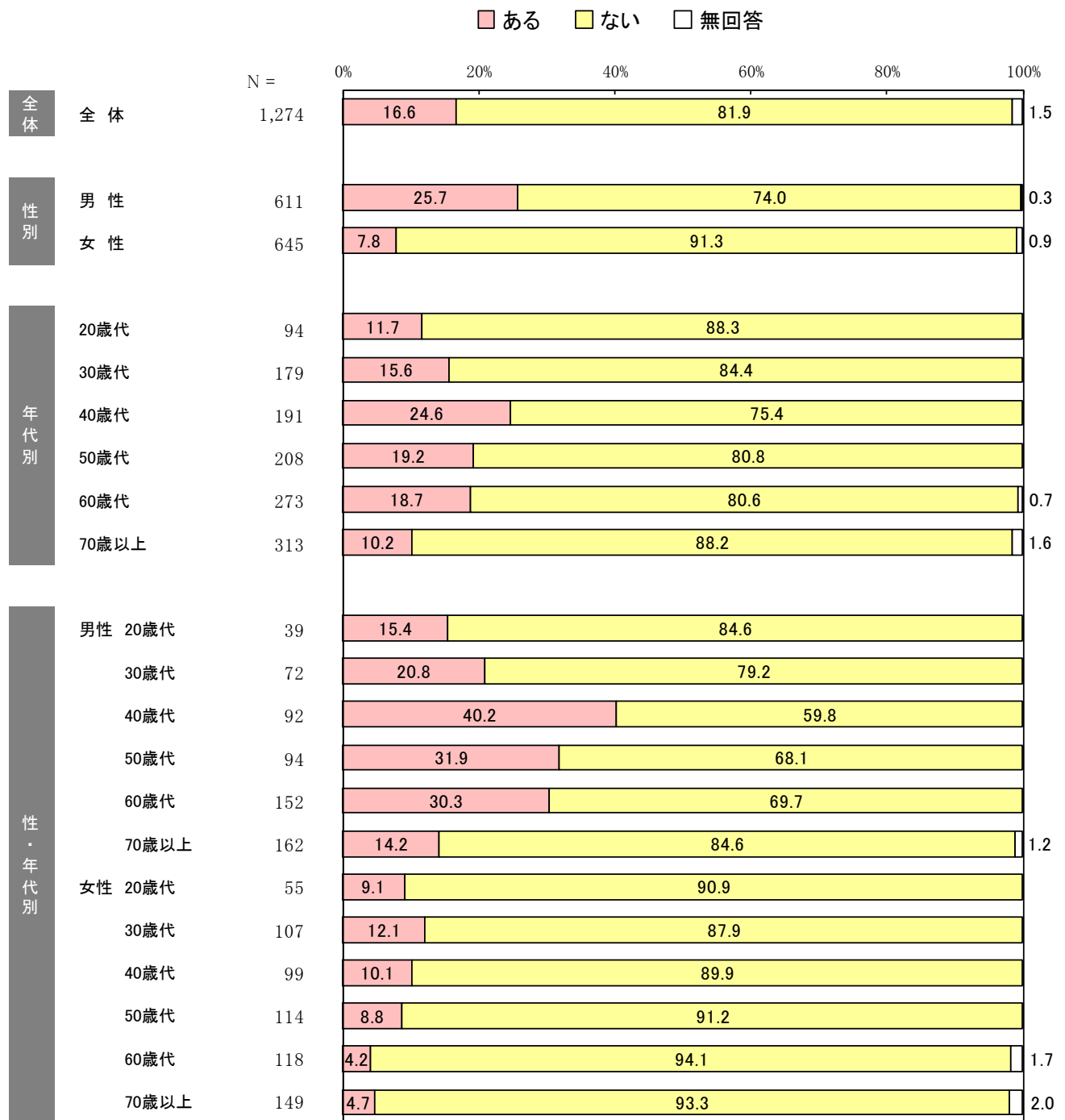
■ 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川で“とれている”の割合が高く、8割台半ばとなっています。

■ 家族構成別でみると、大きな差異はみられません。



問6 あなたは、日常的に喫煙する習慣がありますか。

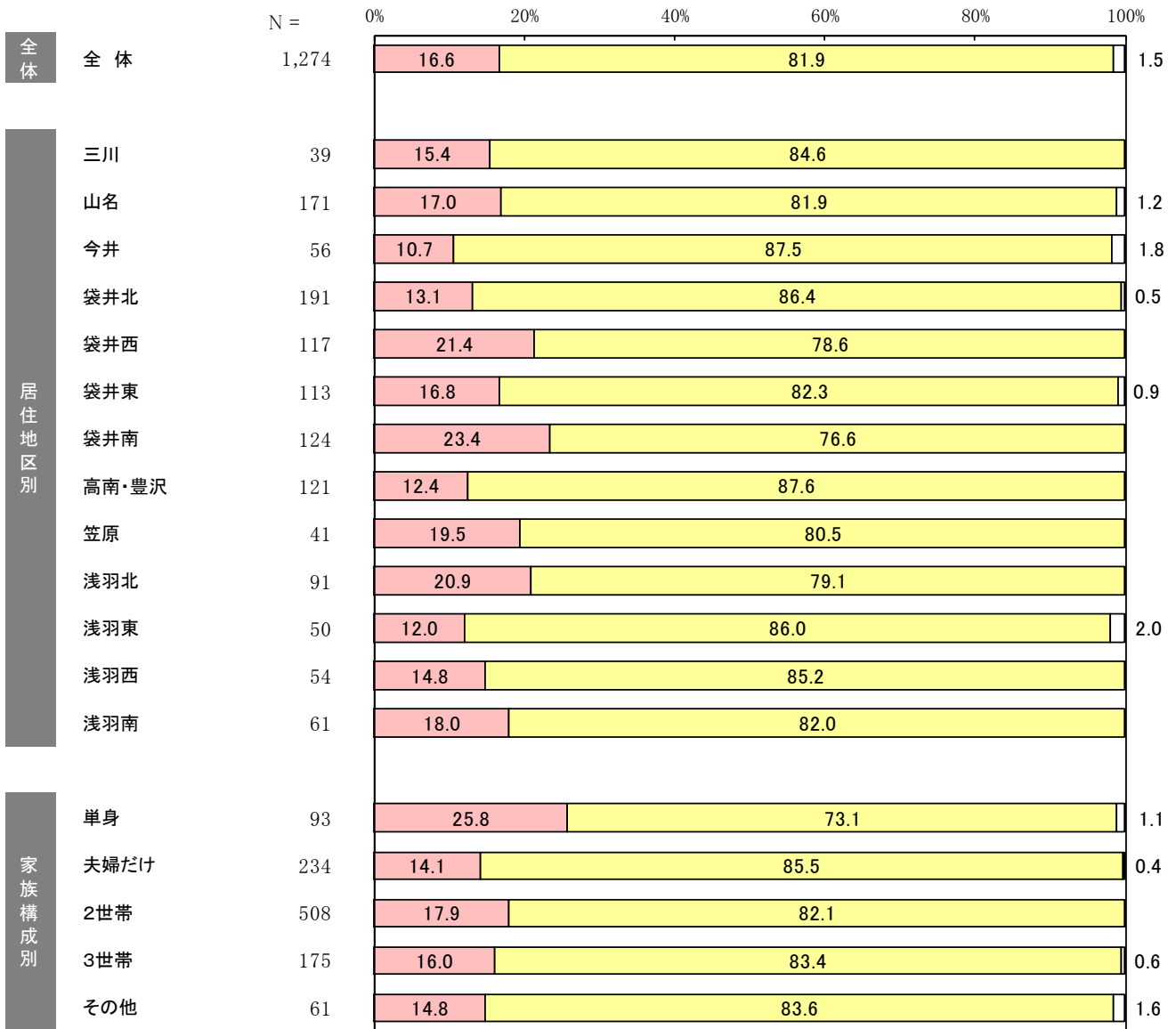
- 喫煙習慣については、「ある」の割合が16.6%、「ない」の割合が81.9%となっています。
- 性別でみると、女性に比べ、男性で「ある」の割合が高く、2割台半ばとなっています。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代、70歳以上で「ない」の割合が高く、約9割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の40歳代から60歳代で「ある」の割合が高く、特に男性の40歳代で約4割となっています。



■居住地区別で見ると、他の地区に比べ、今井、高南・豊沢で「ない」の割合が高く、約9割となっています。

■家族構成別で見ると、他に比べ、単身で「ある」の割合が高く、2割台半ばとなっています。

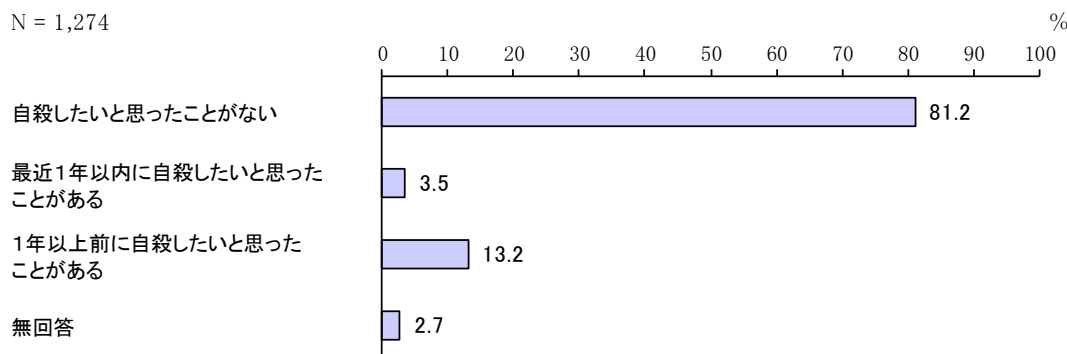
■ある ■ない □無回答



(3) あなたのこころの健康について

問7 あなたは、これまでの人生の中で、本気で自殺をしたいと考えたことがありますか。

- 自殺を本気で考えたことの有無については、「自殺したいと思ったことがない」の割合が81.2%と最も高く、次いで「1年以上前に自殺したいと思ったことがある」の割合が13.2%となっています。



【性別、年代別】

- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、50歳代以下に比べ、60歳代以上で「自殺したいと思ったことがない」の割合が高く、約9割となっています。また、20歳代、30歳代で「最近1年以内に自殺したいと思ったことがある」「1年以上前に自殺したいと思ったことがある」の割合が高くなっています。

上段：件数 下段：割合 (%)

区分		調査数	自殺したいと思 ったことがない	最近1年以内に 自殺したいと思 ったことがある	1年以上前に自 殺したいと思っ たことがある	無回 答
性別	男性	611	507	24	73	12
		100.0	83.0	3.9	11.9	2.0
性別	女性	645	523	20	93	11
		100.0	81.1	3.1	14.4	1.7
年代別	20歳代	94	66	7	22	1
		100.0	70.2	7.4	23.4	1.1
	30歳代	179	125	13	43	—
		100.0	69.8	7.3	24.0	—
	40歳代	191	150	6	36	—
		100.0	78.5	3.1	18.8	—
	50歳代	208	167	5	33	3
	100.0	80.3	2.4	15.9	1.4	
60歳代	273	242	5	21	6	
	100.0	88.6	1.8	7.7	2.2	
70歳以上	313	282	7	12	13	
	100.0	90.1	2.2	3.8	4.2	

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【性・年代別】

■性・年代別でみると、他に比べ、男性の30歳代、女性の20歳代、30歳代で「1年以上前に自殺したいと思ったことがある」の割合が高く、2割を超えています。

上段：件数 下段：割合（%）

区分		調査数	自殺したいと思っ たことがない	最近1年以内に 自殺したいと思っ たことがある	1年以上前に自殺 したいと思っ たことがある	無回答
性・年代別	男性 20歳代	39	30	4	6	—
		100.0	76.9	10.3	15.4	—
	30歳代	72	48	6	19	—
		100.0	66.7	8.3	26.4	—
	40歳代	92	72	4	17	—
		100.0	78.3	4.3	18.5	—
	50歳代	94	72	1	18	3
		100.0	76.6	1.1	19.1	3.2
	60歳代	152	136	5	8	4
		100.0	89.5	3.3	5.3	2.6
	70歳以上	162	149	4	5	5
		100.0	92.0	2.5	3.1	3.1
	女性 20歳代	55	36	3	16	1
		100.0	65.5	5.5	29.1	1.8
30歳代	107	77	7	24	—	
	100.0	72.0	6.5	22.4	—	
40歳代	99	78	2	19	—	
	100.0	78.8	2.0	19.2	—	
50歳代	114	95	4	15	—	
	100.0	83.3	3.5	13.2	—	
60歳代	118	104	—	12	2	
	100.0	88.1	—	10.2	1.7	
70歳以上	149	131	3	7	8	
	100.0	87.9	2.0	4.7	5.4	

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【居住地区別、家族構成別】

- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、三川、高南・豊沢で「自殺したいと思ったことがない」の割合が高く、9割を超えています。また、今井、笠原で「1年以上前に自殺したいと思ったことがある」の割合が高く、約2割となっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、夫婦だけで「自殺したいと思ったことがない」の割合が高く、約9割となっています。また、単身で「1年以上前に自殺したいと思ったことがある」の割合が高く、約2割となっています。

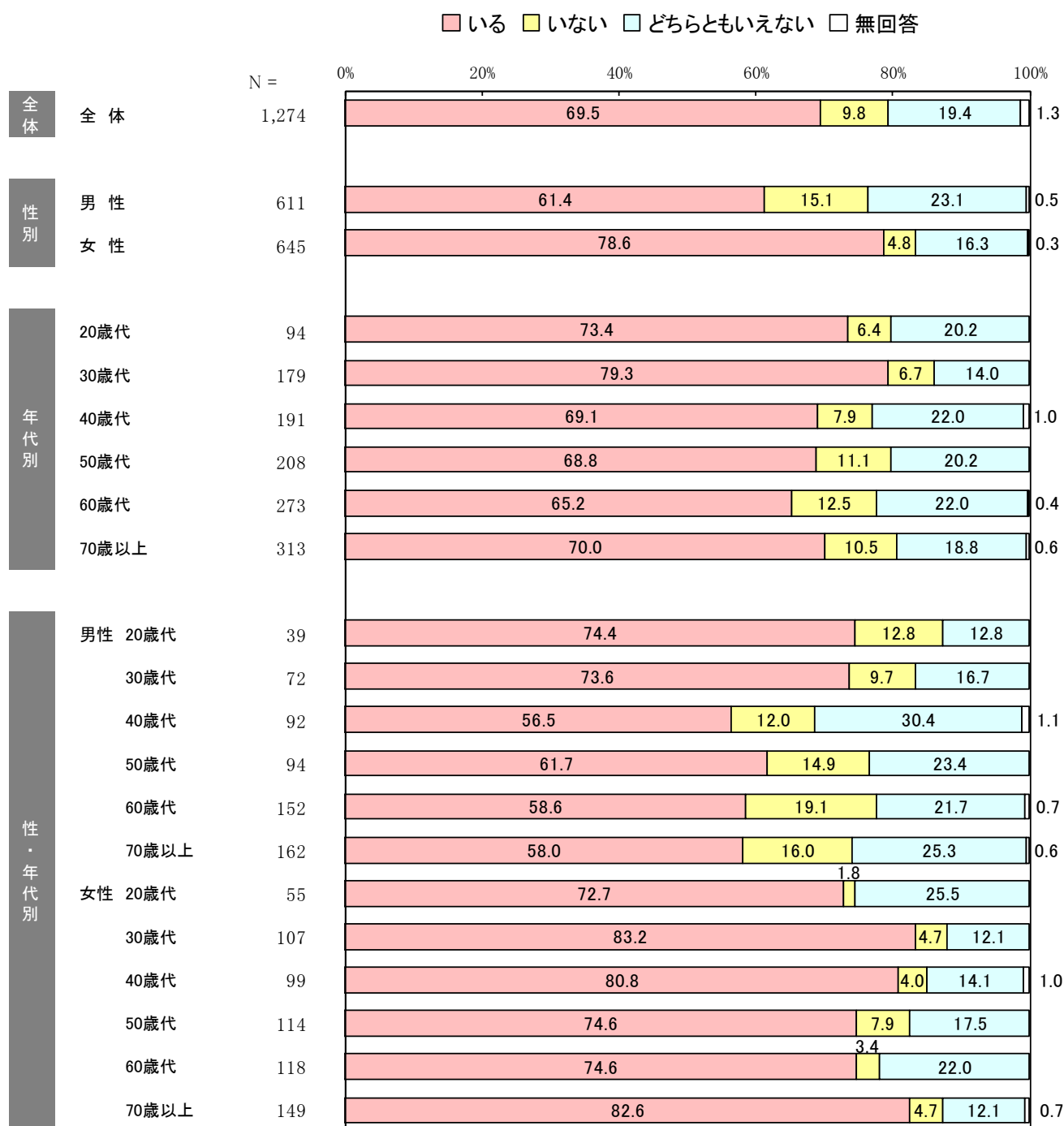
上段：件数 下段：割合（%）

区分		調査数	自殺したいと思 ったことがない	最近1年以内に 自殺したいと思 ったことがある	1年以上前に自 殺したいと思っ たことがある	無回答
居住地区別	三川	39	37	—	2	—
		100.0	94.9	—	5.1	—
	山名	171	135	4	27	5
		100.0	78.9	2.3	15.8	2.9
	今井	56	43	3	11	—
		100.0	76.8	5.4	19.6	—
	袋井北	191	149	6	31	5
		100.0	78.0	3.1	16.2	2.6
	袋井西	117	92	5	15	6
		100.0	78.6	4.3	12.8	5.1
	袋井東	113	91	4	18	—
		100.0	80.5	3.5	15.9	—
	袋井南	124	107	2	15	1
		100.0	86.3	1.6	12.1	0.8
	高南・豊沢	121	109	3	8	2
	100.0	90.1	2.5	6.6	1.7	
笠原	41	32	1	7	1	
	100.0	78.0	2.4	17.1	2.4	
浅羽北	91	80	2	8	1	
	100.0	87.9	2.2	8.8	1.1	
浅羽東	50	42	2	4	2	
	100.0	84.0	4.0	8.0	4.0	
浅羽西	54	44	4	8	—	
	100.0	81.5	7.4	14.8	—	
浅羽南	61	49	3	9	—	
	100.0	80.3	4.9	14.8	—	
家族構成別	単身	93	71	3	19	—
		100.0	76.3	3.2	20.4	—
	夫婦だけ	234	210	4	13	8
		100.0	89.7	1.7	5.6	3.4
	2世帯	508	409	19	77	5
		100.0	80.5	3.7	15.2	1.0
3世帯	175	142	7	26	2	
	100.0	81.1	4.0	14.9	1.1	
その他	61	48	2	11	1	
	100.0	78.7	3.3	18.0	1.6	

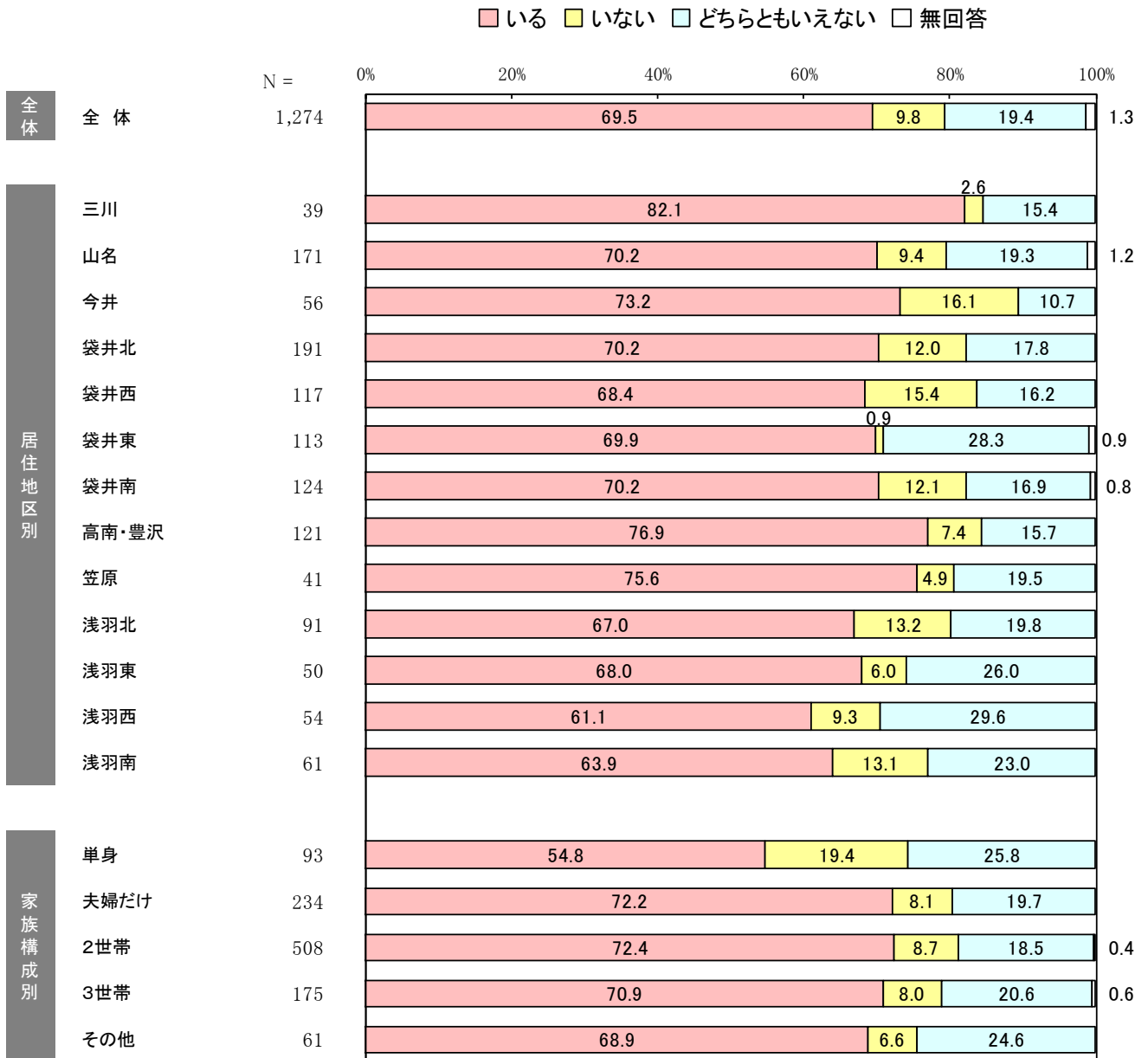
1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

問8 あなたの周りには、あなた自身が悩みを抱えたときやストレスを感じたときに、相談したり、助けを求めたりすることができる人はいますか。

- 相談相手の有無については、「いる」の割合が69.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が19.4%となっています。
- 性別でみると、女性に比べ、男性で「いない」「どちらともいえない」の割合が高くなっています。
- 年代別でみると、年代が上がるにつれ「いない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年代に比べ、30歳代で「いる」の割合が高く、約8割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、女性の30歳代、40歳代、70歳以上で「いる」の割合が高く、約8割となっています。また、男性の60歳代で「いない」の割合が高く、約2割となっています。



- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川で「いる」の割合が高く、約8割となっています。また、今井、袋井西で「いない」の割合が高く、1割台半ばとなっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身で「いる」の割合が低く、「いない」「どちらともいえない」の割合が高くなっています。

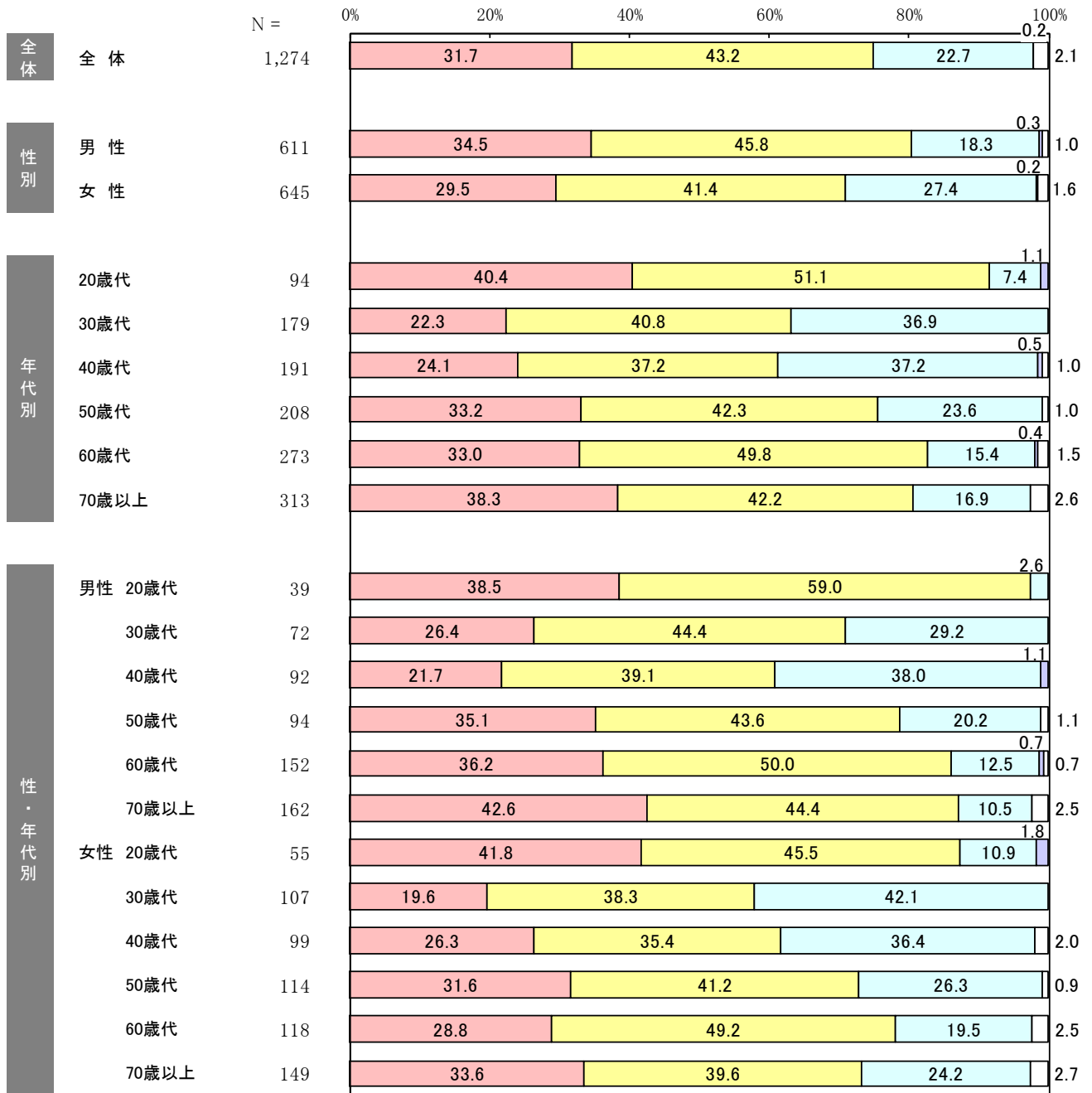


(4) 男女共同参画社会について

問9 あなたは、「男女共同参画社会」という言葉やその意味を知っていますか。

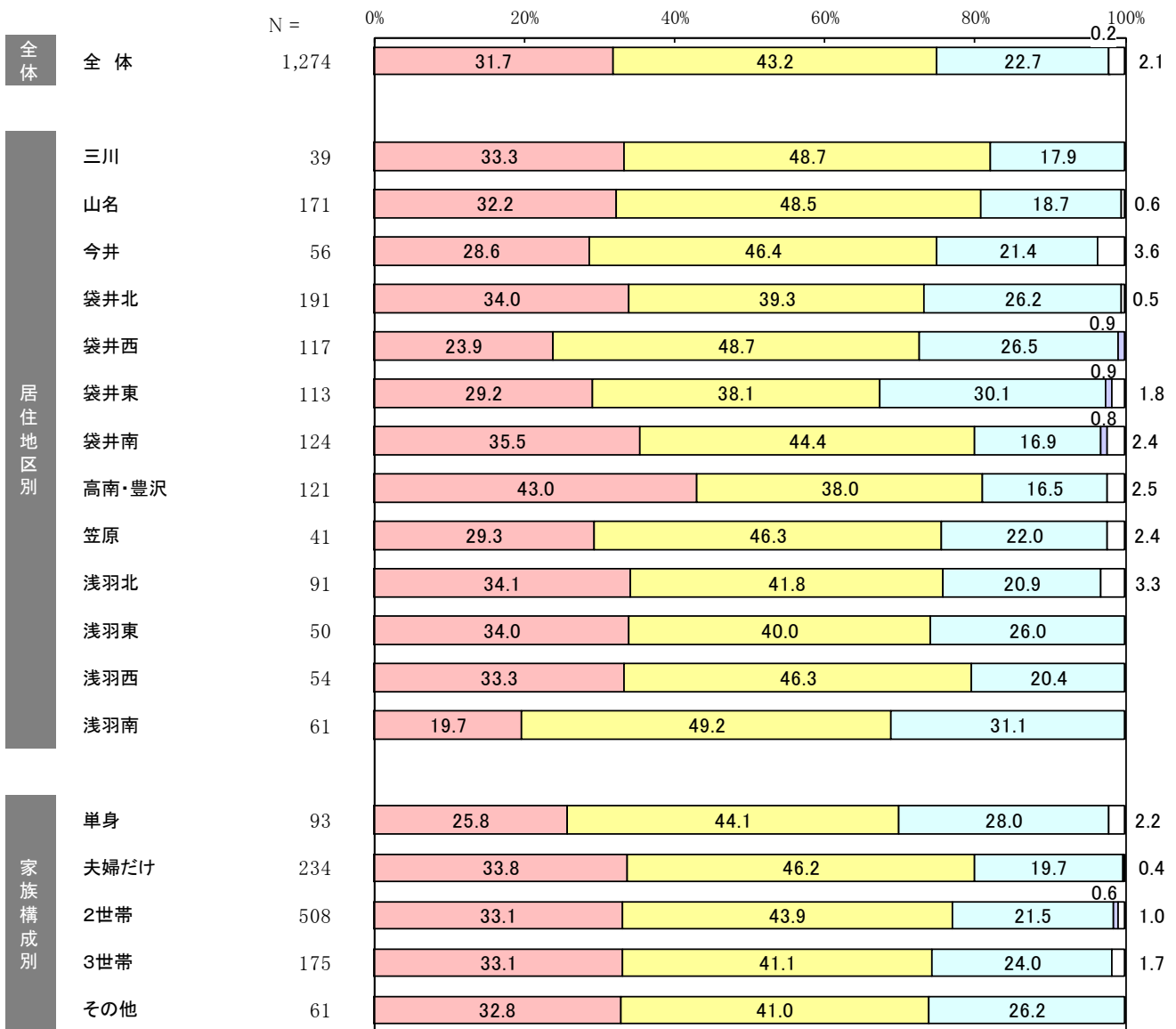
- 「男女共同参画社会」の認知度については、「聞いたことはある(意味はよく知らない)」の割合が43.2%と最も高く、次いで「意味も含めて知っている」の割合が31.7%、「知らない(初めて聞いた)」の割合が22.7%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「意味も含めて知っている」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「知らない(初めて聞いた)」の割合が高くなっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代、70歳以上で「意味も含めて知っている」の割合が高く、約4割となっています。また、30歳代、40歳代で「知らない(初めて聞いた)」の割合が高く、約4割となっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の20歳代、70歳以上、女性の20歳代で「意味も含めて知っている」の割合が高く、約4割となっています。また、男性の40歳代、女性の30歳代で「知らない(初めて聞いた)」の割合が高く、約4割となっています。

- 意味も含めて知っている
- 聞いたことはある(意味はよく知らない)
- 知らない(初めて聞いた)
- その他
- 無回答



- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、高南・豊沢で「意味も含めて知っている」の割合が高く、約4割となっています。また、袋井東、浅羽南で「知らない(初めて聞いた)」の割合が高く、約3割となっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、単身で「知らない(初めて聞いた)」の割合が高く、約3割となっています。

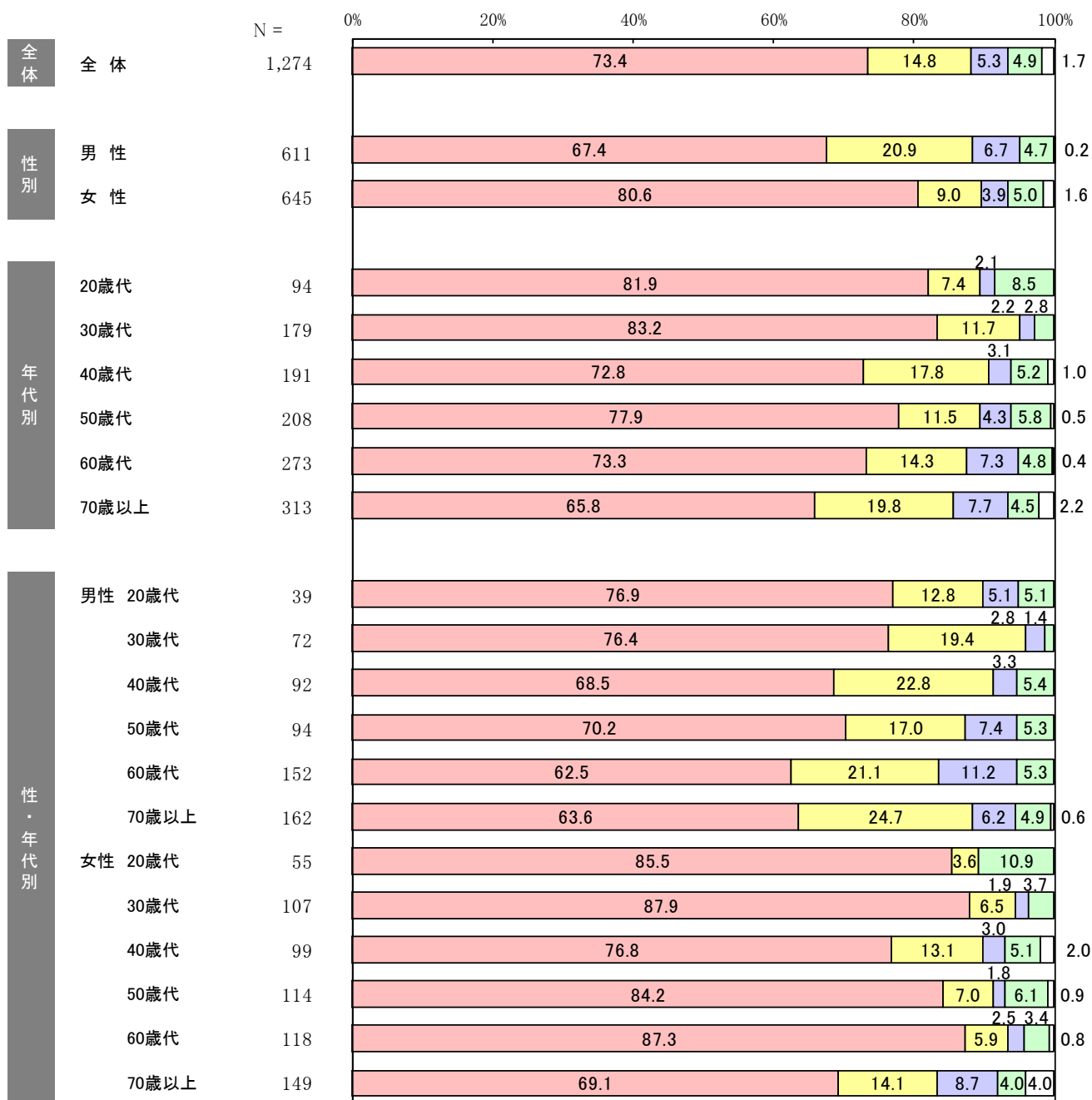
- 意味も含めて知っている
- 聞いたことはある(意味はよく知らない)
- 知らない(初めて聞いた)
- その他
- 無回答



問 10 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

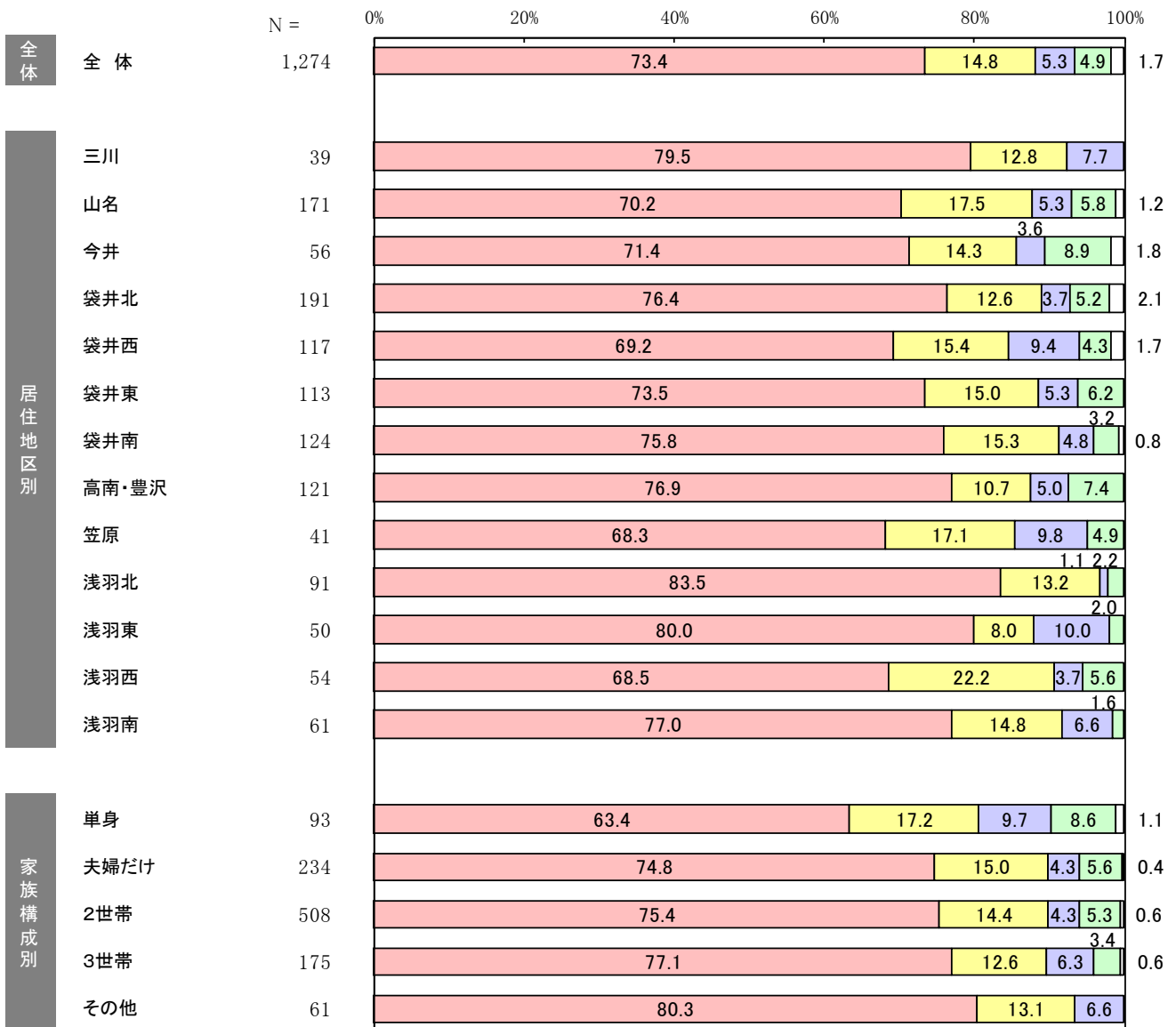
- 男女の役割分担については、「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が73.4%と最も高く、次いで「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」の割合が14.8%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が高くなっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が高く、約8割となっています。また、70歳以上で「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」の割合が高く、約2割となっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、女性の20歳代、30歳代、50歳代、60歳代で「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が高く、8割を超えています。また、男性の40歳代、60歳代以上で「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」の割合が高く、2割を超えています。

- 男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい
- 男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- 女性は仕事を中心にし、男性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- 男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
- その他
- 無回答



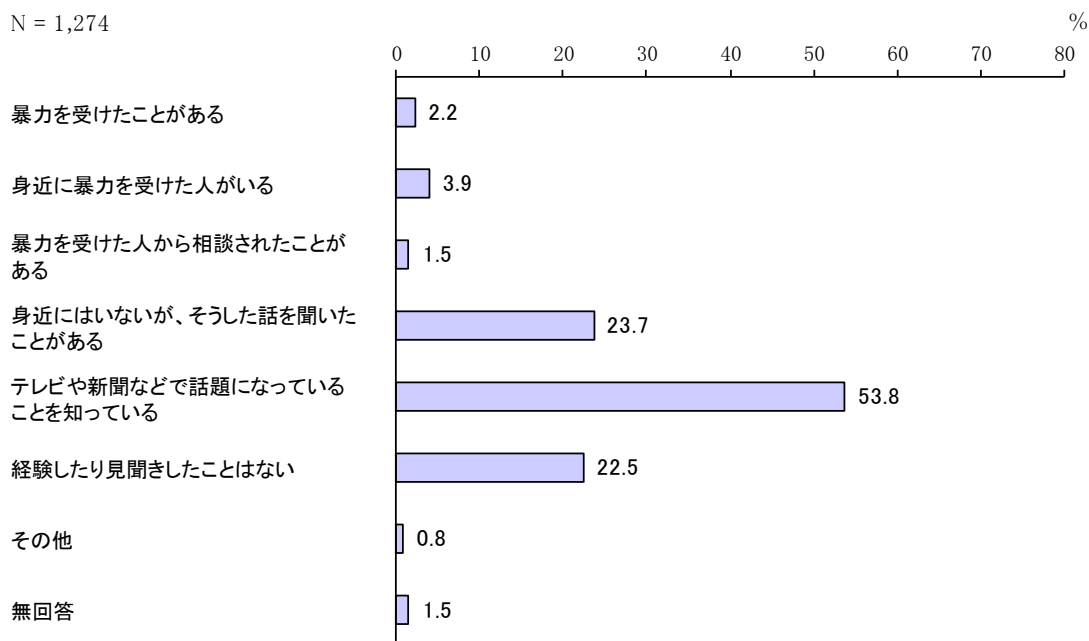
- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川、浅羽北、浅羽東、浅羽南で「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が高く、約8割となっています。また、山名、浅羽西で「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」の割合が高くなっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身で「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」の割合が低く、約6割となっています。

- 男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい
- 男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- 女性は仕事を中心にし、男性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- 男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
- その他
- 無回答



問 11 あなたは、過去1年間に「夫や妻・恋人などから親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス)について、経験したり見聞きしたことがありますか。(当てはまるもの全て選択)

■ドメスティック・バイオレンスの経験については、「テレビや新聞などで話題になっていることを知っている」の割合が53.8%と最も高く、次いで「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」の割合が23.7%、「経験したり見聞きしたことはない」の割合が22.5%となっています。



【性別】

■性別でみると、大きな差異はみられません。

上段：件数 下段：割合 (%)

区分		調査数	暴力を受けたことがある	身近に暴力を受けた人がある	暴力を受けた人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで話題になっていることを知っている	経験したり見聞きしたことはない	その他	無回答
性別	男性	611	8	18	6	142	331	144	2	3
		100.0	1.3	2.9	1.0	23.2	54.2	23.6	0.3	0.5
女性	女性	645	20	31	12	158	350	143	7	5
		100.0	3.1	4.8	1.9	24.5	54.3	22.2	1.1	0.8

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【年代別、性・年代別】

- 年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代以上で「テレビや新聞などで話題になっていることを知っている」の割合が高く、約6割となっています。また、20歳代で「経験したり見聞きしたことはない」の割合が高く、約3割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の70歳以上で「テレビや新聞などで話題になっていることを知っている」の割合が高く、6割台半ばとなっています。

上段：件数 下段：割合（％）

区分		調査数	暴力を受けたことがある	身近に暴力を受けた人がいる	暴力を受けた人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで話題になっていることを知っている	経験したり見聞きしたことはない	その他	無回答
年代別	20歳代	94	2	7	5	20	42	29	1	1
		100.0	2.1	7.4	5.3	21.3	44.7	30.9	1.1	1.1
	30歳代	179	4	10	4	44	91	36	3	—
		100.0	2.2	5.6	2.2	24.6	50.8	20.1	1.7	—
	40歳代	191	7	12	3	45	88	48	2	—
		100.0	3.7	6.3	1.6	23.6	46.1	25.1	1.0	—
	50歳代	208	4	5	2	62	110	42	3	1
	100.0	1.9	2.4	1.0	29.8	52.9	20.2	1.4	0.5	
60歳代	273	7	8	—	59	160	64	1	1	
	100.0	2.6	2.9	—	21.6	58.6	23.4	0.4	0.4	
70歳以上	313	4	7	5	70	192	67	—	5	
	100.0	1.3	2.2	1.6	22.4	61.3	21.4	—	1.6	
性・年代別	男性 20歳代	39	—	1	1	11	16	13	—	—
		100.0	—	2.6	2.6	28.2	41.0	33.3	—	—
	30歳代	72	—	6	1	15	36	14	1	—
		100.0	—	8.3	1.4	20.8	50.0	19.4	1.4	—
	40歳代	92	2	4	2	19	38	30	1	—
		100.0	2.2	4.3	2.2	20.7	41.3	32.6	1.1	—
	50歳代	94	2	2	1	27	52	18	—	—
		100.0	2.1	2.1	1.1	28.7	55.3	19.1	—	—
	60歳代	152	3	2	—	34	85	38	—	1
		100.0	2.0	1.3	—	22.4	55.9	25.0	—	0.7
	70歳以上	162	1	3	1	36	104	31	—	2
		100.0	0.6	1.9	0.6	22.2	64.2	19.1	—	1.2
	女性 20歳代	55	2	6	4	9	26	16	1	1
		100.0	3.6	10.9	7.3	16.4	47.3	29.1	1.8	1.8
30歳代	107	4	4	3	29	55	22	2	—	
	100.0	3.7	3.7	2.8	27.1	51.4	20.6	1.9	—	
40歳代	99	5	8	1	26	50	18	1	—	
	100.0	5.1	8.1	1.0	26.3	50.5	18.2	1.0	—	
50歳代	114	2	3	1	35	58	24	3	1	
	100.0	1.8	2.6	0.9	30.7	50.9	21.1	2.6	0.9	
60歳代	118	4	6	—	25	72	26	—	—	
	100.0	3.4	5.1	—	21.2	61.0	22.0	—	—	
70歳以上	149	3	4	3	33	88	36	—	3	
	100.0	2.0	2.7	2.0	22.1	59.1	24.2	—	2.0	

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【居住地区別、家族構成別】

- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、袋井南、浅羽西で「テレビや新聞などで話題になっていることを知っている」の割合が高く、約6割となっています。また、笠原で「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」の割合が、浅羽南で「経験したり見聞きしたことはない」の割合が高く、約4割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身、夫婦だけで「テレビや新聞などで話題になっていることを知っている」の割合が高く、約6割となっています。

上段：件数 下段：割合（%）

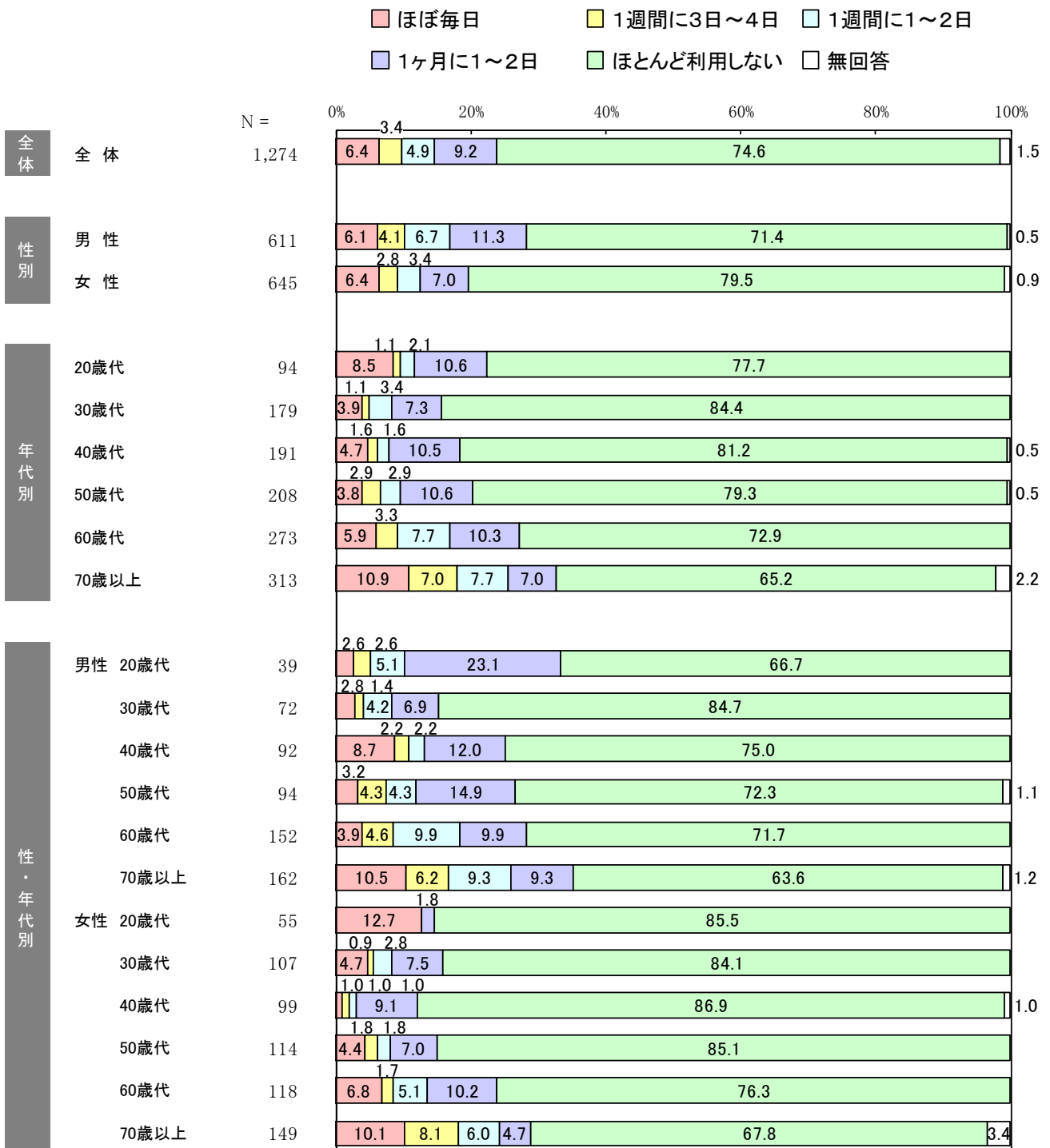
区分		調査数	ある 暴力を受けたことが	身近に暴力を受けた 人がいる	暴力を受けた人から 相談されたことがある	身近にはいないが、 そうした話を聞いた ことがある	テレビや新聞などで 話題になっていること を知っている	経験したり見聞きした ことはない	その他	無回答
居住地区別	三川	39	2	—	1	8	16	14	—	—
		100.0	5.1	—	2.6	20.5	41.0	35.9	—	—
	山名	171	3	5	2	35	98	42	1	3
		100.0	1.8	2.9	1.2	20.5	57.3	24.6	0.6	1.8
	今井	56	1	4	—	13	30	13	—	—
		100.0	1.8	7.1	—	23.2	53.6	23.2	—	—
	袋井北	191	3	11	3	46	110	36	1	1
		100.0	1.6	5.8	1.6	24.1	57.6	18.8	0.5	0.5
	袋井西	117	3	4	3	24	65	27	2	1
		100.0	2.6	3.4	2.6	20.5	55.6	23.1	1.7	0.9
	袋井東	113	2	2	2	29	62	21	1	—
		100.0	1.8	1.8	1.8	25.7	54.9	18.6	0.9	—
	袋井南	124	3	4	3	24	75	29	—	2
		100.0	2.4	3.2	2.4	19.4	60.5	23.4	—	1.6
	高南・豊沢	121	5	8	2	34	59	22	1	1
100.0		4.1	6.6	1.7	28.1	48.8	18.2	0.8	0.8	
笠原	41	1	1	—	16	22	5	1	—	
	100.0	2.4	2.4	—	39.0	53.7	12.2	2.4	—	
浅羽北	91	1	3	—	22	50	23	1	—	
	100.0	1.1	3.3	—	24.2	54.9	25.3	1.1	—	
浅羽東	50	1	—	1	15	28	10	1	—	
	100.0	2.0	—	2.0	30.0	56.0	20.0	2.0	—	
浅羽西	54	1	3	2	10	33	11	1	—	
	100.0	1.9	5.6	3.7	18.5	61.1	20.4	1.9	—	
浅羽南	61	1	3	—	19	22	23	—	—	
	100.0	1.6	4.9	—	31.1	36.1	37.7	—	—	
家族構成別	単身	93	3	4	—	21	55	20	—	1
		100.0	3.2	4.3	—	22.6	59.1	21.5	—	1.1
	夫婦だけ	234	5	4	1	63	144	42	—	2
		100.0	2.1	1.7	0.4	26.9	61.5	17.9	—	0.9
	2世帯	508	10	22	10	133	259	118	6	1
		100.0	2.0	4.3	2.0	26.2	51.0	23.2	1.2	0.2
	3世帯	175	5	9	2	34	92	41	1	2
		100.0	2.9	5.1	1.1	19.4	52.6	23.4	0.6	1.1
その他	61	3	5	1	9	34	14	1	2	
	100.0	4.9	8.2	1.6	14.8	55.7	23.0	1.6	3.3	

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

(5) 自転車の利用について

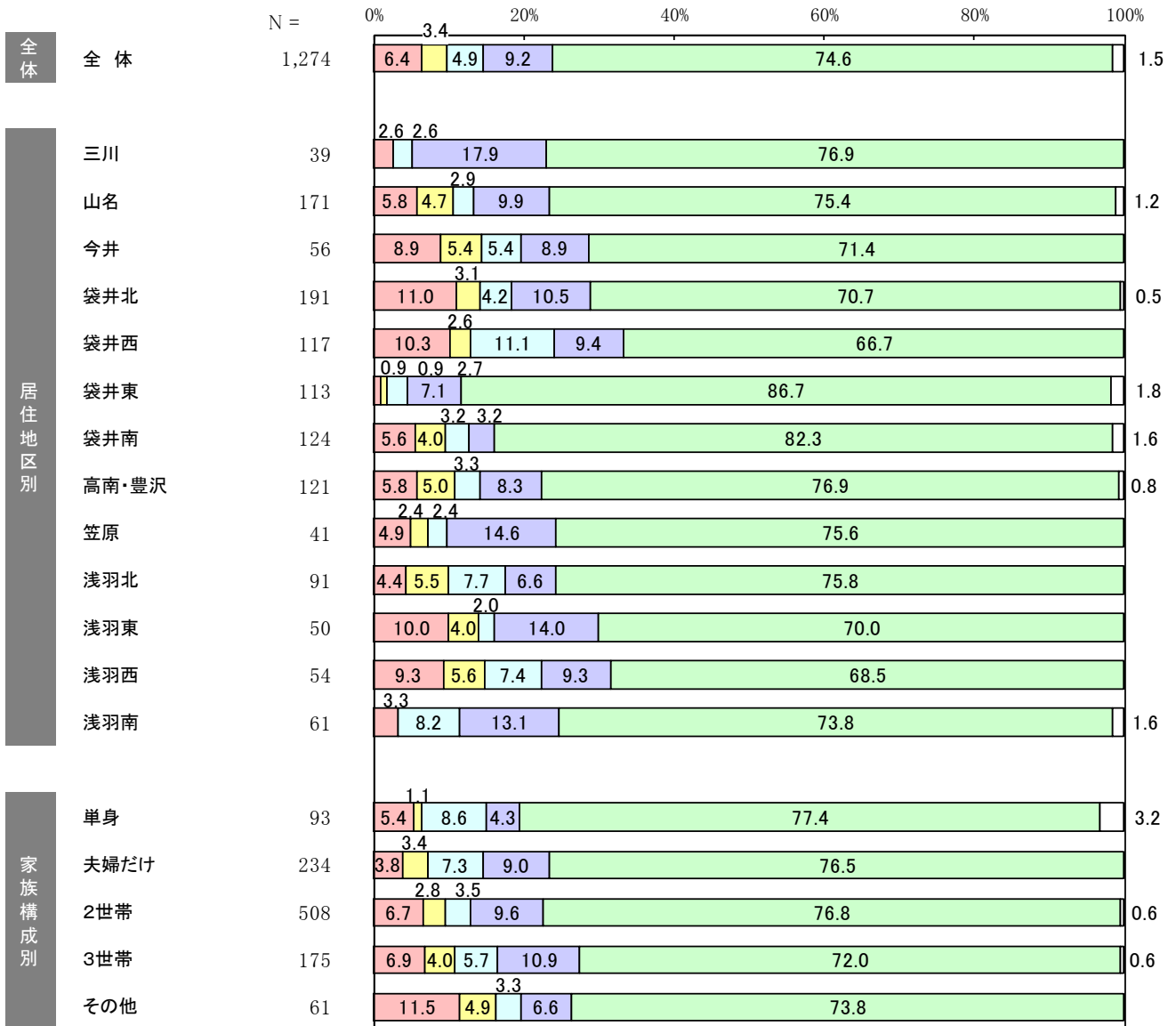
問 12 あなたは、自転車をどのくらい利用しますか。

- 自転車の利用頻度については、「ほとんど利用しない」の割合が 74.6%と最も高くなっています。
- 性別で見ると、男性に比べ、女性で「ほとんど利用しない」の割合が高く、約 8割となっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、30 歳代、40 歳代で「ほとんど利用しない」の割合が高く、8割を超えています。また、70 歳以上で「ほぼ毎日」「1 週間に 3 日～4 日」の割合が高くなっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の 30 歳代、女性の 20 歳代から 50 歳代で「ほとんど利用しない」の割合が高く、8割代半ばとなっています。



- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、袋井東、袋井南で「ほとんど利用しない」の割合が高く、8割を超えています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、3世帯（祖父母と親と子）で「ほとんど利用しない」の割合が低くなっています。

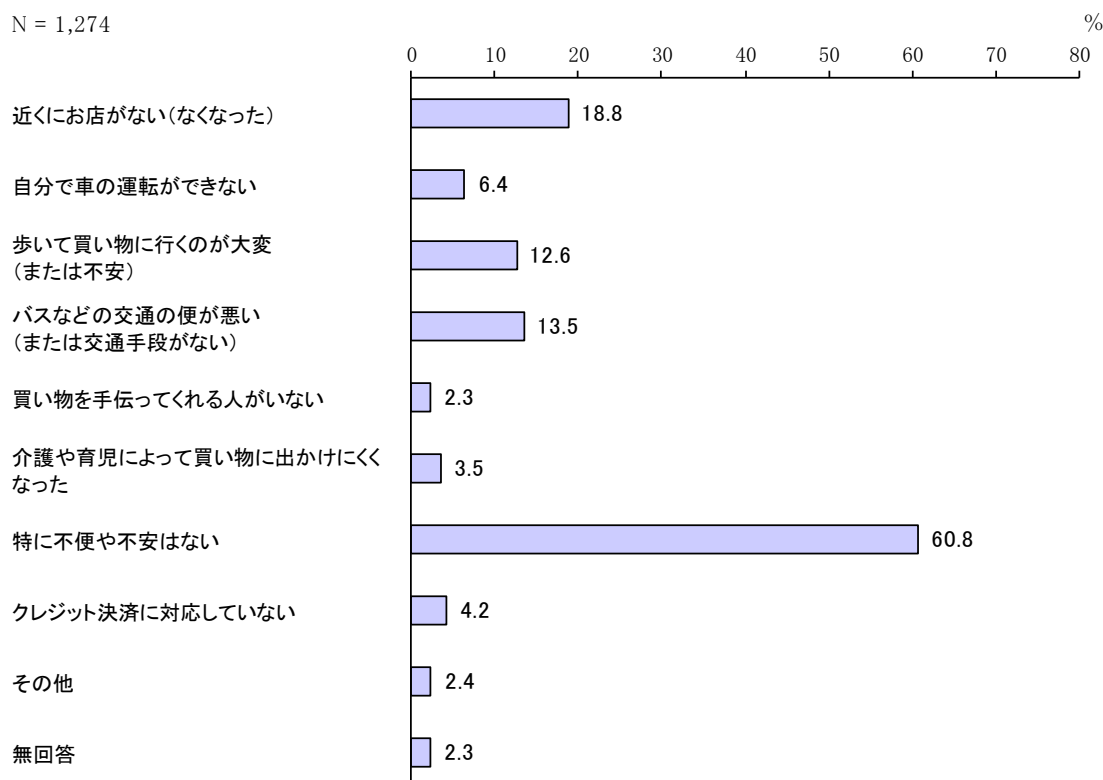
■ ほぼ毎日 ■ 1週間に3日～4日 ■ 1週間に1～2日
■ 1ヶ月に1～2日 ■ ほとんど利用しない ■ 無回答



(6) 買い物について

問 13 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。(当てはまるもの全て選択)

- 買い物での不便・不安については、「特に不便や不安はない」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「近くにお店がない(なくなった)」の割合が 18.8%、「バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)」の割合が 13.5%となっています。



【性別】

- 性別でみると、女性に比べ、男性で「特に不便や不安はない」の割合が高く、6割台半ばとなっています。

上段：件数 下段：割合 (%)

区分		調査数	近くにお店がない (なくなった)	自分で車の運転が できない	歩いて買い物に行くのが 大変(または不安)	バスなどの交通の便が悪い (または交通手段がない)	買い物を手伝ってくれる 人がいない	介護や育児によって買い 物に出かけにくくなった	特に不便や不安はない	クレジット決済に 対応していない	その他	無回答
性別	男性	611	109	26	75	74	13	8	396	30	11	8
		100.0	17.8	4.3	12.3	12.1	2.1	1.3	64.8	4.9	1.8	1.3
女性		645	128	54	84	96	16	37	376	23	18	12
		100.0	19.8	8.4	13.0	14.9	2.5	5.7	58.3	3.6	2.8	1.9

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【年代別・性・年代別】

- 年代別でみると、他の年代に比べ、70歳以上で「自分で車の運転ができない」の割合が、20歳代、30歳代で「介護や育児によって買い物に出かけにくくなった」の割合が高くなっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の20歳代で「歩いて買い物に行くのが大変（または不安）」の割合が高く、約3割となっています。また、女性の70歳以上で「自分で車の運転ができない」の割合が、女性の20歳代で「介護や育児によって買い物に出かけにくくなった」の割合が高くなっています。

上段：件数 下段：割合（％）

区分		調査数	近くにお店がない (なくなつた)	自分で車の運転が できない	歩いて買い物に行くのが 大変(または不安)	バスなどの交通の便が悪い (または交通手段がない)	買い物を手伝ってくれる 人がいない	介護や育児によって買い 物に出かけにくくなった	特に不便や不安はない	クレジット決済に 対応していない	その他	無回答
年代別	20歳代	94	15	1	17	11	2	12	55	6	—	—
		100.0	16.0	1.1	18.1	11.7	2.1	12.8	58.5	6.4	—	—
	30歳代	179	32	4	25	18	5	20	100	10	1	1
		100.0	17.9	2.2	14.0	10.1	2.8	11.2	55.9	5.6	0.6	0.6
	40歳代	191	32	5	17	32	3	8	123	5	4	2
		100.0	16.8	2.6	8.9	16.8	1.6	4.2	64.4	2.6	2.1	1.0
	50歳代	208	42	5	28	30	7	2	134	4	4	1
100.0		20.2	2.4	13.5	14.4	3.4	1.0	64.4	1.9	1.9	0.5	
60歳代	273	61	17	25	44	4	2	177	10	5	4	
	100.0	22.3	6.2	9.2	16.1	1.5	0.7	64.8	3.7	1.8	1.5	
70歳以上	313	56	49	47	37	8	1	183	18	16	11	
	100.0	17.9	15.7	15.0	11.8	2.6	0.3	58.5	5.8	5.1	3.5	
性・年代別	男性 20歳代	39	6	—	11	5	1	1	24	4	—	—
		100.0	15.4	—	28.2	12.8	2.6	2.6	61.5	10.3	—	—
	30歳代	72	13	1	8	6	2	5	40	7	—	1
		100.0	18.1	1.4	11.1	8.3	2.8	6.9	55.6	9.7	—	1.4
	40歳代	92	12	2	10	15	—	1	63	1	2	1
		100.0	13.0	2.2	10.9	16.3	—	1.1	68.5	1.1	2.2	1.1
	50歳代	94	20	4	13	10	2	—	61	3	1	1
		100.0	21.3	4.3	13.8	10.6	2.1	—	64.9	3.2	1.1	1.1
	60歳代	152	32	6	17	21	4	1	103	6	2	1
		100.0	21.1	3.9	11.2	13.8	2.6	0.7	67.8	3.9	1.3	0.7
	70歳以上	162	26	13	16	17	4	—	105	9	6	4
		100.0	16.0	8.0	9.9	10.5	2.5	—	64.8	5.6	3.7	2.5
	女性 20歳代	55	9	1	6	6	1	11	31	2	—	—
		100.0	16.4	1.8	10.9	10.9	1.8	20.0	56.4	3.6	—	—
30歳代	107	19	3	17	12	3	15	60	3	1	—	
	100.0	17.8	2.8	15.9	11.2	2.8	14.0	56.1	2.8	0.9	—	
40歳代	99	20	3	7	17	3	7	60	4	2	1	
	100.0	20.2	3.0	7.1	17.2	3.0	7.1	60.6	4.0	2.0	1.0	
50歳代	114	22	1	15	20	5	2	73	1	3	—	
	100.0	19.3	0.9	13.2	17.5	4.4	1.8	64.0	0.9	2.6	—	
60歳代	118	29	10	8	22	—	1	73	4	2	3	
	100.0	24.6	8.5	6.8	18.6	—	0.8	61.9	3.4	1.7	2.5	
70歳以上	149	29	36	31	19	4	1	77	9	10	7	
	100.0	19.5	24.2	20.8	12.8	2.7	0.7	51.7	6.0	6.7	4.7	

1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

【居住地区別、家族構成別】

- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川、笠原、浅羽南で「近くにお店がない(なくなった)」の割合が高く、特に笠原で6割台半ばとなっています。また、三川、今井、浅羽南で「バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)」の割合が高く、約3割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、3世帯(祖父母と親と子)で「近くにお店がない(なくなった)」の割合が高く、2割台半ばとなっています。

上段：件数 下段：割合(%)

区分	調査数	近くにお店がない (なくなった)	自分で車の運転が できない	歩いて買い物に行くのが 大変(または不安)	バスなどの交通の便が悪い (または交通手段がない)	買い物を手伝ってくれる 人がいない	介護や育児によって買い 物に出かけにくくなった	特に不便や不安はない	クレジット決済に 対応していない	その他	無回答	
												件数
居住地区別	三川	39	19	1	7	11	1	1	14	2	2	—
		100.0	48.7	2.6	17.9	28.2	2.6	2.6	35.9	5.1	5.1	—
	山名	171	18	12	20	20	4	5	111	12	2	5
		100.0	10.5	7.0	11.7	11.7	2.3	2.9	64.9	7.0	1.2	2.9
	今井	56	16	3	9	16	—	2	31	1	1	1
		100.0	28.6	5.4	16.1	28.6	—	3.6	55.4	1.8	1.8	1.8
	袋井北	191	11	9	14	12	4	7	144	7	4	—
		100.0	5.8	4.7	7.3	6.3	2.1	3.7	75.4	3.7	2.1	—
	袋井西	117	7	8	16	12	4	3	81	5	3	1
		100.0	6.0	6.8	13.7	10.3	3.4	2.6	69.2	4.3	2.6	0.9
	袋井東	113	28	7	16	15	2	3	65	4	3	5
		100.0	24.8	6.2	14.2	13.3	1.8	2.7	57.5	3.5	2.7	4.4
	袋井南	124	26	8	17	10	5	7	75	6	3	2
		100.0	21.0	6.5	13.7	8.1	4.0	5.6	60.5	4.8	2.4	1.6
	高南・豊沢	121	22	13	15	9	3	8	74	4	4	2
		100.0	18.2	10.7	12.4	7.4	2.5	6.6	61.2	3.3	3.3	1.7
笠原	41	27	2	6	6	1	2	12	2	2	—	
	100.0	65.9	4.9	14.6	14.6	2.4	4.9	29.3	4.9	4.9	—	
浅羽北	91	11	9	11	12	1	1	62	2	2	2	
	100.0	12.1	9.9	12.1	13.2	1.1	1.1	68.1	2.2	2.2	2.2	
浅羽東	50	11	2	8	11	1	1	31	—	1	—	
	100.0	22.0	4.0	16.0	22.0	2.0	2.0	62.0	—	2.0	—	
浅羽西	54	10	3	8	13	1	2	32	4	—	1	
	100.0	18.5	5.6	14.8	24.1	1.9	3.7	59.3	7.4	—	1.9	
浅羽南	61	27	3	7	20	1	1	27	3	2	—	
	100.0	44.3	4.9	11.5	32.8	1.6	1.6	44.3	4.9	3.3	—	
家族構成別	単身	93	20	5	12	16	8	—	48	3	5	3
		100.0	21.5	5.4	12.9	17.2	8.6	—	51.6	3.2	5.4	3.2
	夫婦だけ	234	42	18	32	36	2	3	146	10	8	2
		100.0	17.9	7.7	13.7	15.4	0.9	1.3	62.4	4.3	3.4	0.9
	2世帯	508	89	26	62	62	12	32	312	22	7	5
		100.0	17.5	5.1	12.2	12.2	2.4	6.3	61.4	4.3	1.4	1.0
	3世帯	175	45	11	27	26	4	7	102	10	3	4
		100.0	25.7	6.3	15.4	14.9	2.3	4.0	58.3	5.7	1.7	2.3
その他	61	9	8	5	7	—	—	44	3	—	—	
	100.0	14.8	13.1	8.2	11.5	—	—	72.1	4.9	—	—	

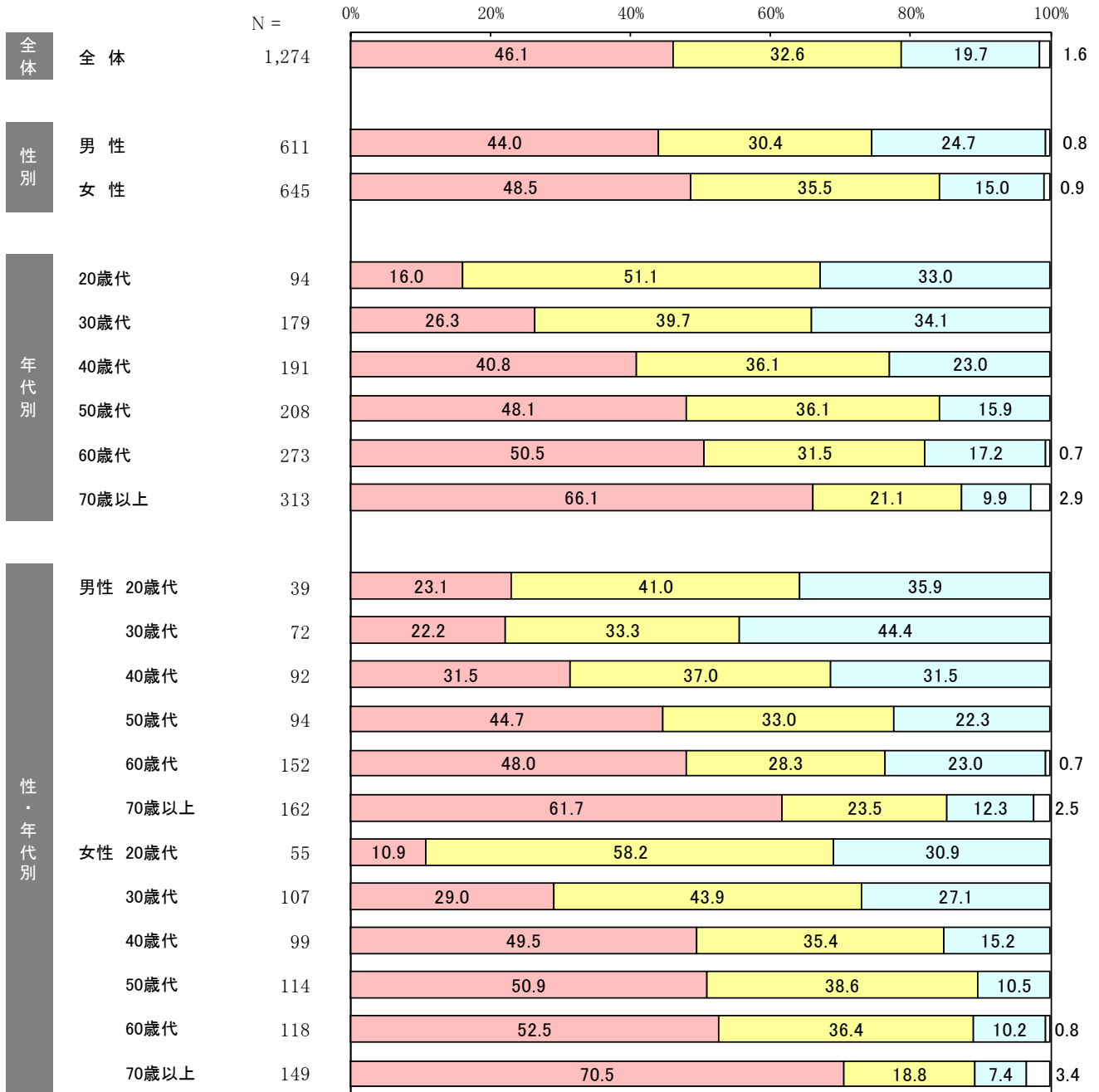
1位：オレンジ、2位：黄色、3位：水色

(7) 可燃ごみの減量について

問 14 あなたは、可燃ごみの減量に取り組んでいますか。

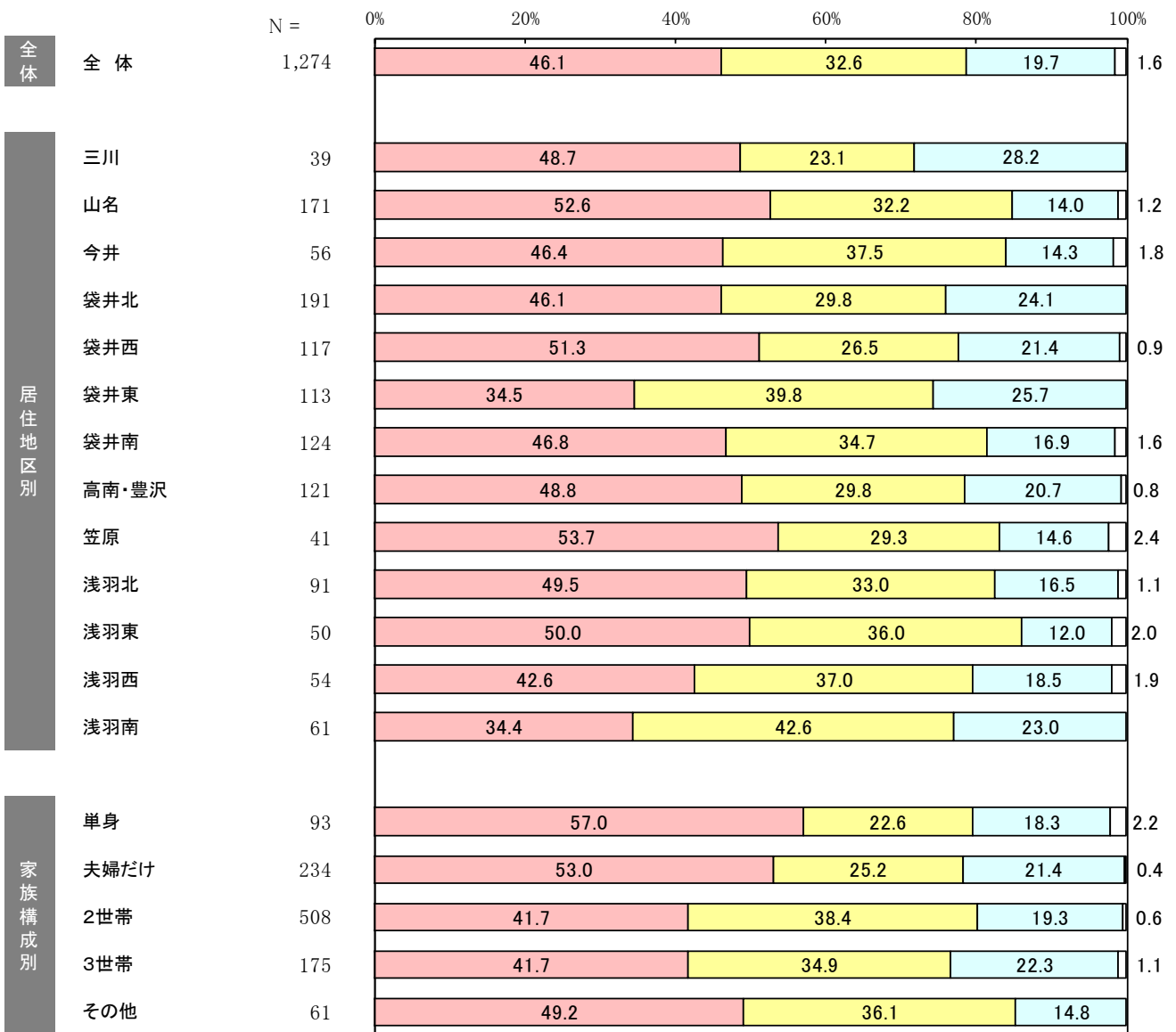
- 可燃ごみの減量への取り組みについては、「取り組んでいる」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「今後、取り組んでいきたい」の割合が 32.6%、「取り組むことは考えていない」の割合が 19.7%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「取り組むことは考えていない」の割合が高く、2割台半ばとなっています。また、男性に比べ、女性で「今後、取り組んでいきたい」の割合が高く、3割台半ばとなっています。
- 年代別で見ると、年代が上がるにつれ「取り組んでいる」の割合が高くなっています。また、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で「取り組むことは考えていない」の割合が高く、3割を超えています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、女性の70歳以上で「取り組んでいる」の割合が高く、約7割となっています。また、女性の20歳代で「今後、取り組んでいきたい」の割合が高く、約6割となっているほか、男性の30歳代で「取り組むことは考えていない」の割合が高く、4割台半ばとなっています。

■ 取り組んでいる ■ 今後、取り組んでいきたい
■ 取り組むことは考えていない ■ 無回答



- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、今井、袋井東、浅羽西、浅羽南で「今後、取り組んでいきたい」の割合が高く、約4割となっています。また、三川で「取り組むことは考えていない」の割合が高く、約3割となっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、単身で「取り組んでいる」の割合が高く、約6割となっています。また、2世帯（親と子）で「今後、取り組んでいきたい」の割合が高く、約4割となっています。

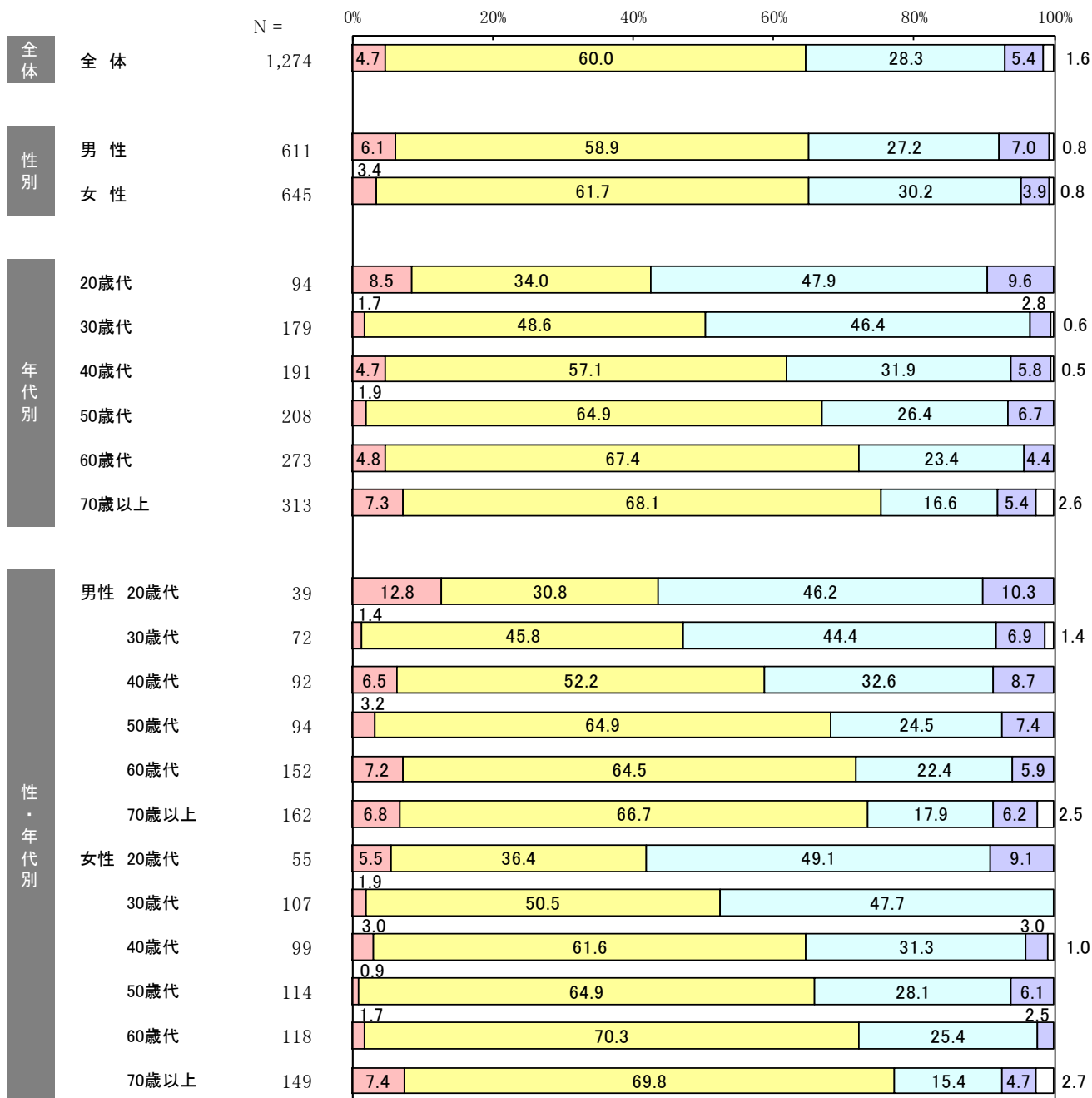
■ 取り組んでいる ■ 今後、取り組んでいきたい
■ 取り組むことは考えていない ■ 無回答



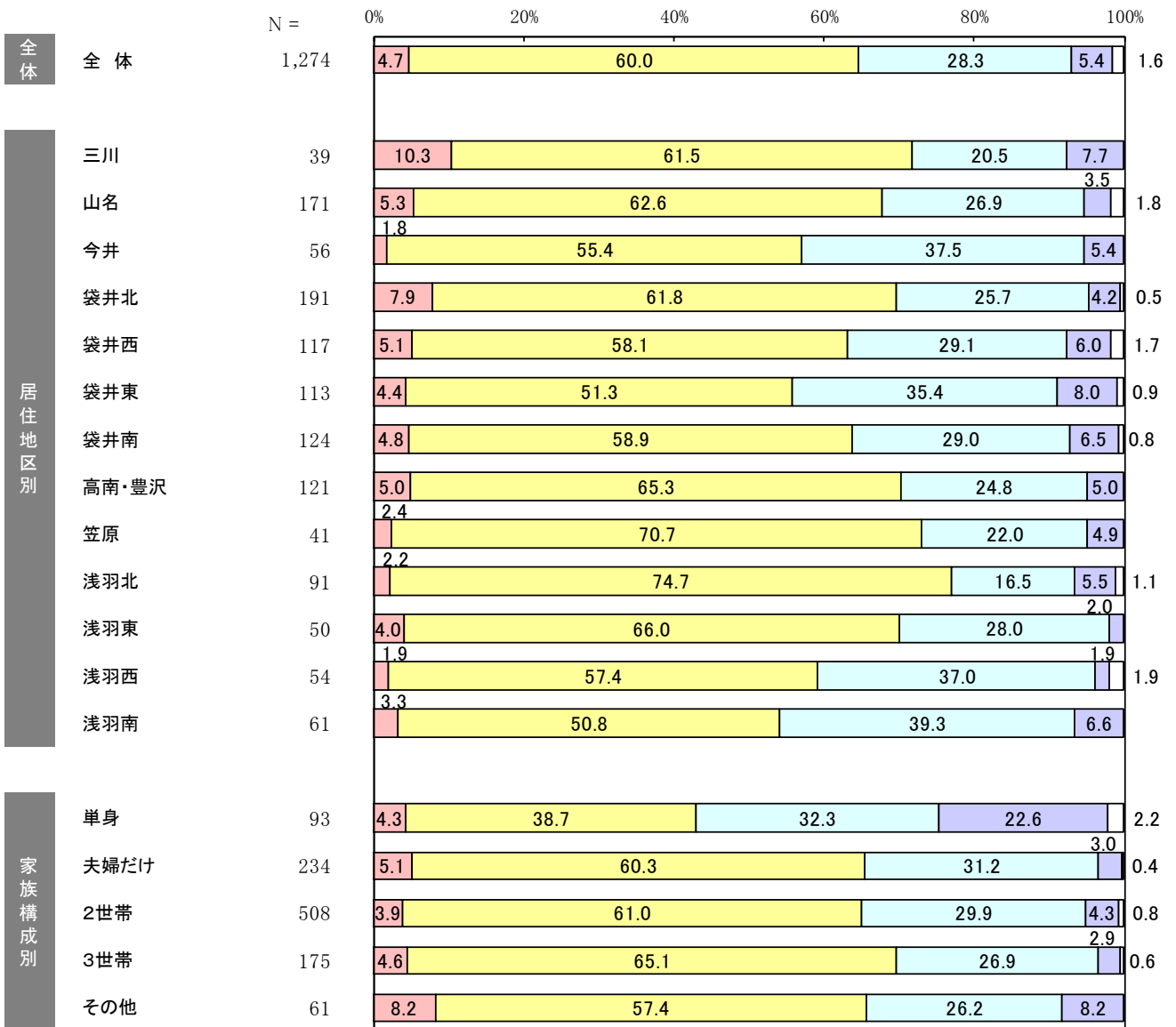
(8) 防災意識・防災対策等について

問 15 地震などの災害に備えて、家庭で「非常持ち出し品」を用意していますか。
(1つ選択)

- 「非常持ち出し品」の用意については、「ある程度用意している」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「今後、用意するつもり」の割合が 28.3%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、年代が上がるにつれ「ある程度用意している」の割合が高くなっています。また、他の年代に比べ、20 歳代で「今後、用意するつもり」の割合が高く、約 5 割となっています。
- 性・年代別でみると、男女とも年代が上がるにつれ「ある程度用意している」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の 20 歳代、30 歳代で「今後、用意するつもり」の割合が高く、約 5 割となっています。



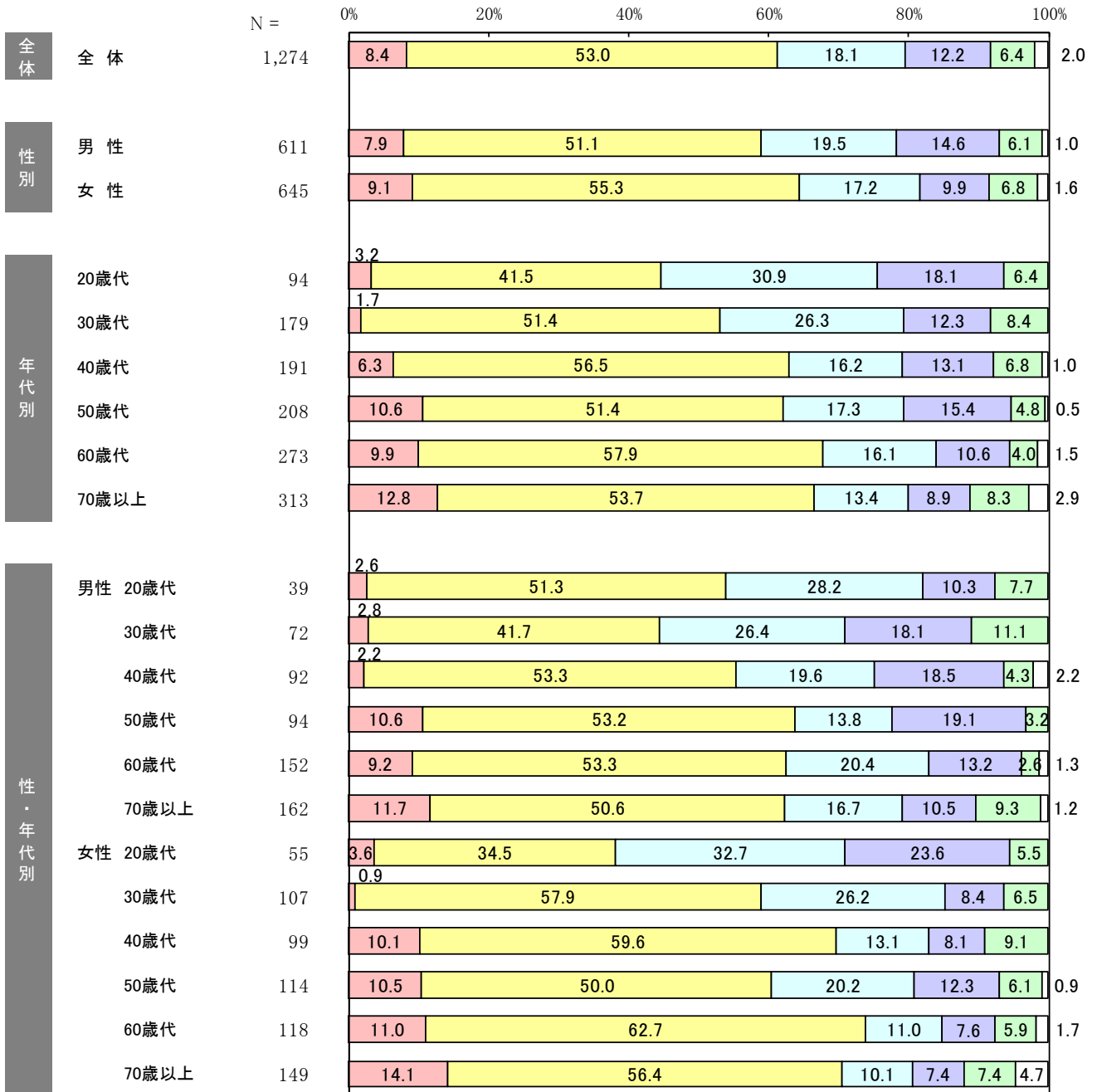
- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、笠原、浅羽北で「ある程度用意している」の割合が高く、7割を超えています。また、今井、浅羽西、浅羽南で「今後、用意するつもり」の割合が高く、約4割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身で「用意する気はない」の割合が高く、約2割となっています。



問 16 あなたの家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(1つ選択)

- 家具の固定については、「一部は固定済み」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「今後、固定する予定」の割合が 18.1%、「固定する気はない」の割合が 12.2%となっています。
- 性別で見ると、大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20 歳代で「今後、固定する予定」「固定する気はない」の割合が高くなっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の 20 歳代、女性の 20 歳代で「今後、固定する予定」の割合が高く、約 3 割となっています。また、女性の 20 歳代で「固定する気はない」の割合が高く、2 割を超えています。

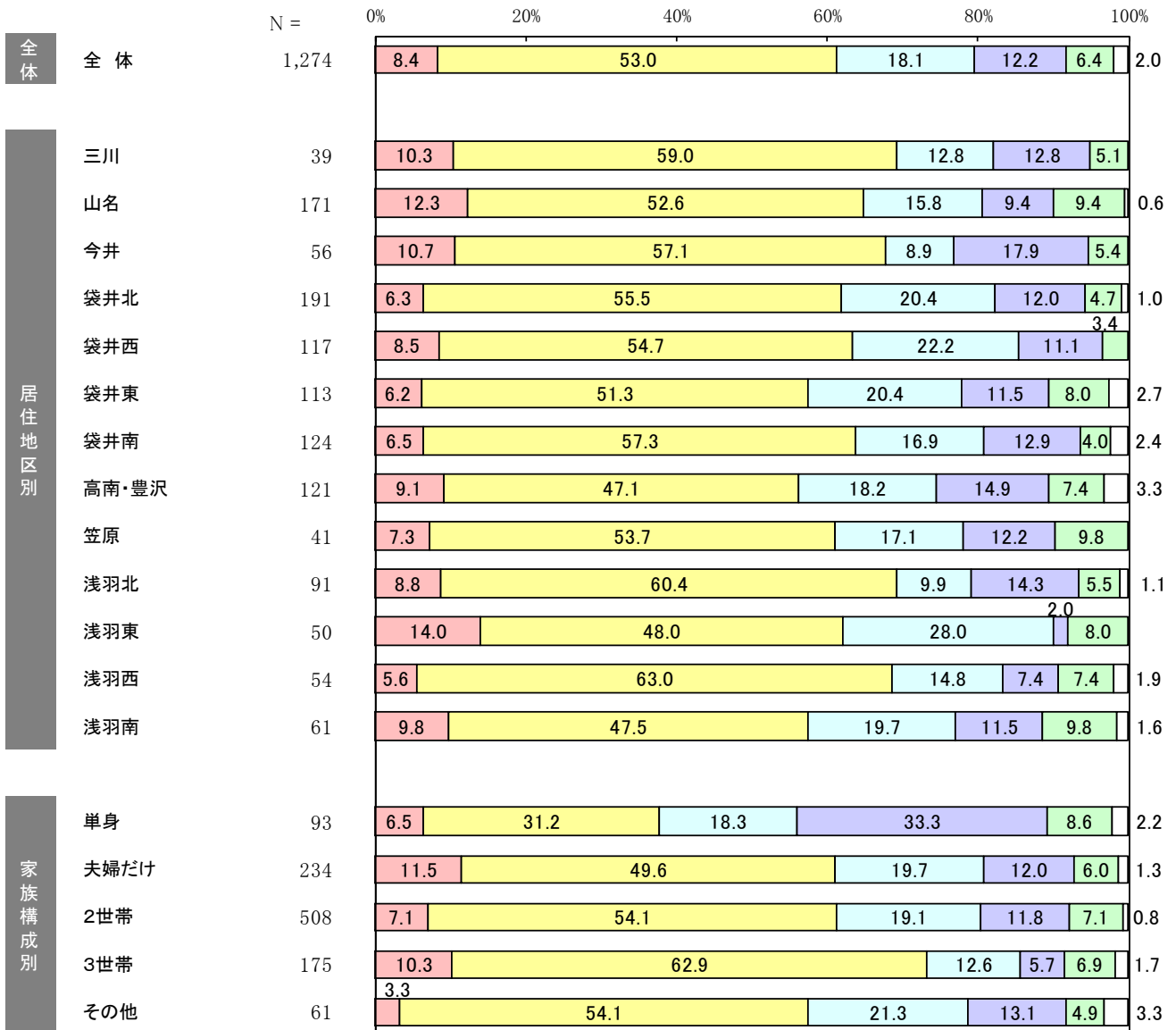
- 全て固定済み
- 一部は固定済み
- 今後、固定する予定
- 固定する気はない
- 家具が作り付けなどで、固定する必要がない
- 無回答



■居住地区別で見ると、他の地区に比べ、三川、今井、袋井南、浅羽北、浅羽西で「一部は固定済み」の割合が高く、約6割となっています。また、浅羽東で「今後、固定する予定」の割合が高く、約3割となっています。

■家族構成別で見ると、他に比べ、3世帯（祖父母と親と子）で「一部は固定済み」の割合が高く、約6割となっています。また、単身で「固定する気はない」の割合が高く、約3割となっています。

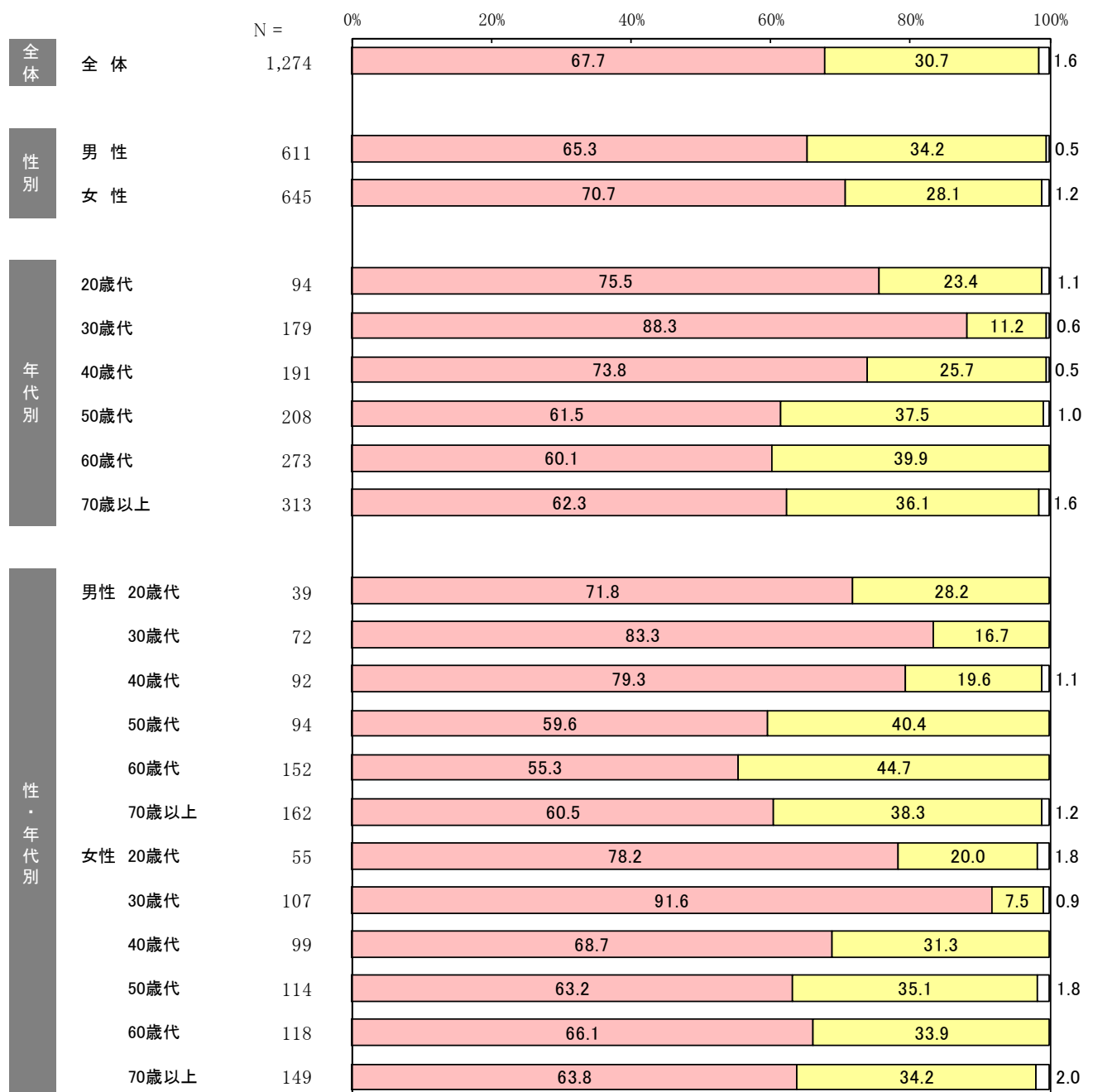
- 全て固定済み
- 一部は固定済み
- 今後、固定する予定
- 固定する気はない
- 家具が作り付けなどで、固定する必要がない
- 無回答



問 17 あなたの家庭では、住宅用火災警報器を取り付けてありますか。(1つ選択)

- 住宅用火災警報器の取り付けについては、「取り付けてある」の割合が67.7%、「取り付けていない」の割合が30.7%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「取り付けていない」の割合が高く、3割台半ばとなっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、30歳代で「取り付けてある」の割合が高く、約9割となっています。また、50歳代以上で「取り付けていない」の割合が高く、約4割となっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の30歳代、40歳代、女性の30歳代で「取り付けてある」の割合が高く、特に女性の30歳代で約9割となっています。また、男性の60歳代で「取り付けていない」の割合が高く、4割台半ばとなっています。

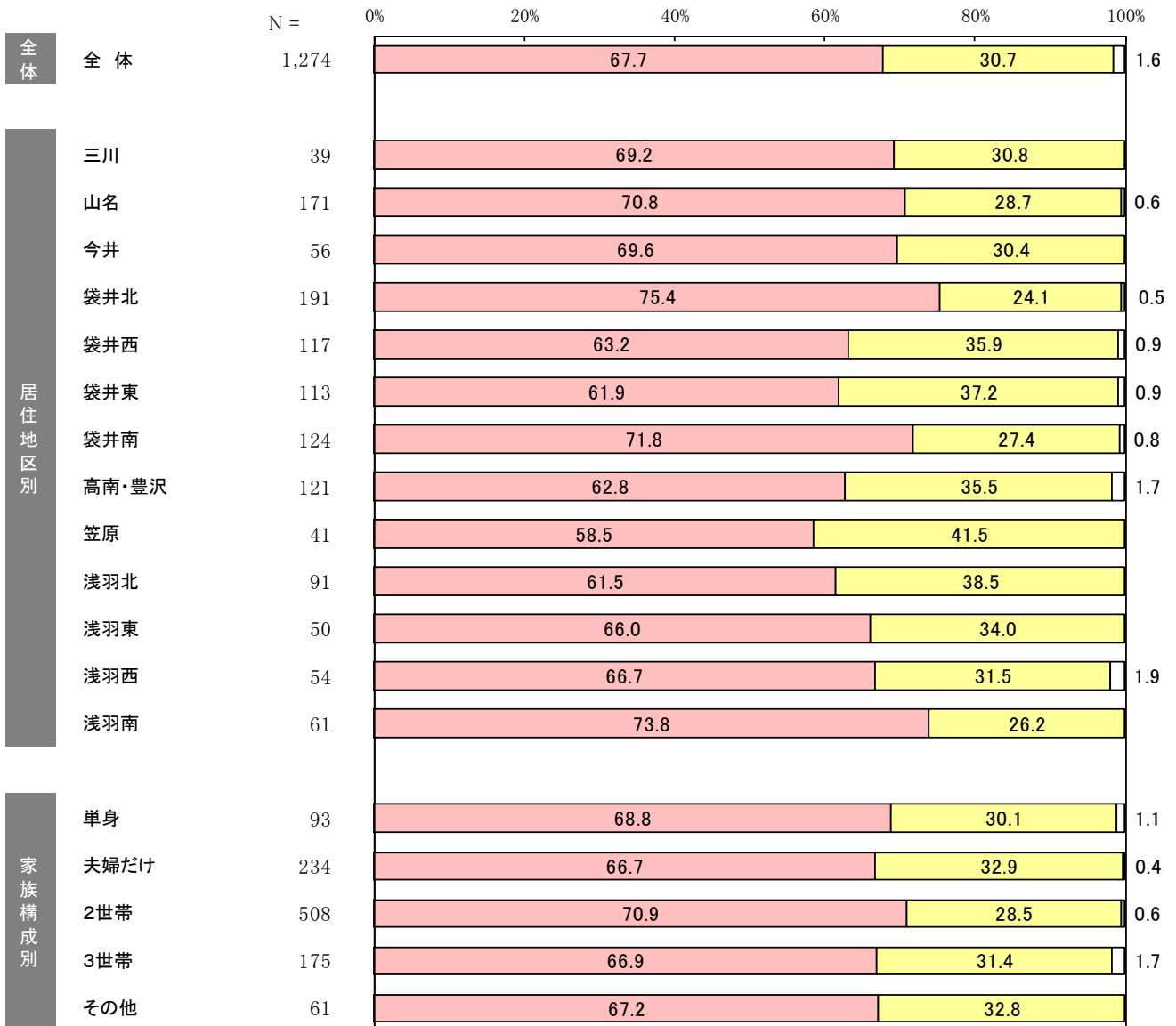
■ 取り付けてある ■ 取り付けていない □ 無回答



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、袋井北で「取り付けてある」の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、袋井東、笠原、浅羽北で「取り付けていない」の割合が高く、約4割となっています。

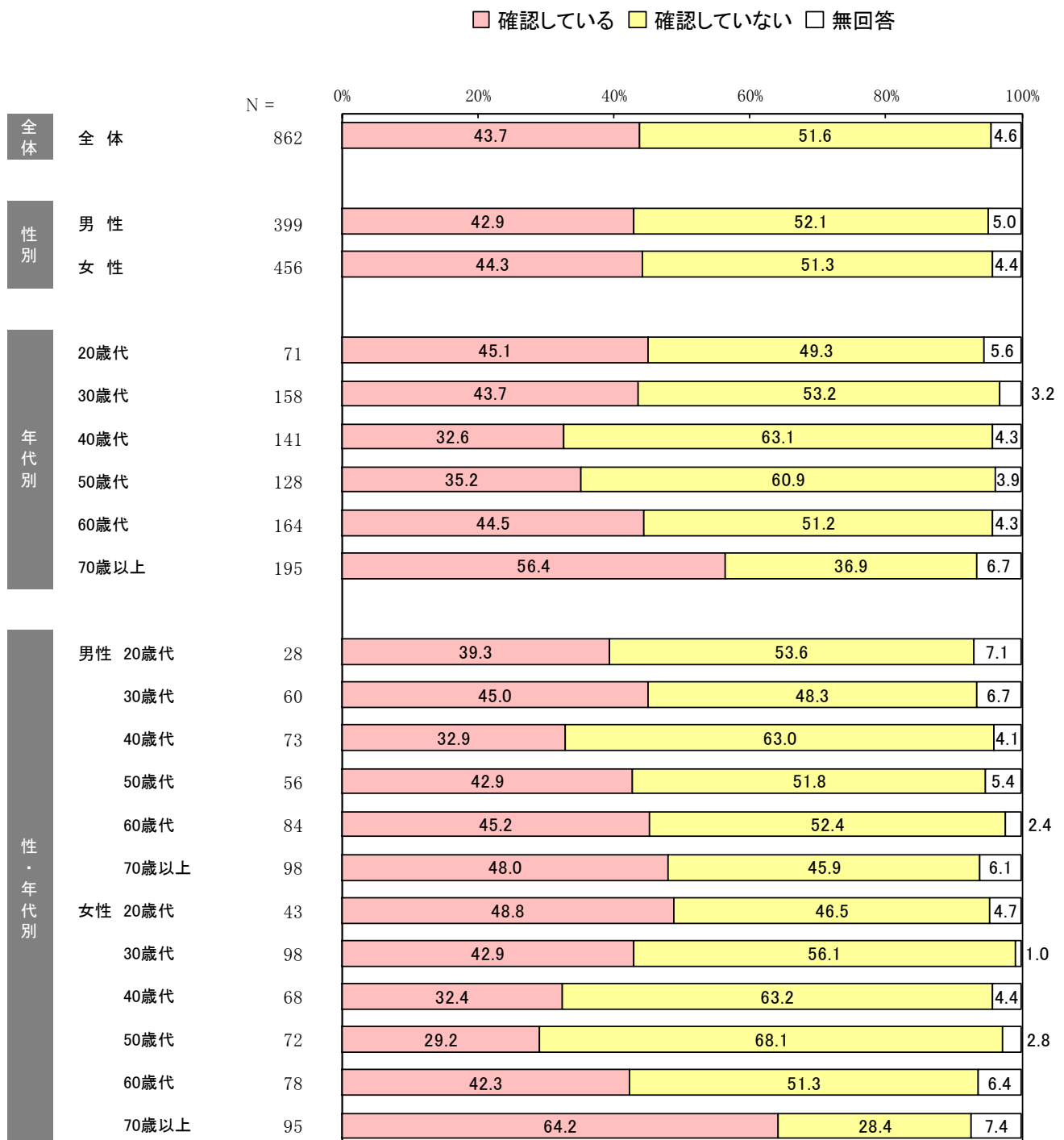
■家族構成別でみると、大きな差異はみられません。

■ 取り付けてある ■ 取り付けていない □ 無回答

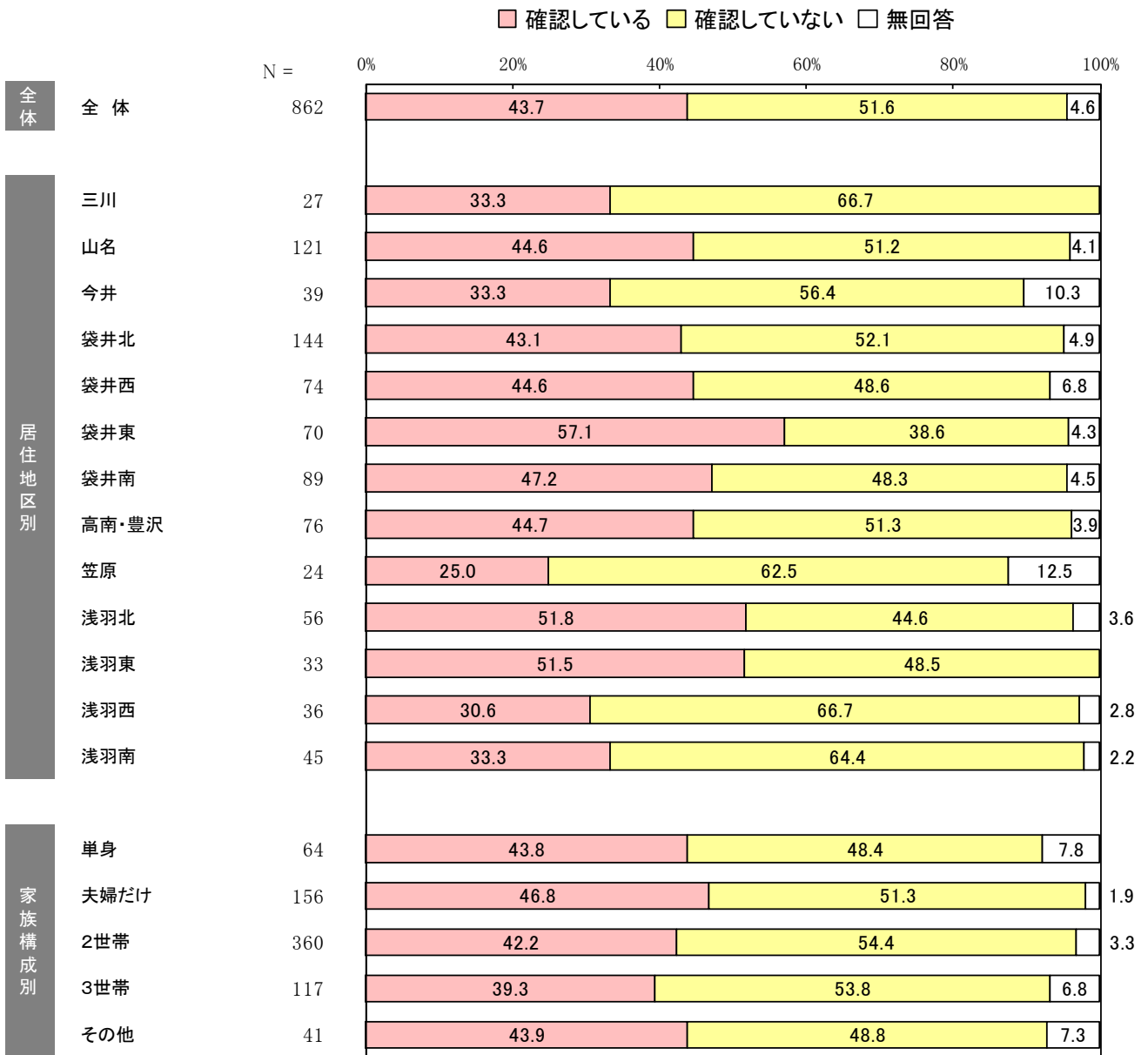


作動確認の有無（住宅用火災警報器を設置している人）

- 作動確認については、「確認している」の割合が 43.7%、「確認していない」の割合が 51.6%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、70 歳以上で「確認している」の割合が高く、5 割台半ばとなっています。また、40 歳代、50 歳代で「確認していない」の割合が高く、約 6 割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、女性の 70 歳以上で「確認している」の割合が高く、6 割台半ばとなっています。また、女性の 50 歳代で「確認していない」の割合が高く、約 7 割となっています。

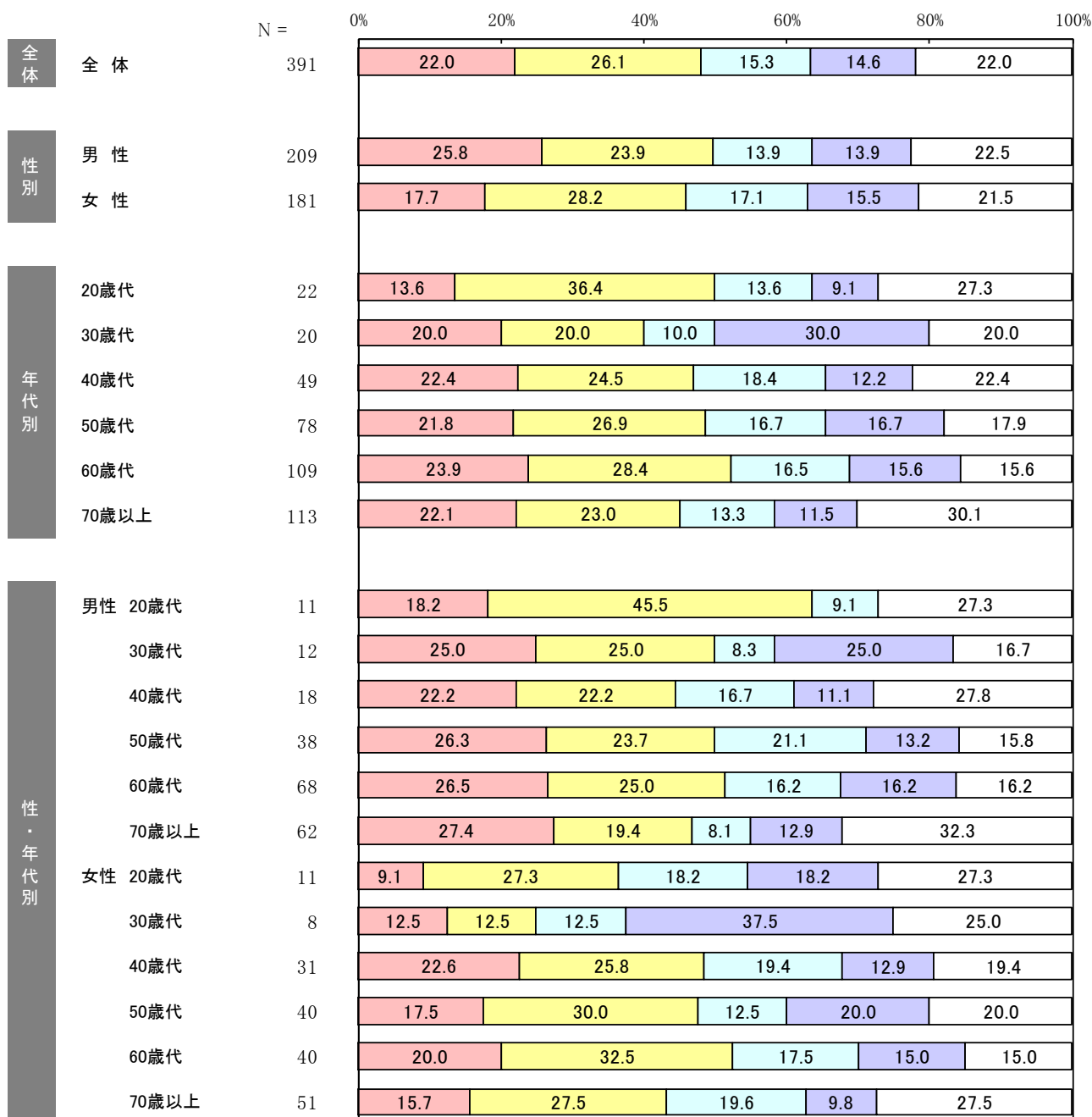


- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、袋井東で「確認している」の割合が高く、約6割となっています。また、三川、浅羽西、浅羽南で「確認していない」の割合が高く、6割台半ばとなっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、3世帯（祖父母と親と子）で「確認している」の割合が低くなっています。

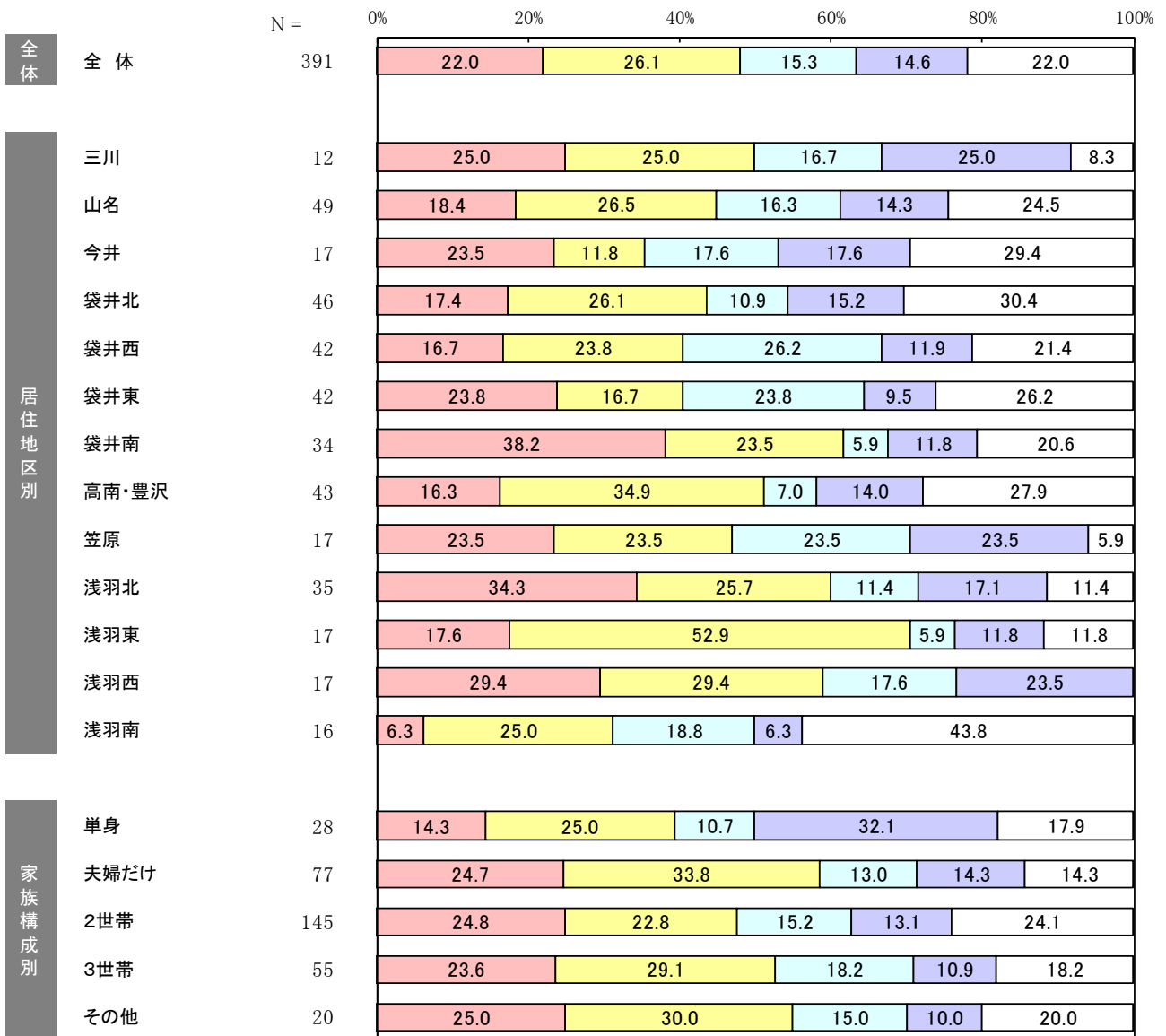


住宅用火災警報器を設置していない理由（設置していない人）

- 住宅用火災警報器を設置していない理由については、「設置の義務化を知らなかったから」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「取り付けが面倒だから」の割合が 22.0%、「価格が高いから」の割合が 15.3%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「取り付けが面倒だから」の割合が高くなっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代で「設置の義務化を知らなかったから」の割合が高く、3割台半ばとなっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の20歳代で「設置の義務化を知らなかったから」の割合が高く、4割台半ばとなっています。



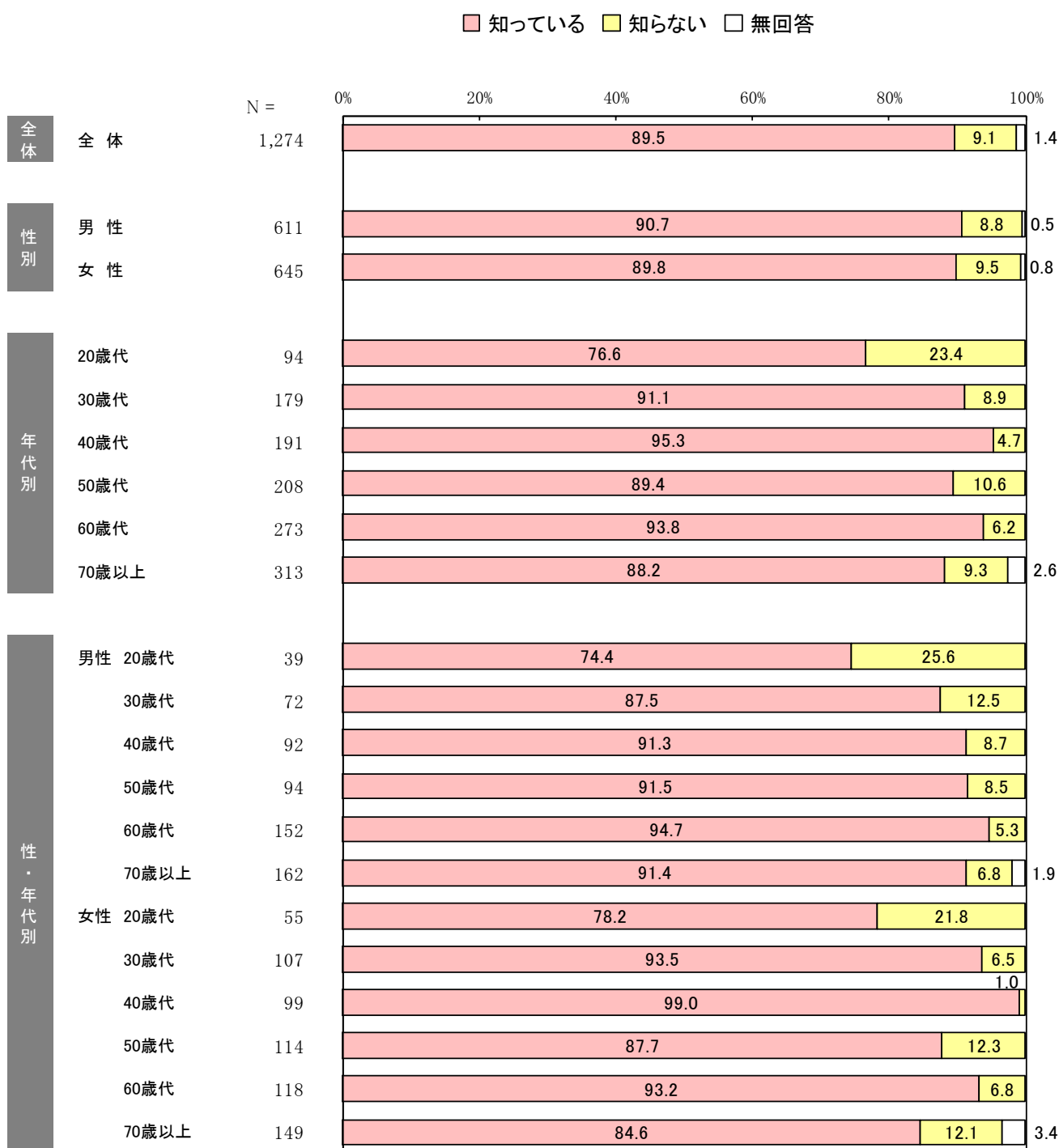
- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、浅羽東で「設置の義務化を知らなかったから」の割合が高く、約5割となっています。また、袋井南で「取り付けが面倒だから」の割合が高く、約4割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、夫婦だけ、3世帯（祖父母と親と子）で「設置の義務化を知らなかったから」の割合が高く、約3割となっています。



(9) ラグビーワールドカップ 2019 開催について

問 18 あなたは、エコパスタジアムがラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っていますか。

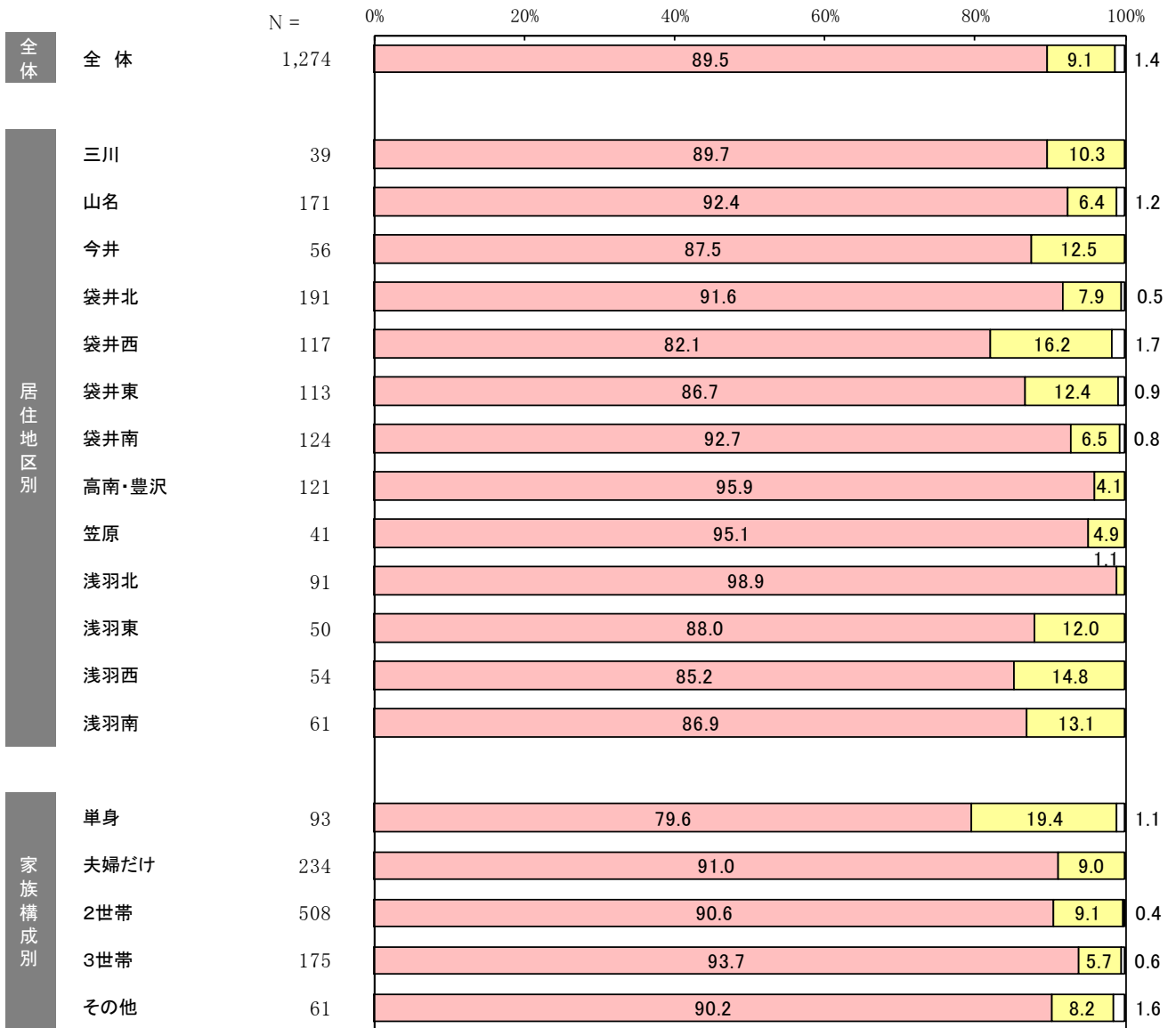
- ラグビーワールドカップの開催地については、「知っている」の割合が 89.5%、「知らない」の割合が 9.1%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、40 歳代で「知っている」の割合が高く、9 割台半ばとなっています。また、20 歳代で「知らない」の割合が高く、約 2 割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の 20 歳代で「知らない」の割合が高く、2 割台半ばとなっています。



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、浅羽北で「知っている」の割合が高く、ほぼ 100%となっています。

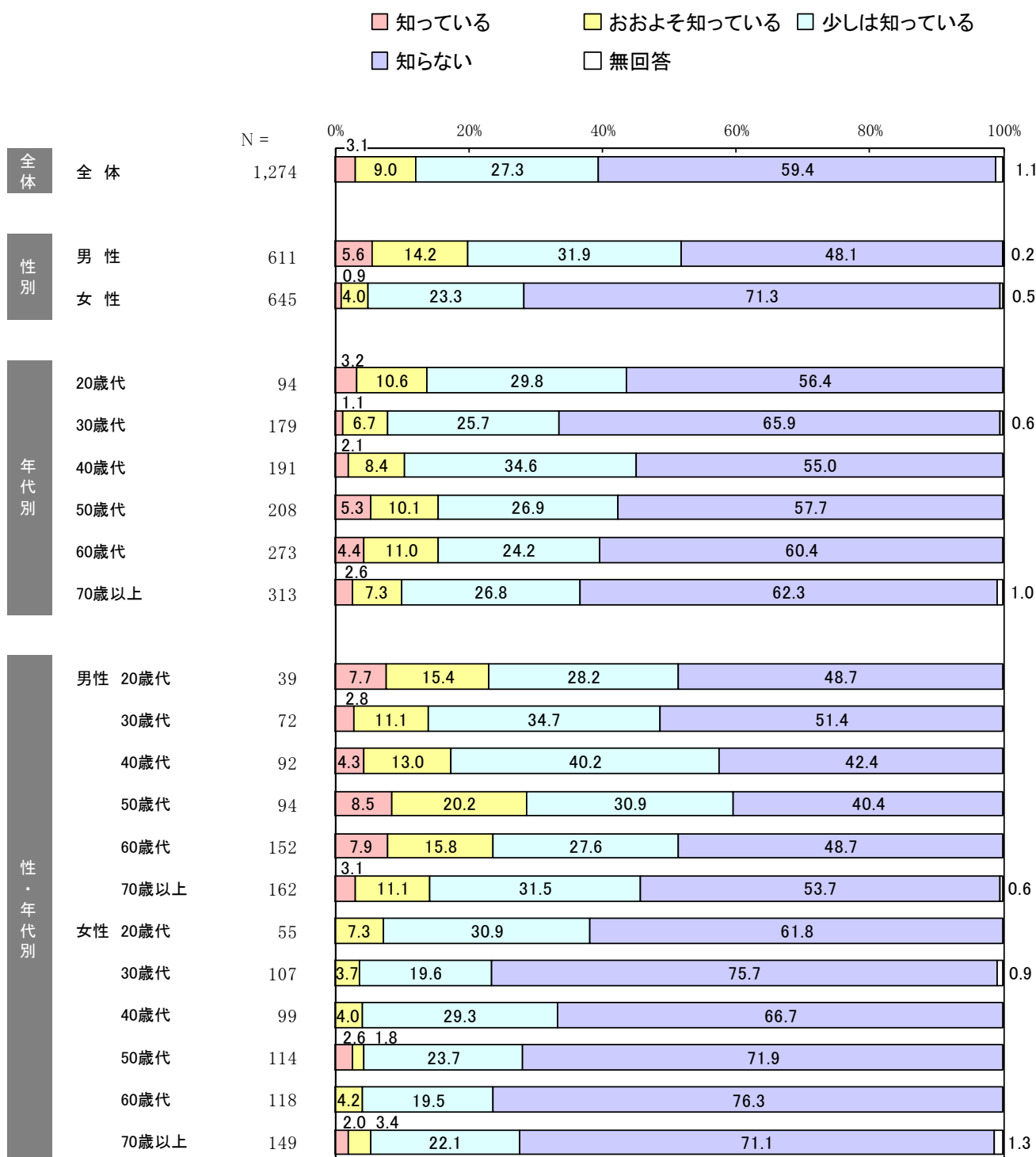
■家族構成別でみると、他に比べ、単身で「知らない」の割合が高く、約 2割となっています。

■ 知っている ■ 知らない □ 無回答



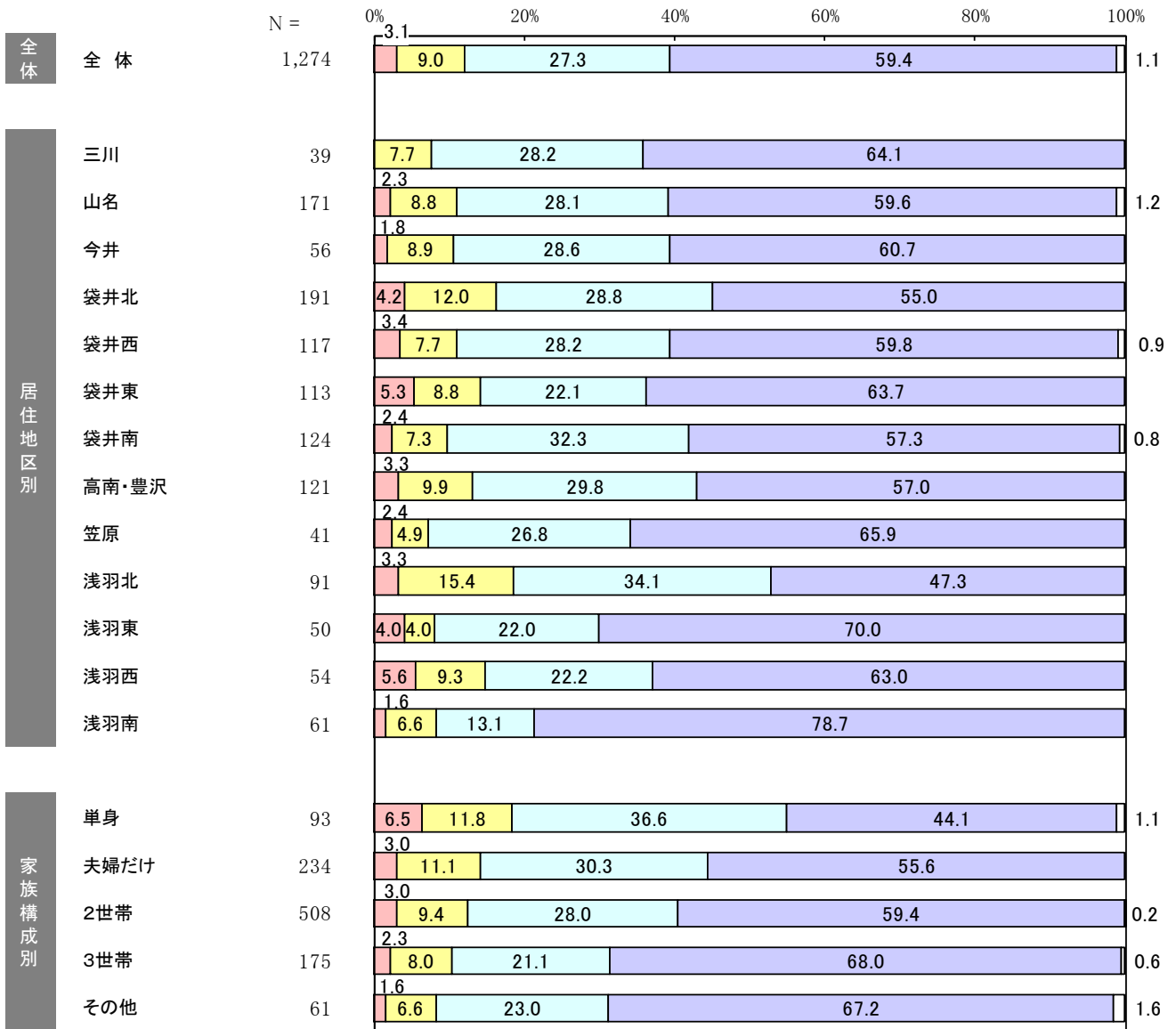
問 19 あなたは、ラグビーのルールを知っていますか。

- ラグビーのルールの認知度については、「知らない」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「少しは知っている」の割合が 27.3%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で「おおよそ知っている」「少しは知っている」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、30歳代で「知らない」の割合が高く、6割台半ばとなっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、女性の30歳代、60歳代で「知らない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。



- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、浅羽南で「知らない」の割合が高く、約8割となっています。
- 家族構成別で見ると、他に比べ、3世帯（祖父母と親と子）で「知らない」の割合が高く、約7割となっています。

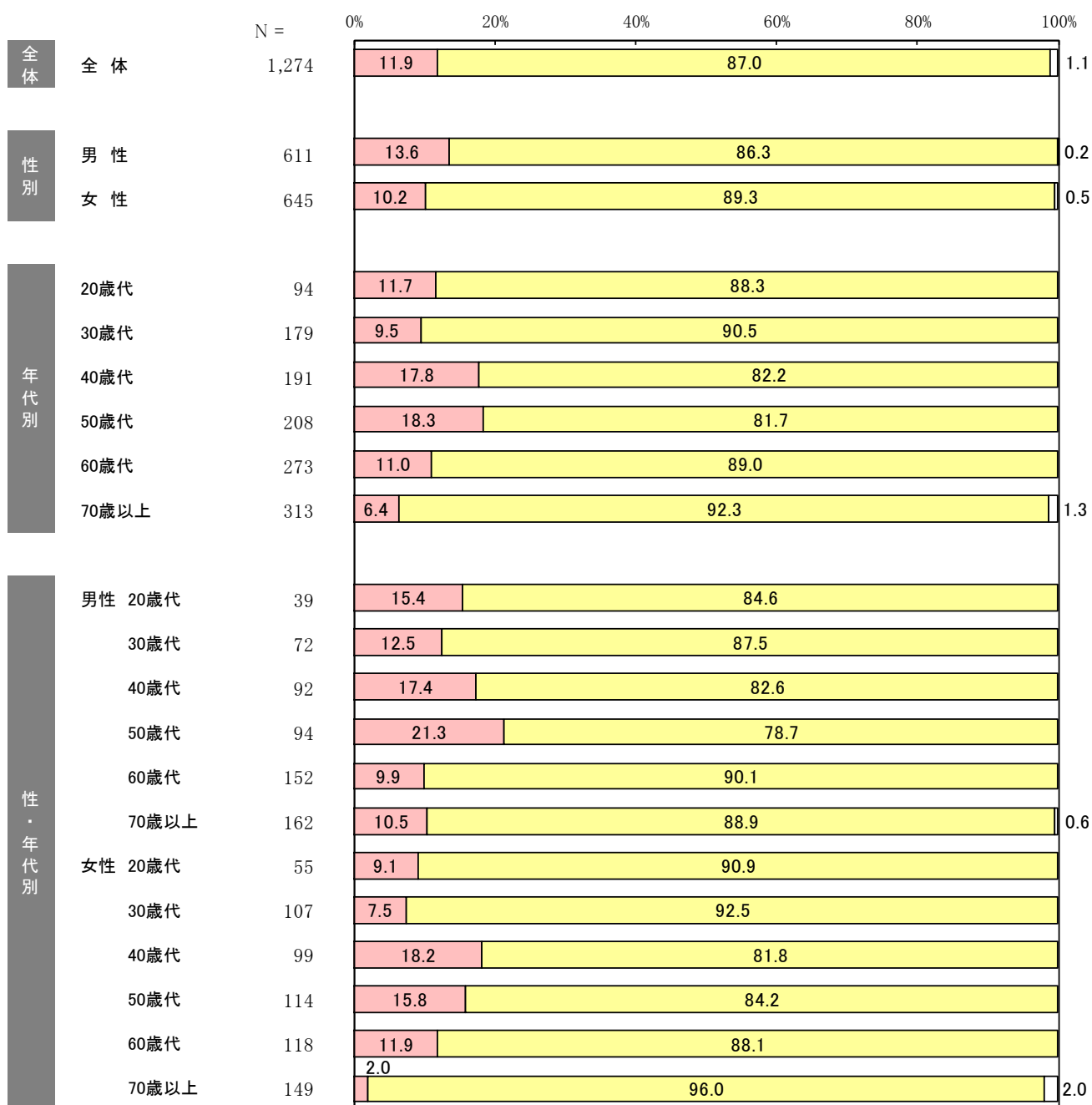
■ 知っている ■ おおよそ知っている ■ 少しは知っている
■ 知らない ■ 無回答



問 20 あなたは、ラグビーを会場で観戦したことがありますか。

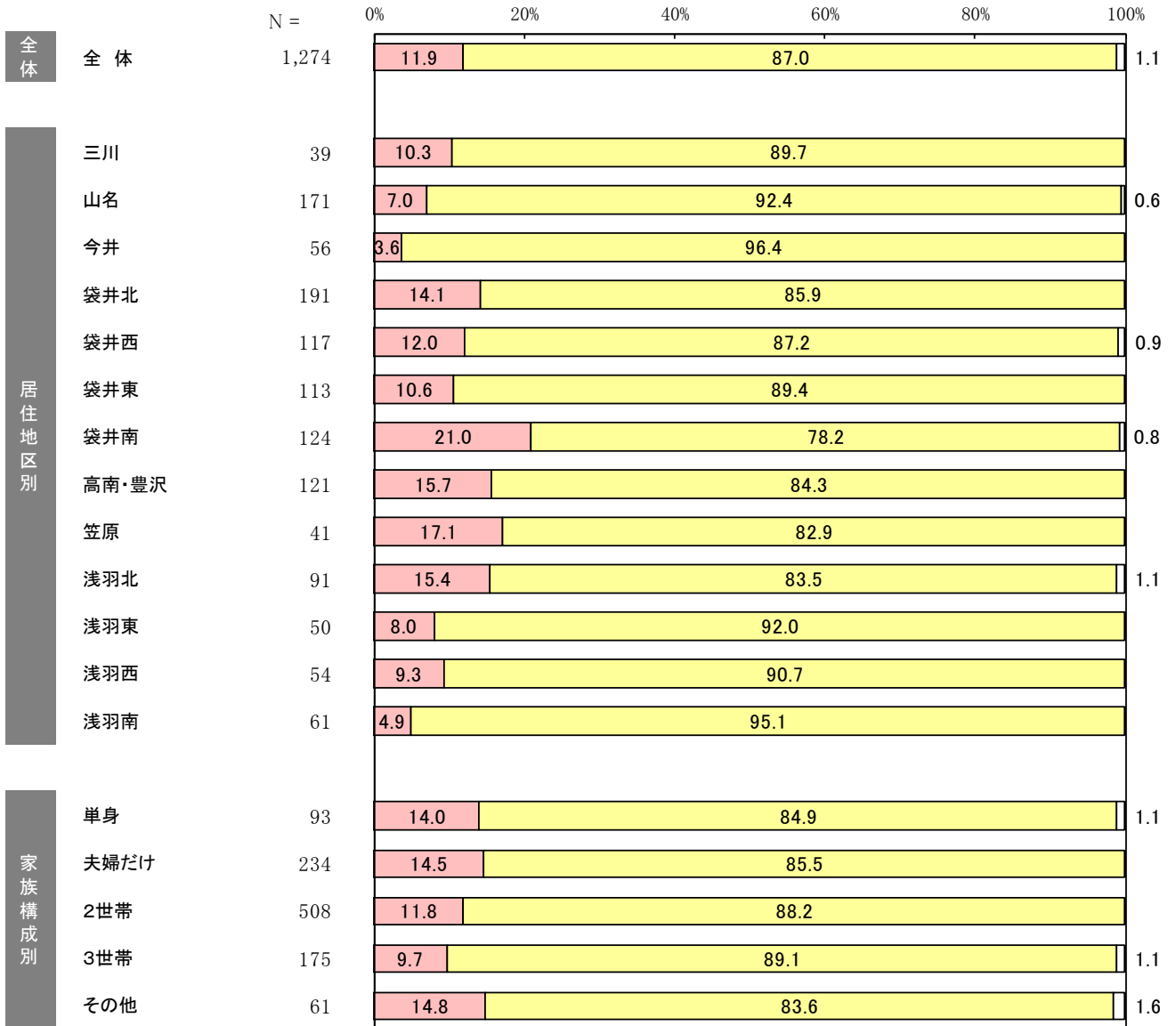
- ラグビー観戦の有無については、「ある」の割合が 11.9%、「ない」の割合が 87.0%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、40 歳代、50 歳代で「ある」の割合が高く、約 2 割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、男性の 40 歳代、50 歳代、女性の 40 歳代で「ある」の割合が高く、約 2 割となっています。また、女性の 70 歳以上で「ない」の割合が高く、9 割台半ばとなっています。

■ある ■ない □無回答



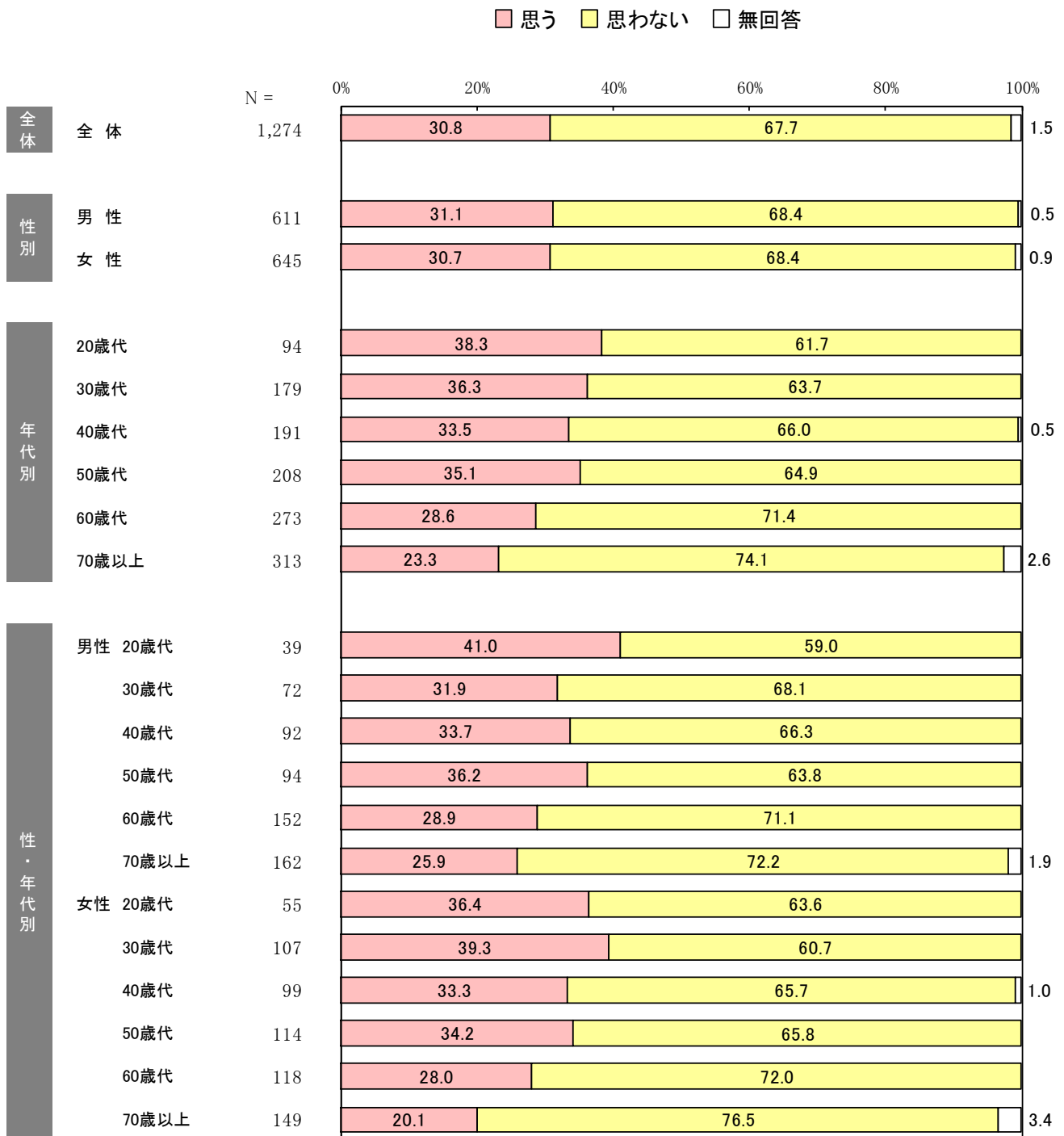
- 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、袋井南で「ある」の割合が高く、約2割となっています。
- 家族構成別で見ると、大きな差異はみられません。

■ ある ■ ない □ 無回答



問 21 あなたは、エコパスタジアムでの4試合のいずれかを観戦したいと思いますか。

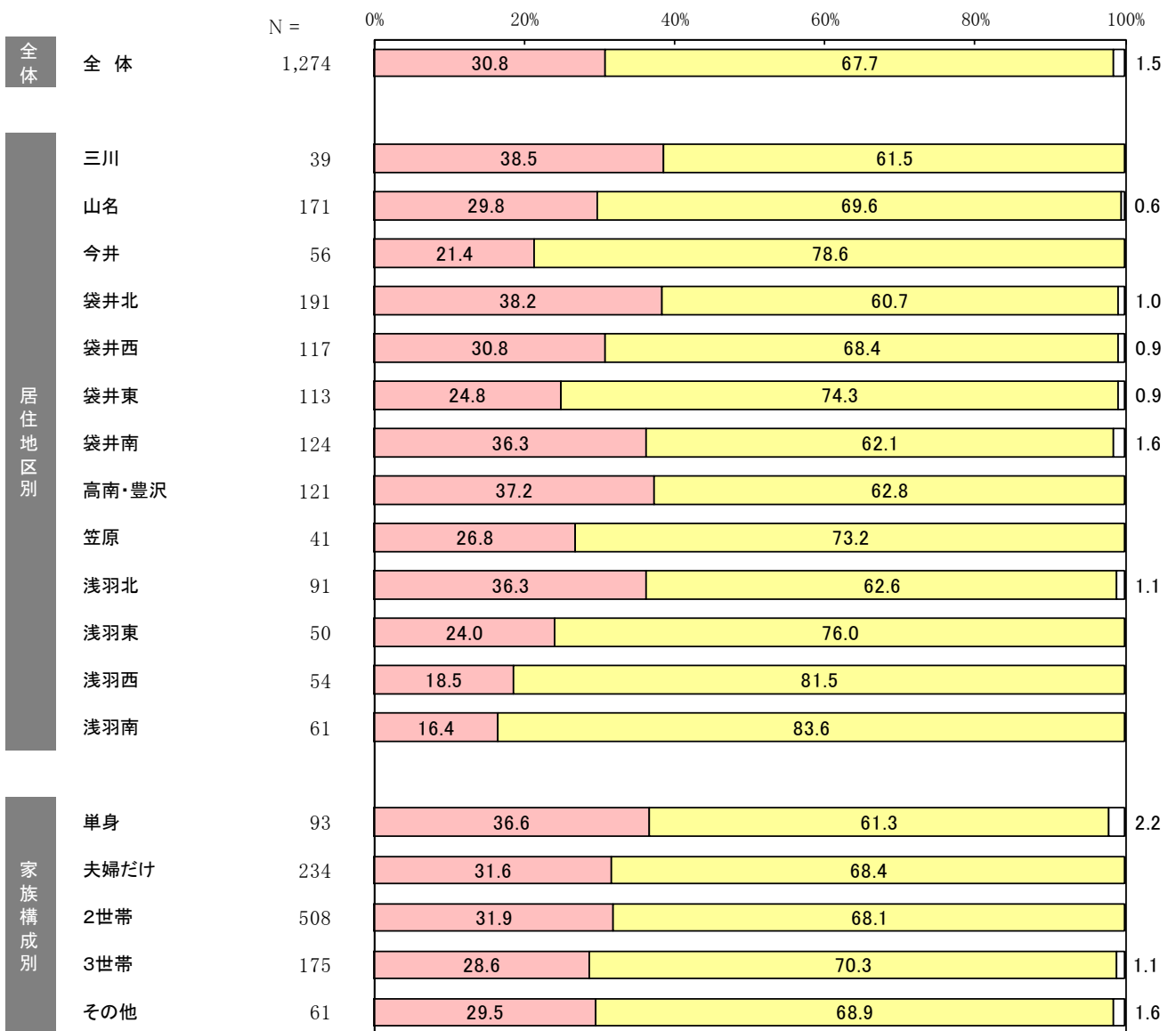
- ラグビーワールドカップの観戦希望については、「思う」の割合が30.8%、「思わない」の割合が67.7%となっています。
- 性別で見ると、大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、年代が下がるにつれ「思う」の割合が高くなる傾向がみられます。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の20歳代、女性の30歳代で「思う」の割合が高く、約4割となっています。また、女性の70歳以上で「思わない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川、袋井北、高南・豊沢で「思う」の割合が高く、約4割となっています。また、浅羽西、浅羽南で「思わない」の割合が高く、約8割となっています。

■家族構成別でみると、他に比べ、単身で「思う」の割合が高く、3割台半ばとなっています。

■ 思う ■ 思わない □ 無回答

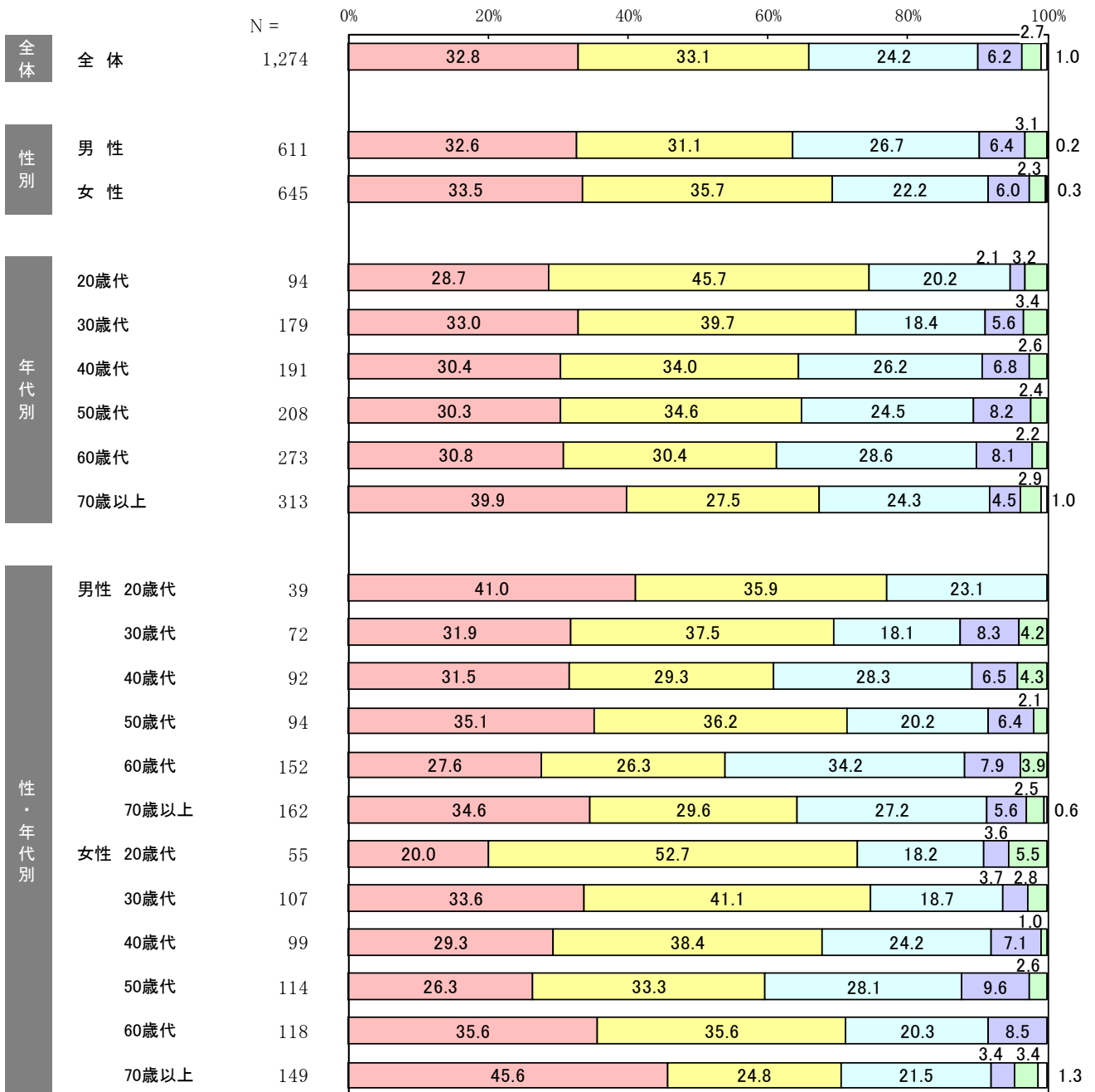


(10) 袋井市全般について

問 22 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

- 住みやすさについては、「思う」と「やや思う」をあわせた“思う”の割合が 65.9%、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が 8.9%となっています。
- 性別で見ると、男性に比べ、女性で“思う”の割合が高く、約7割となっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で“思う”の割合が高く、7割を超えています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の20歳代、女性の30歳代で“思う”の割合が高く、7割台半ばとなっています。

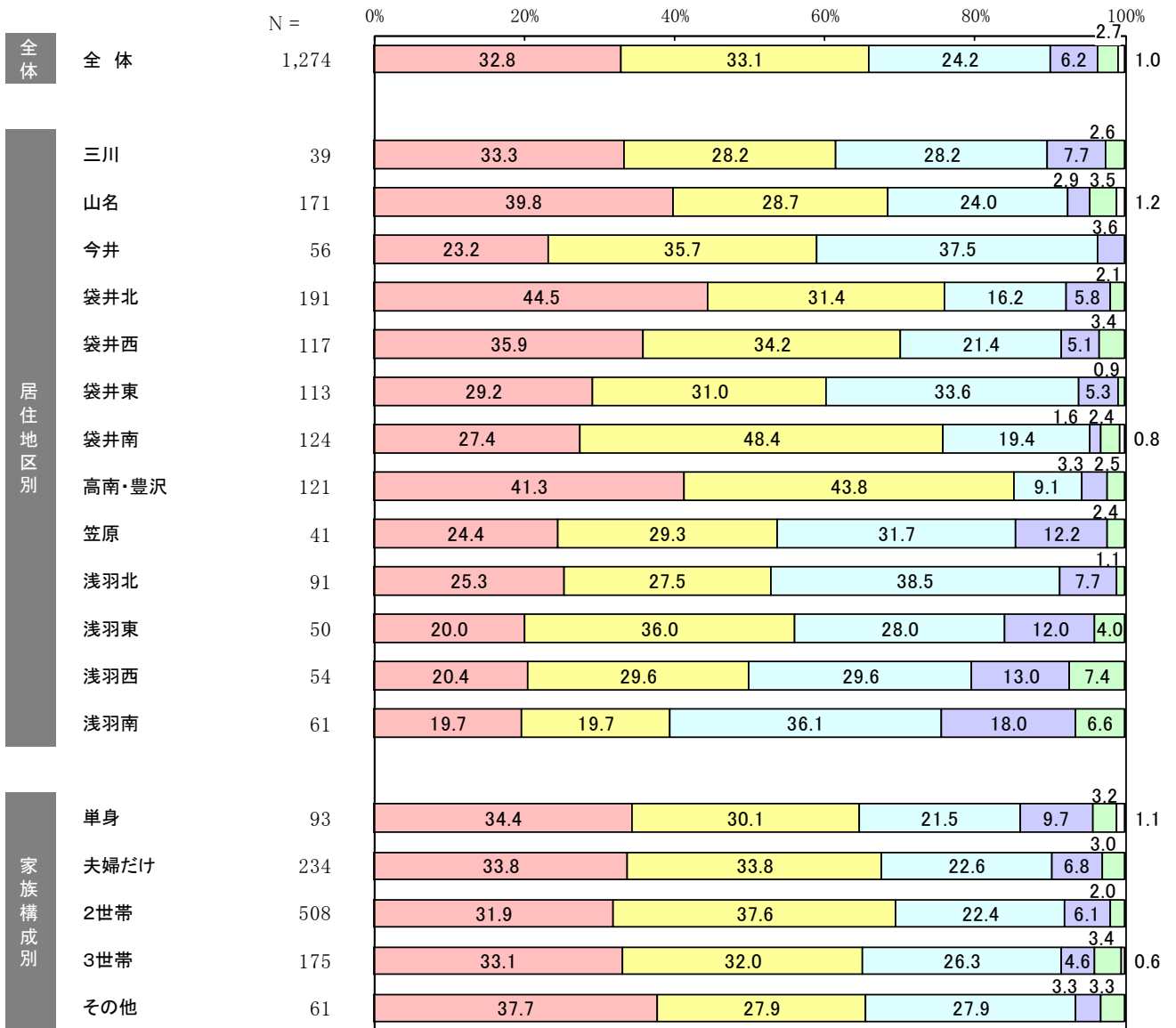
■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、袋井北、袋井南、高南・豊沢で“思う”の割合が高く、特に高南・豊沢で8割台半ばとなっています。また、浅羽南で“思わない”の割合が高く、2割台半ばとなっています。

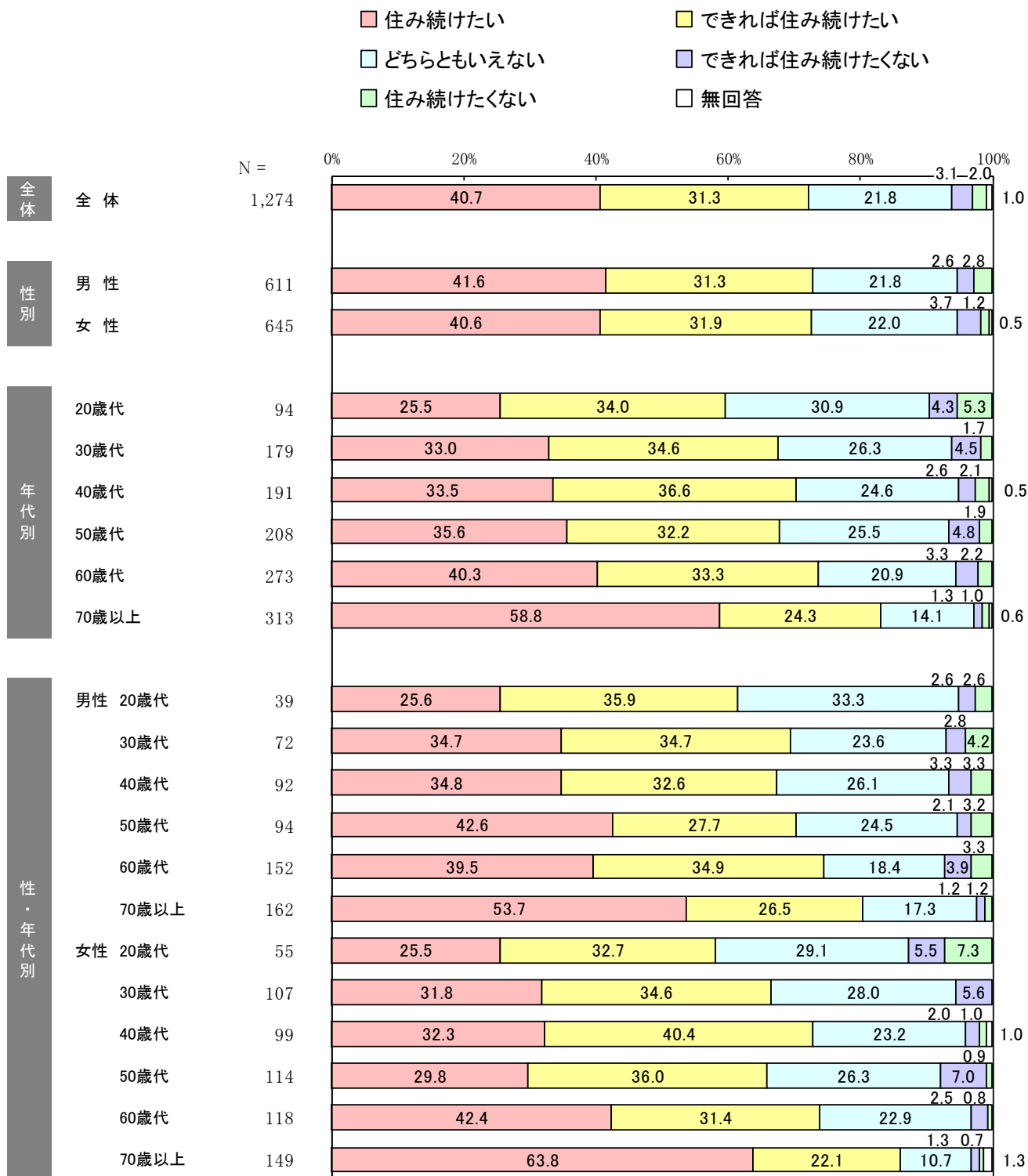
■家族構成別でみると、他に比べ、夫婦だけ、2世帯で“思う”の割合が高くなっています。

■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答

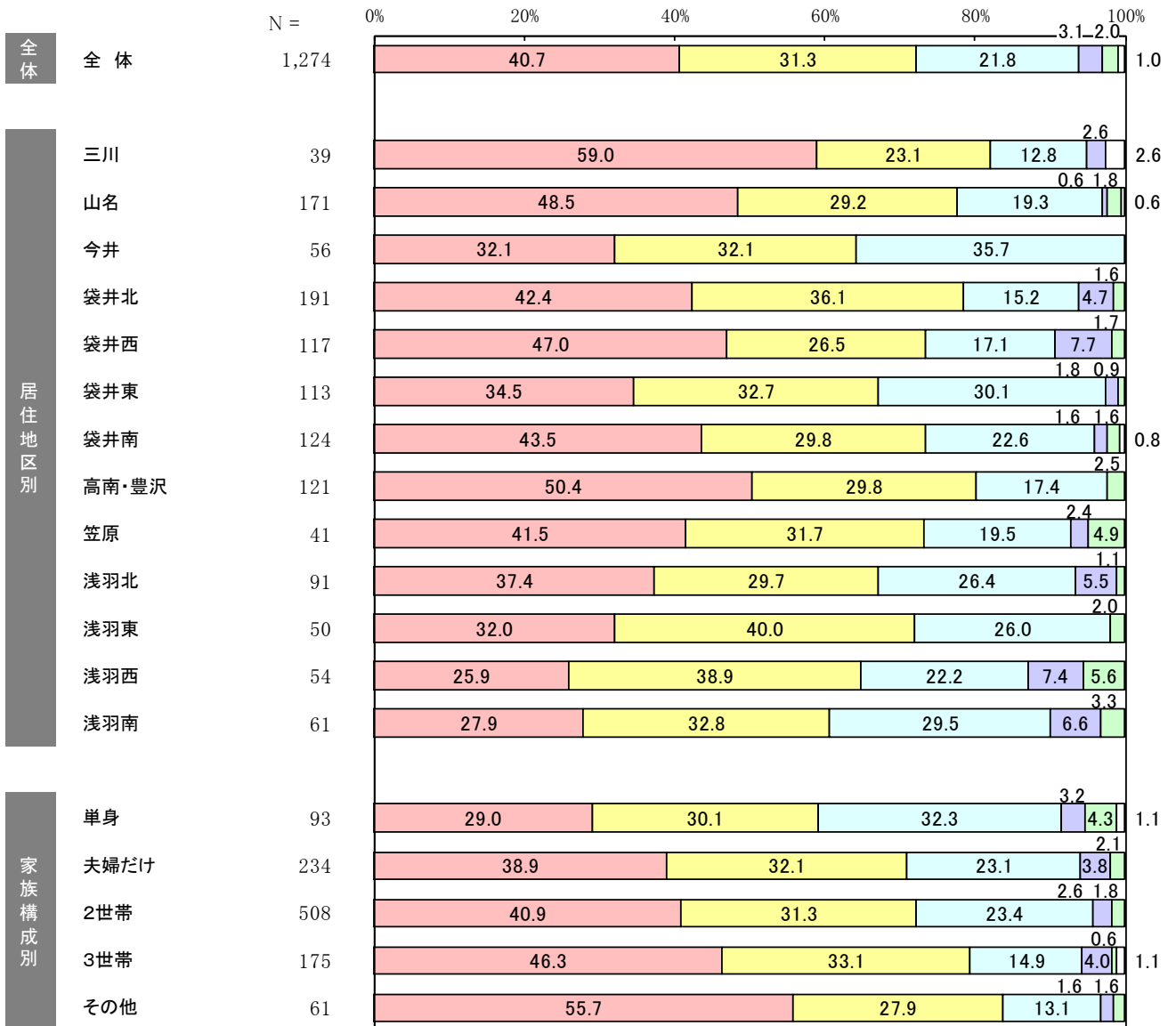


問 23 あなたは、袋井市に住み続けたいと思いますか。

- 定住希望については、「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」をあわせた“住み続けたい”の割合が72.0%、「どちらともいえない」の割合が21.8%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた“住み続けたくない”の割合が5.1%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、70歳以上で“住み続けたい”の割合が高く、約8割となっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、女性の70歳以上で“住み続けたい”の割合が高く、8割台半ばとなっています。

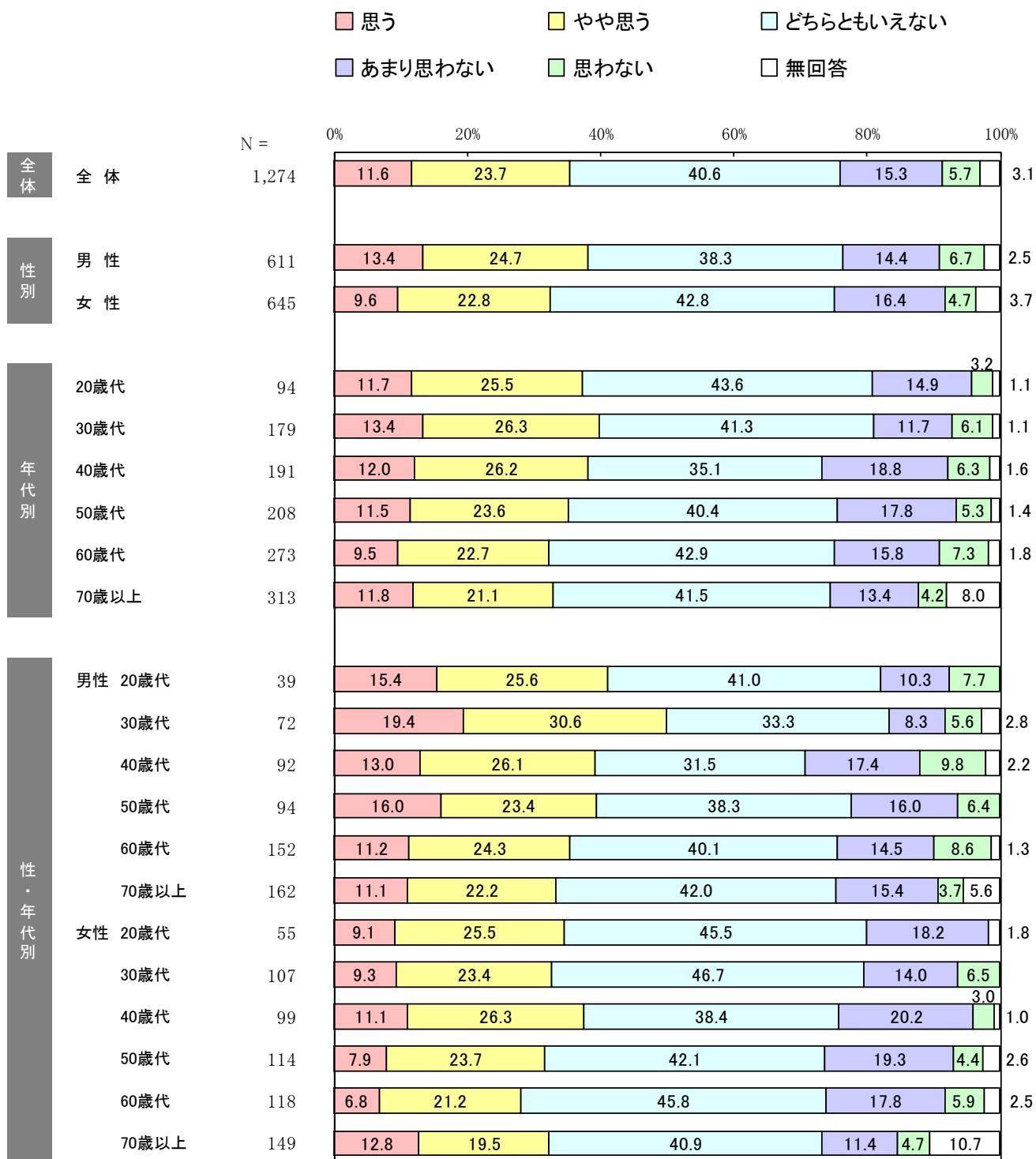


- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川、山名、袋井北、高南・豊沢で“住みたい”の割合が高く、約8割となっています。また、浅羽南で“住みたい”の割合が低く、約6割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、3世帯（祖父母と親と子）で“住みたい”の割合が高く、約8割となっています。また、単身で“住みたい”の割合が低く、約6割となっています。



問 24 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

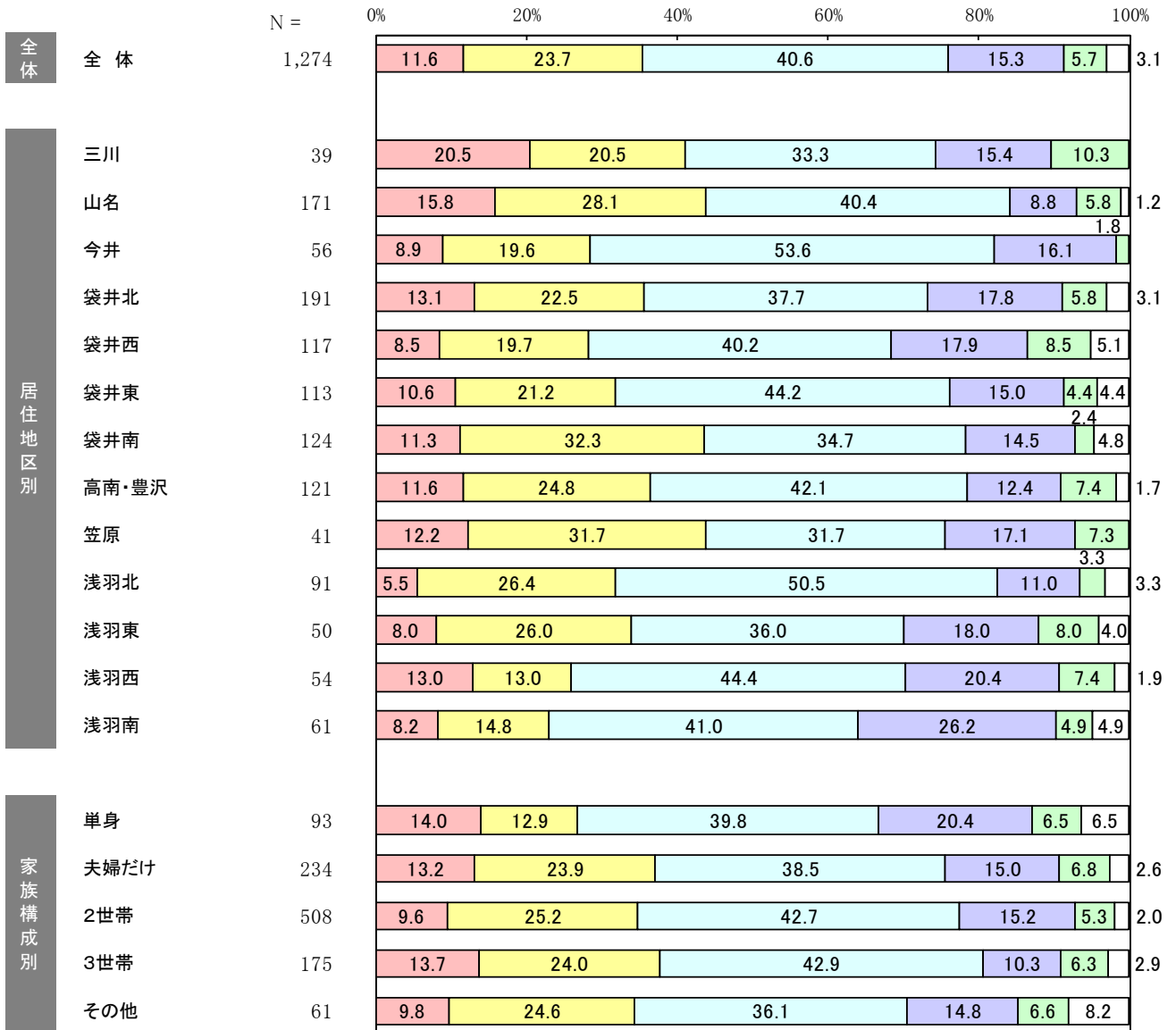
- 雇用機会の満足度については、「思う」と「やや思う」をあわせた“思う”の割合が35.3%、「どちらともいえない」の割合が40.6%、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が21.0%となっています。
- 性別で見ると、女性に比べ、男性で“思う”の割合が高く、約4割となっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代から40歳代で“思う”の割合が高く、約4割となっています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、男性の30歳代で“思う”の割合が高く、5割となっています。



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川、山名、袋井南、笠原で“思う”の割合が高く、約4割となっています。また、浅羽西、浅羽南で“思わない”の割合が高く、約3割となっています。

■家族構成別でみると、他に比べ、単身で“思わない”の割合が高く、2割台半ばとなっています。

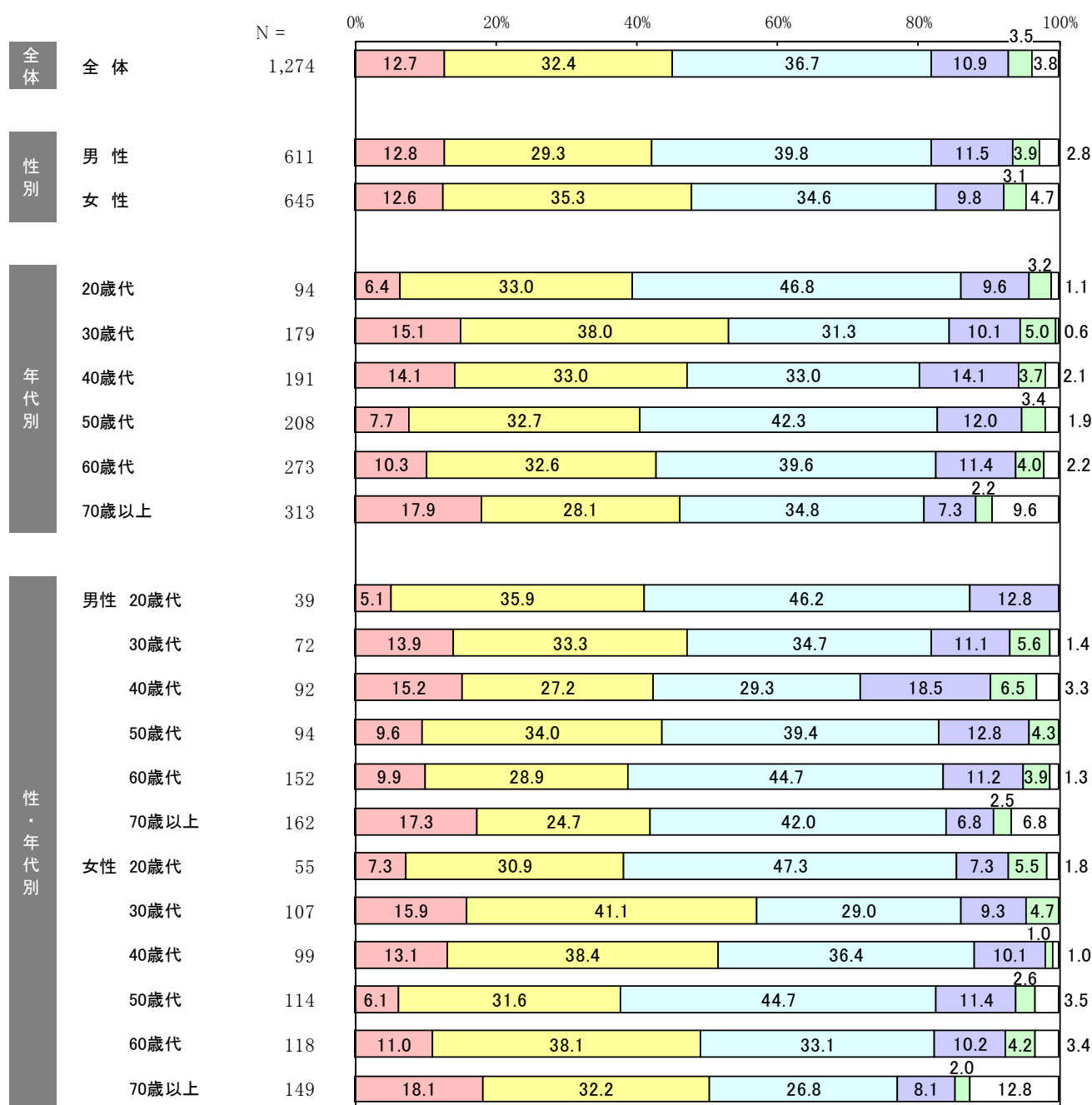
■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



問 25 子どもを生き育てやすい環境が整っていると思いますか。

- 子どもを生き育てやすい環境については、「思う」と「やや思う」をあわせた“思う”の割合が45.1%、「どちらともいえない」の割合が36.7%、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が14.4%となっています。
- 性別で見ると、男性に比べ、女性で“思う”の割合が高く、約5割となっています。
- 年代別で見ると、他の年代に比べ、30歳代で“思う”の割合が高く、5割を超えています。
- 性・年代別で見ると、他に比べ、女性の30歳代で“思う”の割合が高く、約6割となっています。また、男性の40歳代で“思わない”の割合が高く、2割台半ばとなっています。

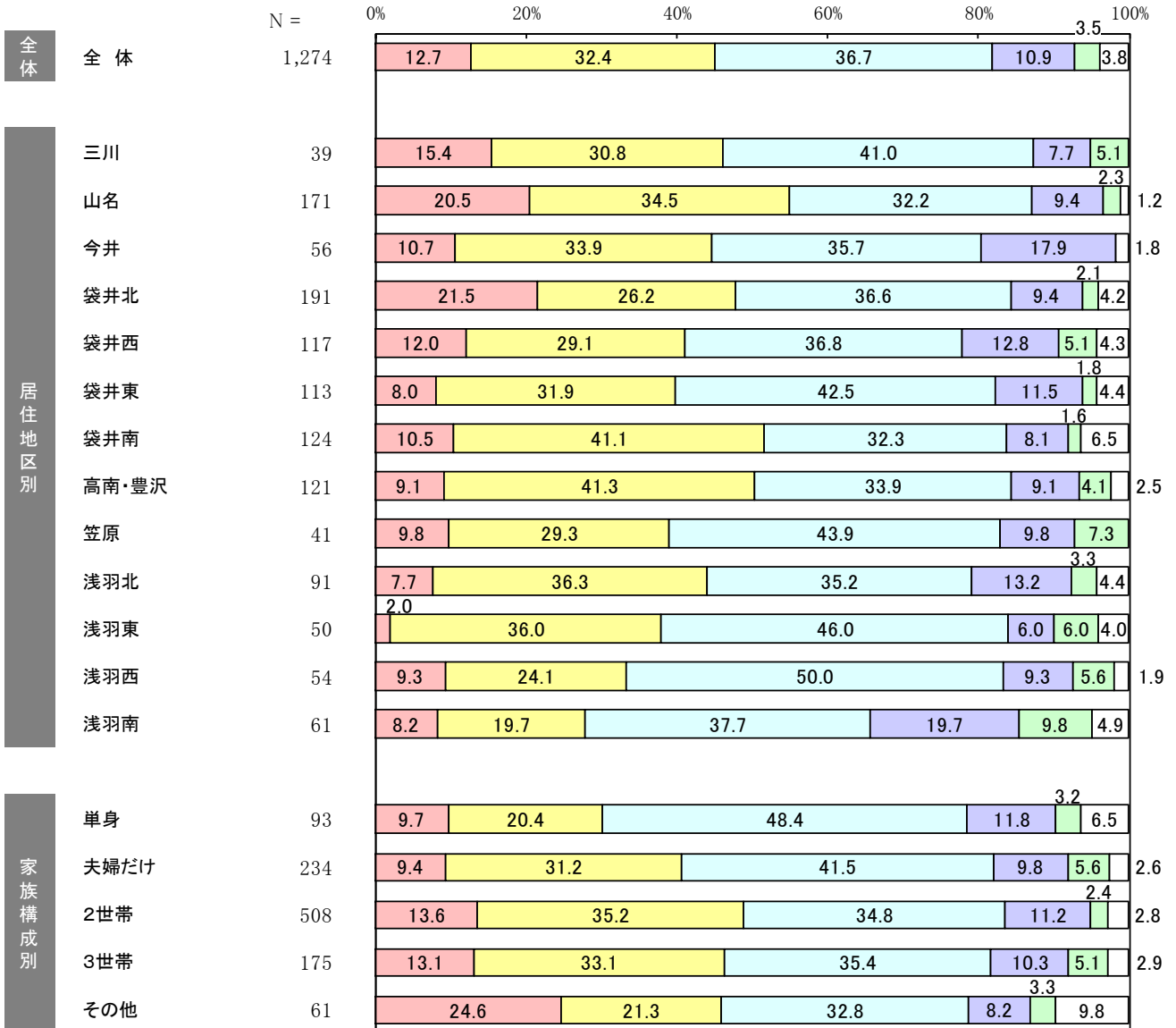
■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



■居住地区別でみると、他の地区に比べ、山名で“思う”の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、浅羽南で“思わない”の割合が高く、約3割となっています。

■家族構成別でみると、他に比べ、単身で“思う”の割合が低く、約3割となっています。

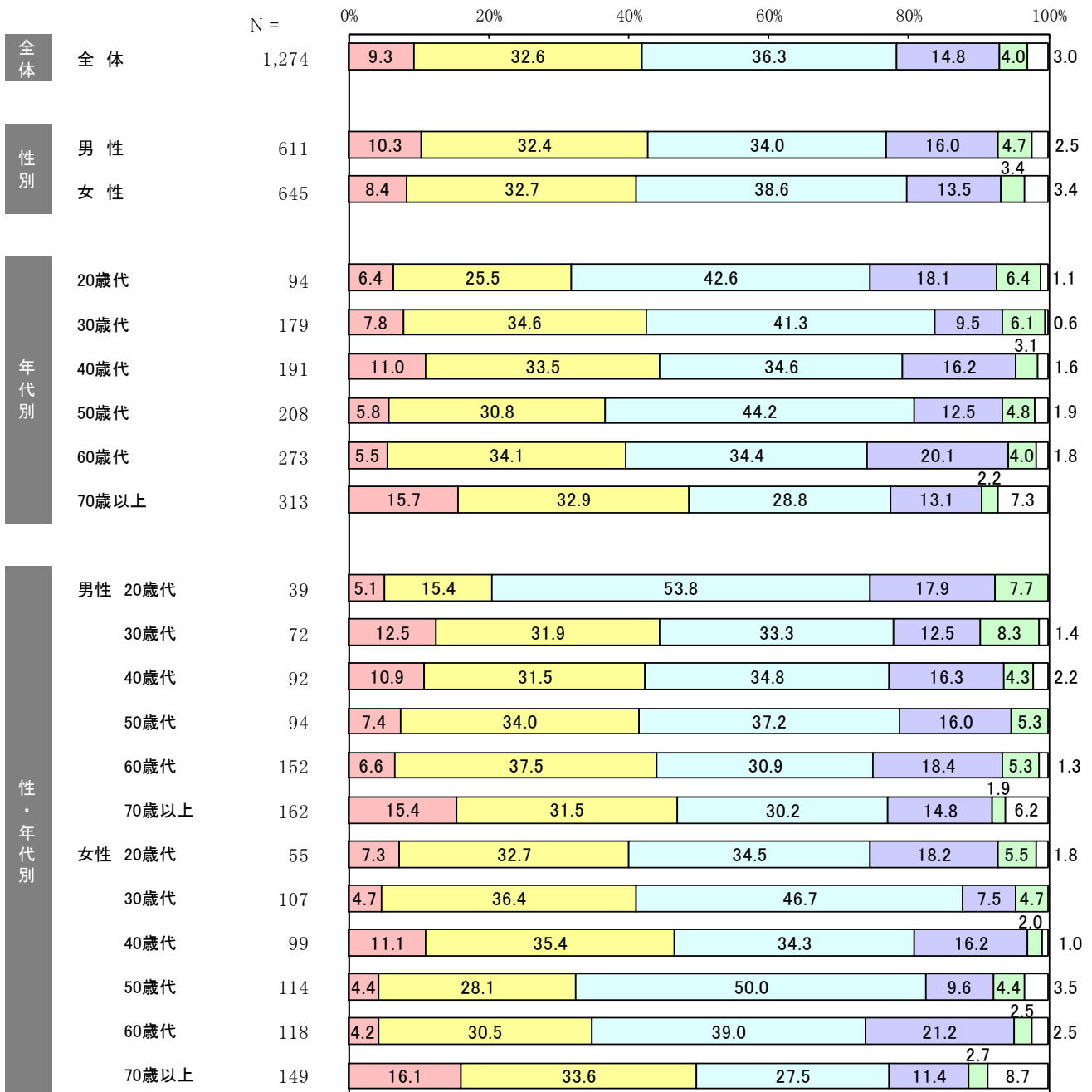
■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



問 26 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

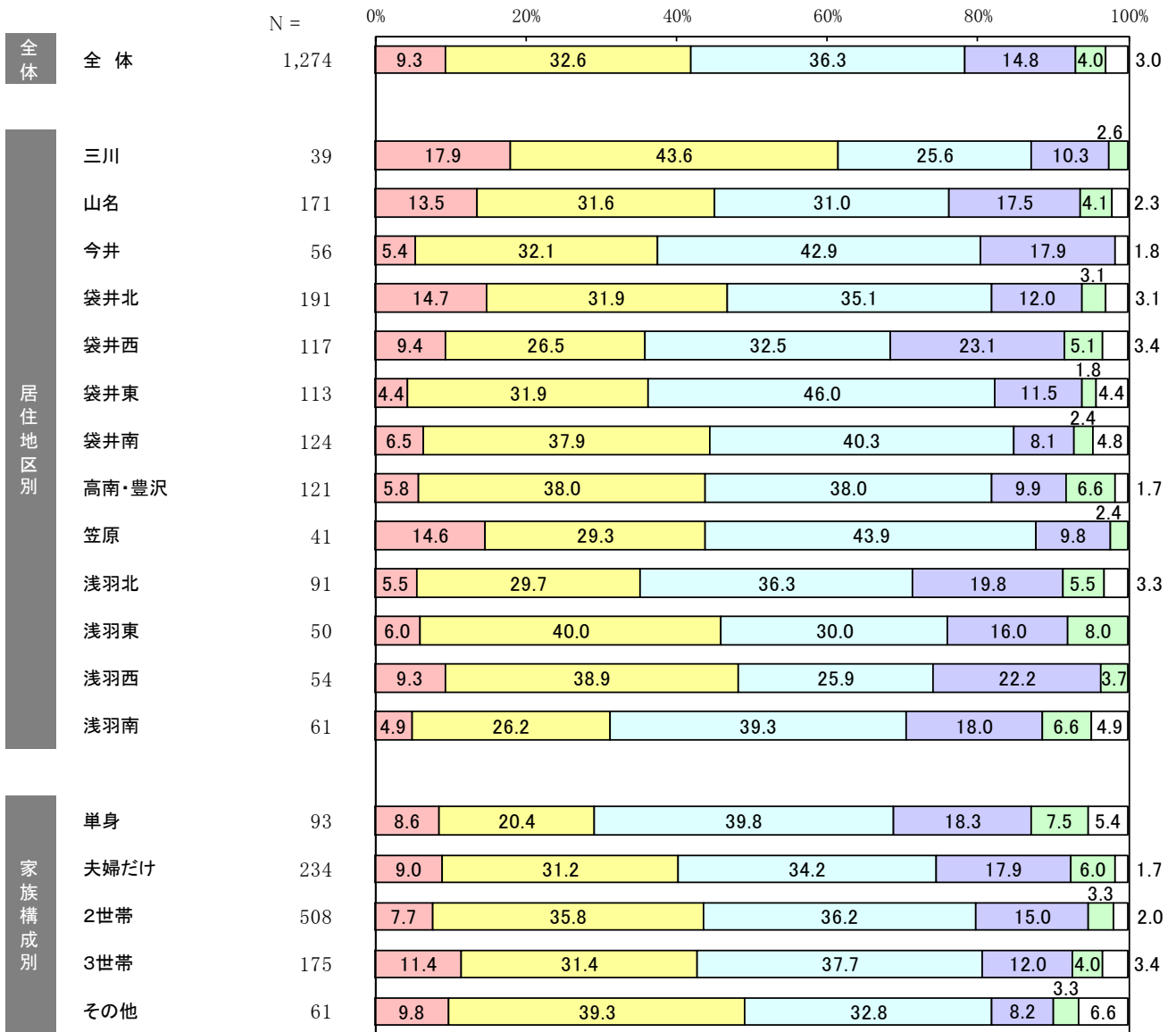
- 地域の絆や支え合いについては、「思う」と「やや思う」をあわせた“思う”の割合が41.9%、「どちらともいえない」の割合が36.3%、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が18.8%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、他の年代に比べ、70歳以上で“思う”の割合が高く、約5割となっています。また、20歳代、60歳代で“思わない”の割合が高く、2割台半ばとなっています。
- 性・年代別でみると、他に比べ、女性の70歳以上で“思う”の割合が高く、約5割となっています。

■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



- 居住地区別でみると、他の地区に比べ、三川で“思う”の割合が高く、約6割となっています。また、袋井西で“思わない”の割合が高く、約3割となっています。
- 家族構成別でみると、他に比べ、単身で“思う”の割合が低く、約3割となっています。

■ 思う ■ やや思う ■ どちらともいえない
■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答

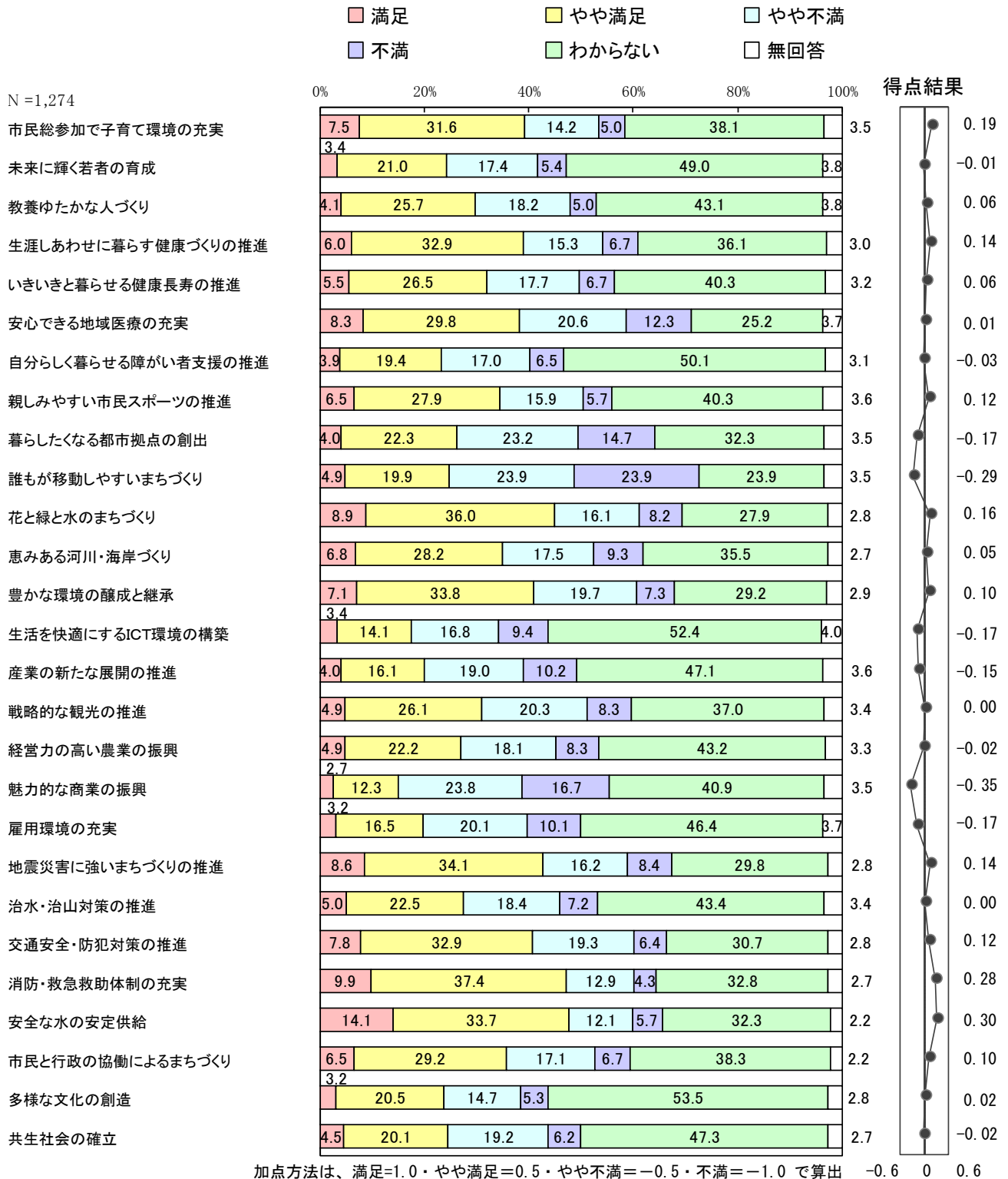


(11) 袋井市のまちづくりについて

問 27 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策27の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度）と重要度について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

①満足度

■『安全な水の安定供給』、『消防・救急救助体制の充実』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約5割となっています。また、『誰もが移動しやすいまちづくり』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約5割となっています。



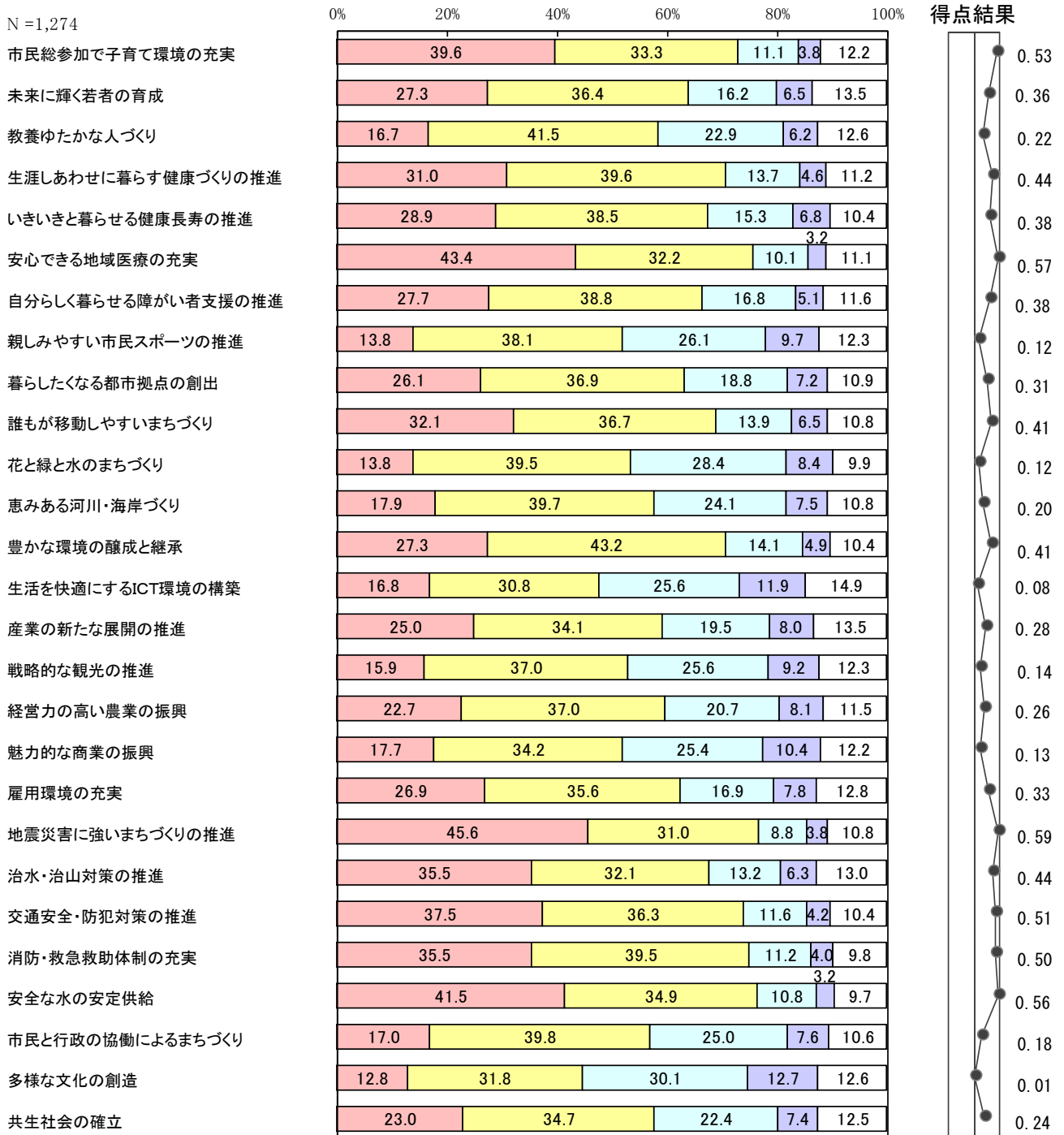
加点方法は、満足=1.0・やや満足=0.5・やや不満=-0.5・不満=-1.0で算出 -0.6 0 0.6

②重要度

■『地震災害に強いまちづくりの推進』『安全な水の安定供給』『安心できる地域医療の充実』『消防・救急救助体制の充実』で「高い」と「やや高い」をあわせた“高い”の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、『多様な文化の創造』『生活を快適にするICT環境の構築』で「やや低い」と「低い」をあわせた“低い”の割合が高く、約4割となっています。

■ 高い ■ やや高い □ やや低い ■ 低い □ 無回答

N = 1,274



加点方法は、高い=1.0・やや高い=0.5・やや低い=-0.5・低い=-1.0 で算出

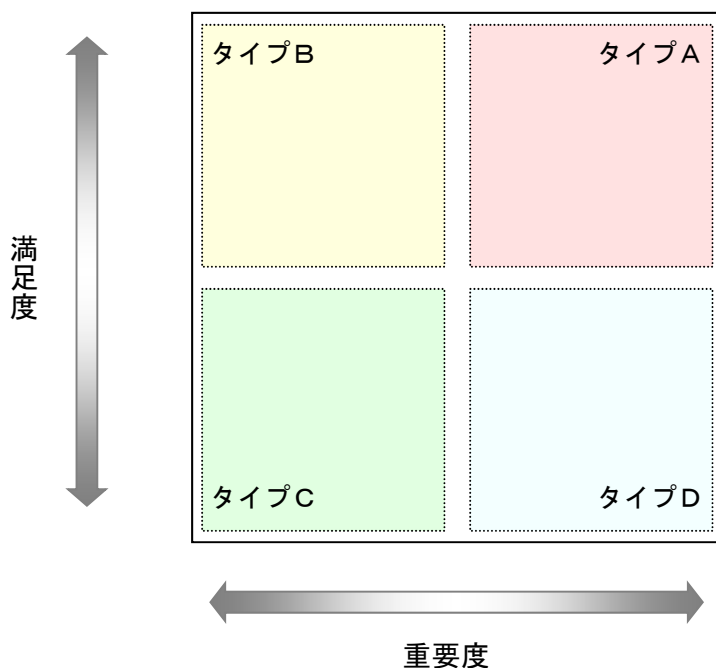
-0.6 0 0.6

袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図

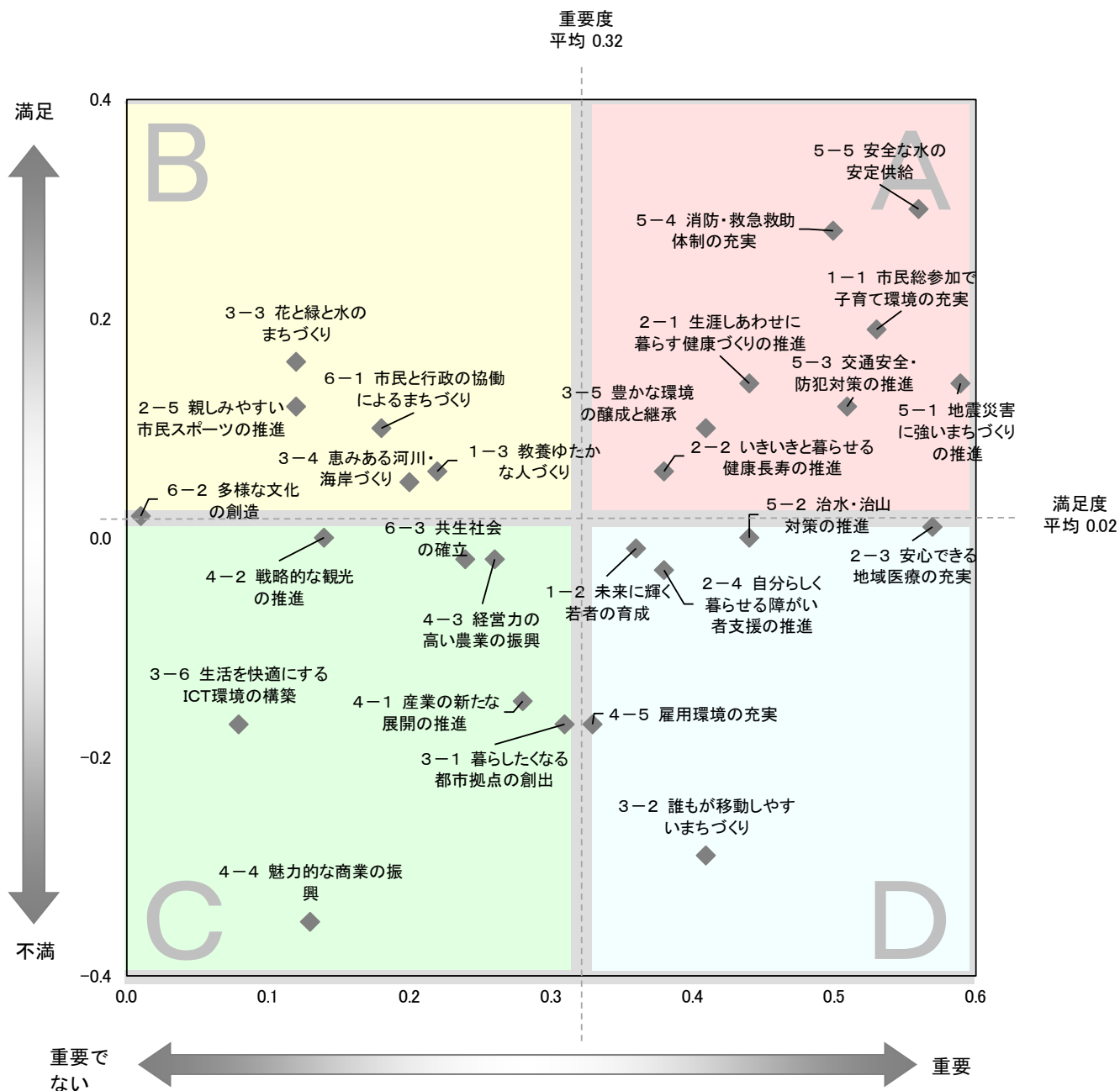
散布図の右上には、重要度が高く、かつ満足度も高い項目が位置し、今後も維持していく項目となっています。散布図の右下には、重要だが不満な項目が位置し要改善項目となっており、『3-2 誰もが移動しやすいまちづくり』、『4-5 雇用環境の充実』等となっています。

※ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。



◆ タイプA	継続推進 (重要度：平均点以上 満足度：平均点以上) 重要性の認識も取組に対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望まれます。
◆ タイプB	成果検証 (重要度：平均点未満 満足度：平均点以上) 重要性の認識は低いですが、取組に対する満足度は高く、一定の成果を上げているため、必要性を検証し適切な対応が望まれます。
◆ タイプC	検討課題 (重要度：平均点未満 満足度：平均点未満) 重要性の認識は低く、取組に対する満足度も低く、必要性の検証や取組内容の見直しなどを検討し適切な対応が求められます。
◆ タイプD	重点課題 (重要度：平均点以上 満足度：平均点未満) 重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の取組に優先した重点的な対応が望まれます。



<加点方法>

満足度…「満足」1.0点、「やや満足」0.5点、「やや不満」-0.5点、「不満」-1.0点
 重要度…「高い」1.0点、「やや高い」0.5点、「やや低い」-0.5点、「低い」-1.0点

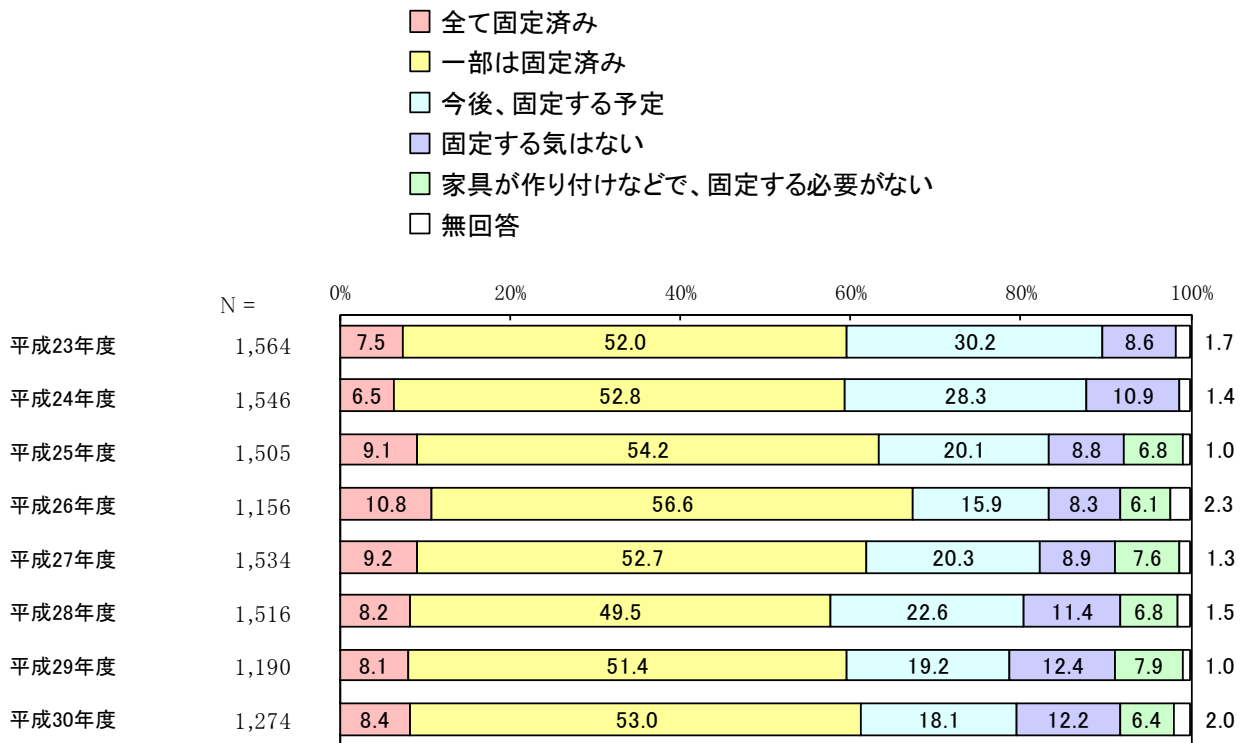
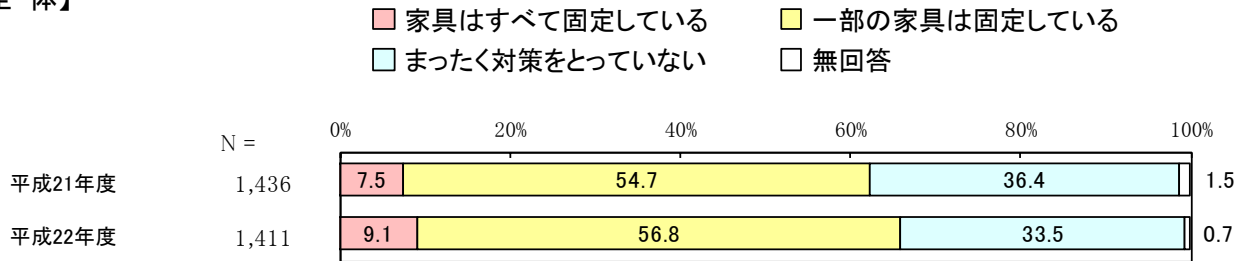
<得点の算出式>

$$\frac{1.0 \text{ 点} \times \text{「満足(高い)」の回答数} + 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや満足(やや高い)」の回答数} - 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや不満(やや低い)」の回答数} - 1.0 \text{ 点} \times \text{「不満(低い)」の回答数}}{\text{「わからない」、無回答を除いた設問の回答総数}}$$

Ⅲ 年次変化

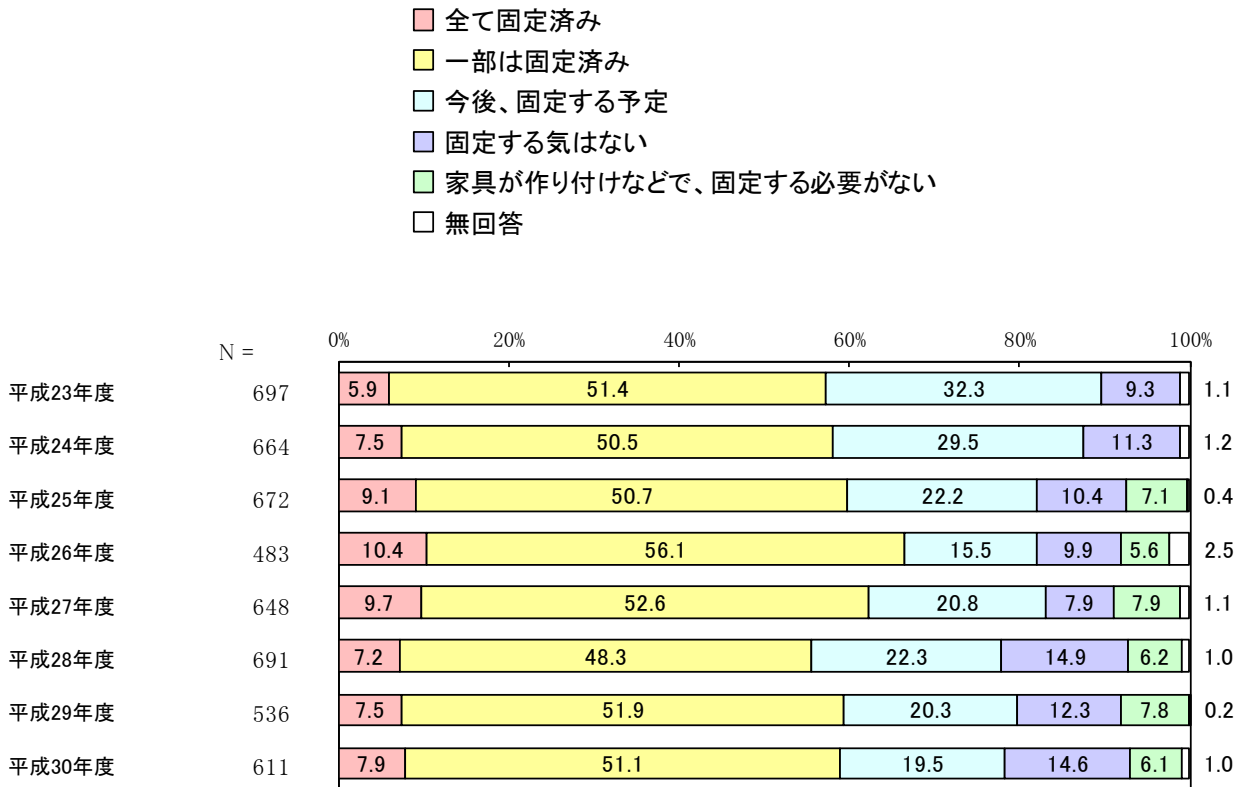
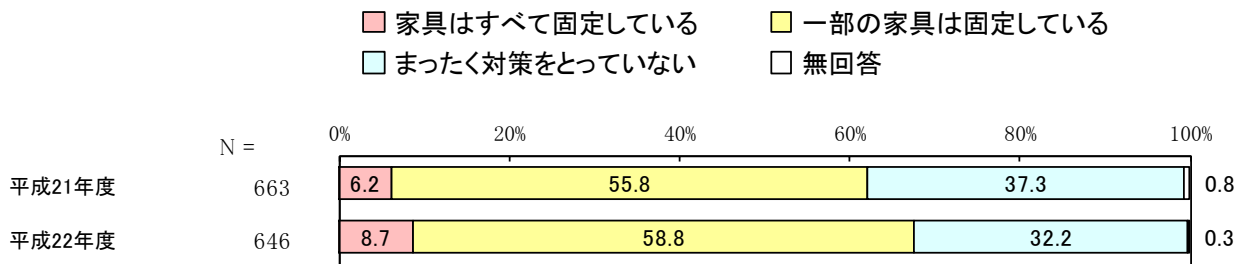
1 地震に備えて家具を固定しているか

【全体】



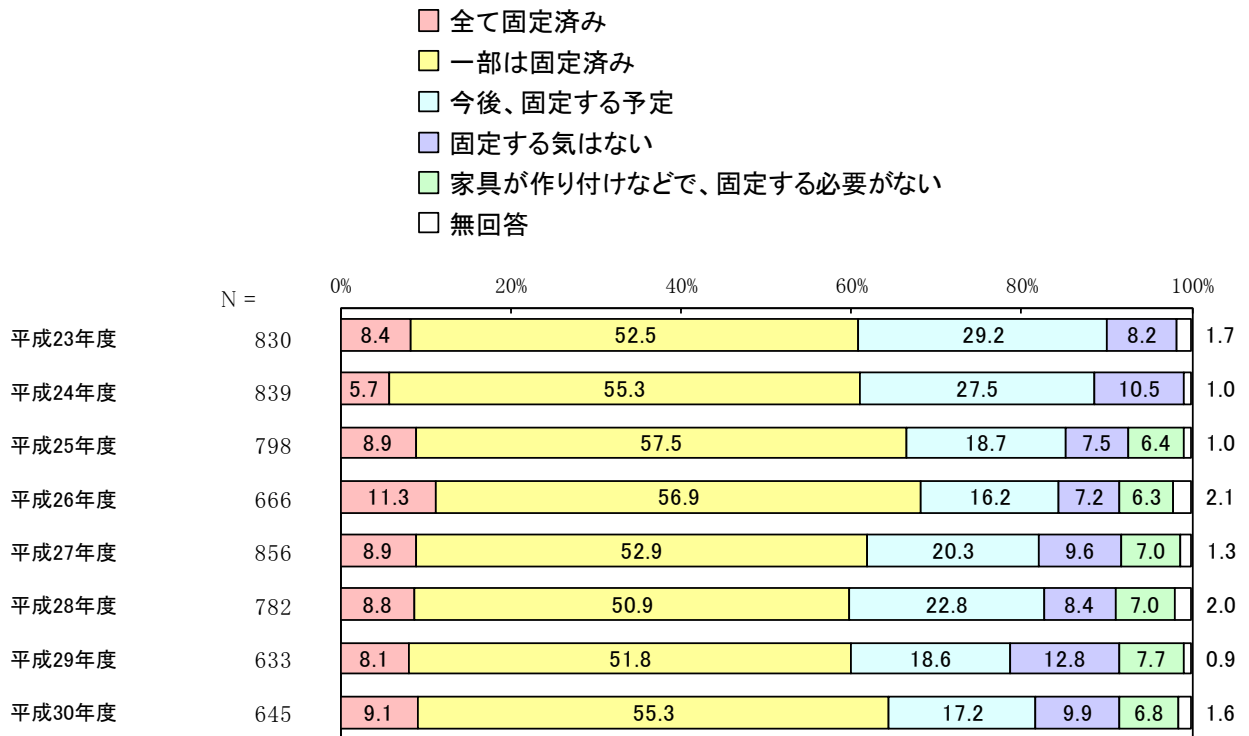
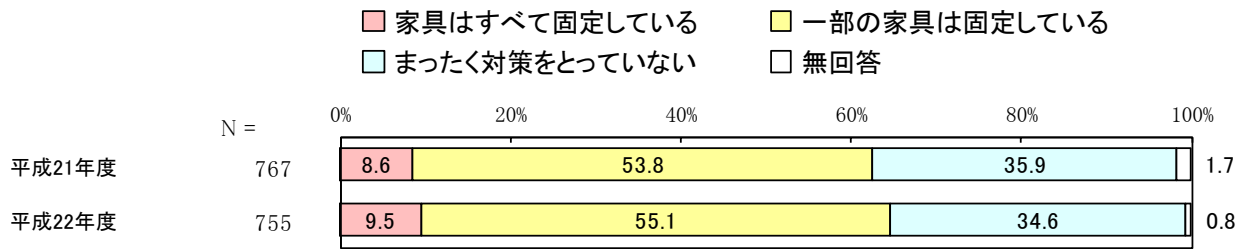
※平成23年度、平成24年度では「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」の選択肢はありません。

【男性】



※平成23年度、平成24年度では「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」の選択肢はありません。

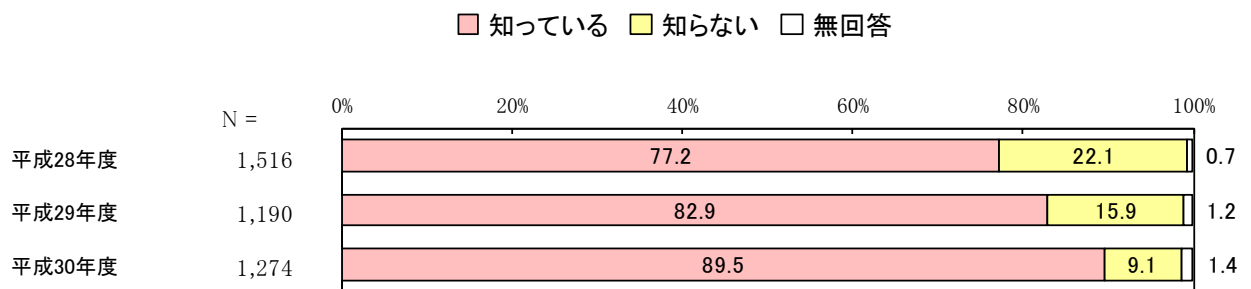
【女性】



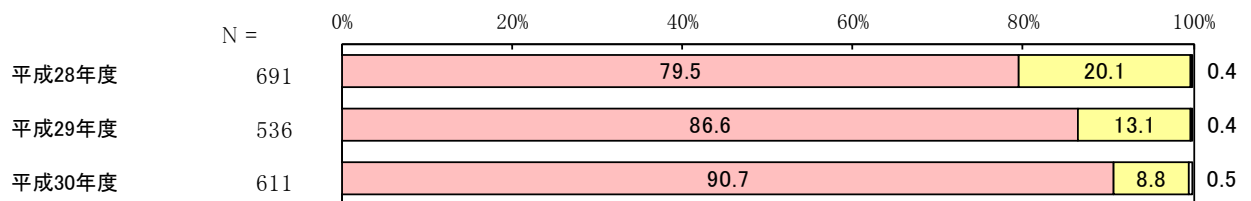
※平成 23 年度、平成 24 年度では「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」の選択肢はありません。

2 ラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っているか

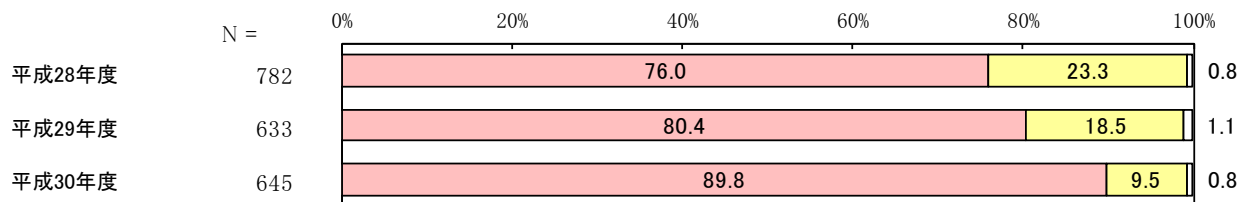
【全 体】



【男 性】

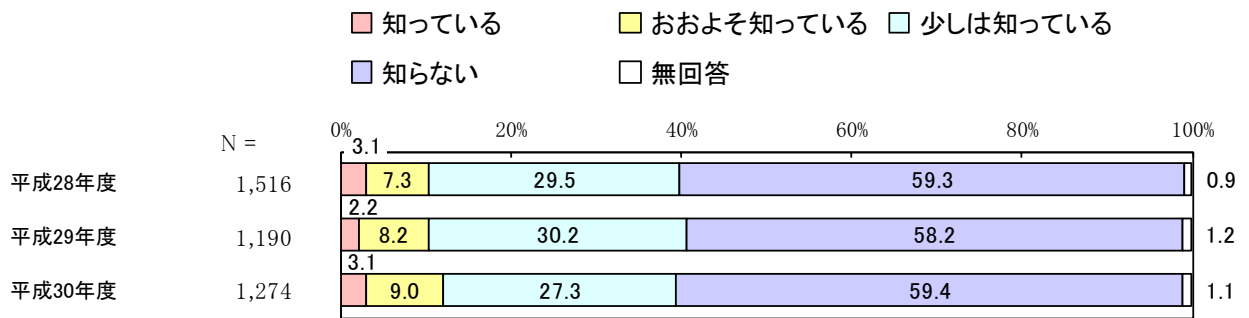


【女 性】

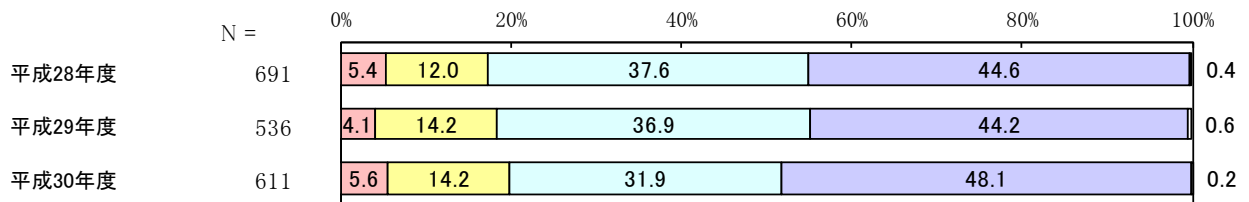


3 ラグビーのルールを知っているか

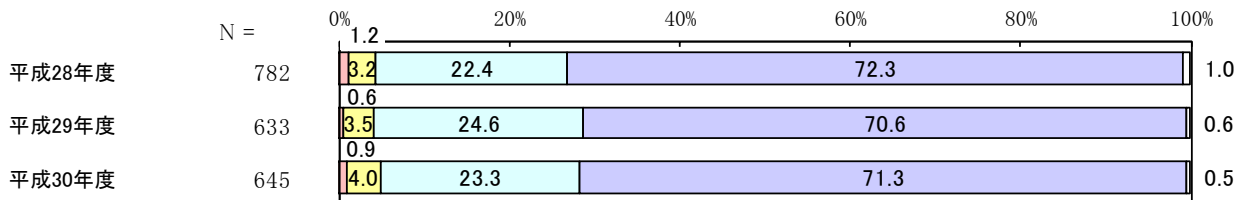
【全 体】



【男 性】

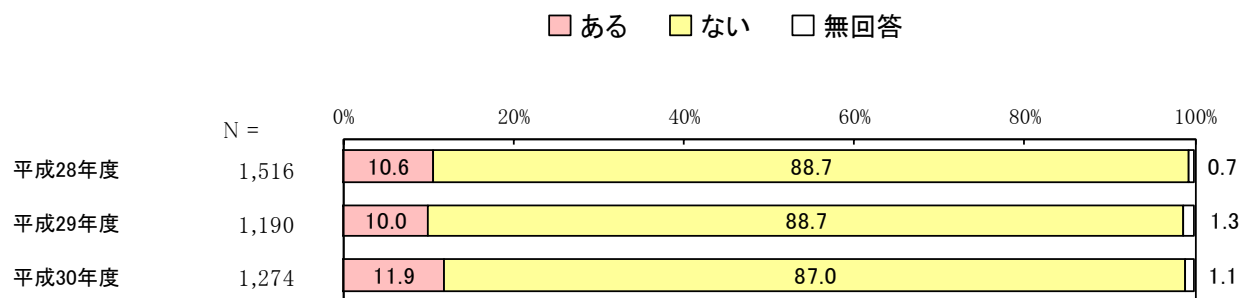


【女 性】

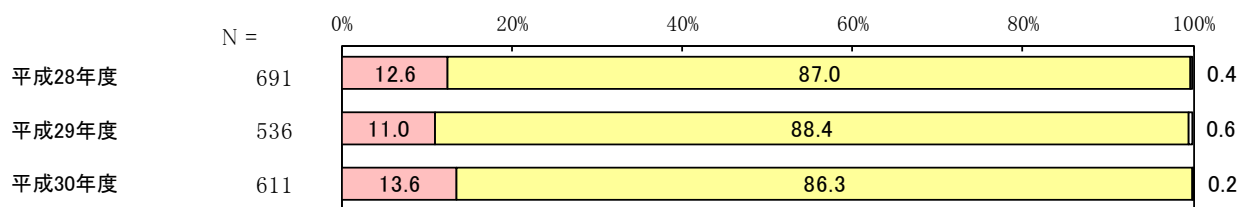


4 ラグビーを会場で観戦したことがあるか

【全 体】



【男 性】

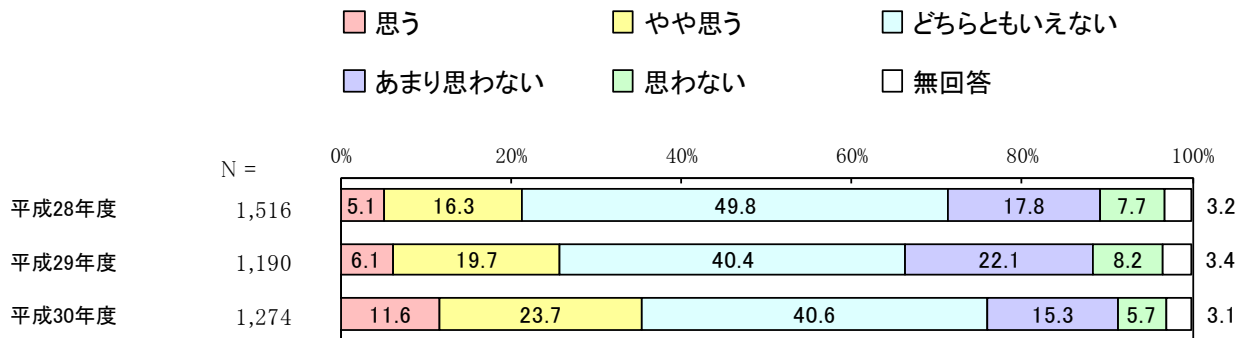


【女 性】

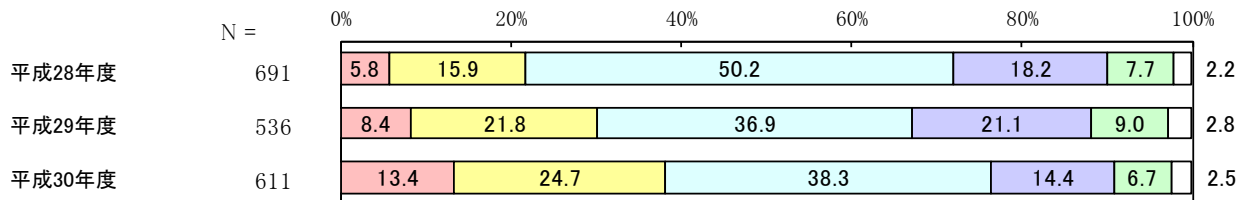


5 雇用機会に恵まれていると思うか

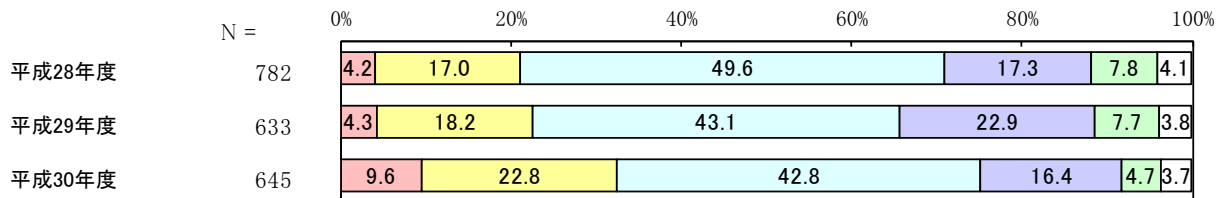
【全 体】



【男 性】

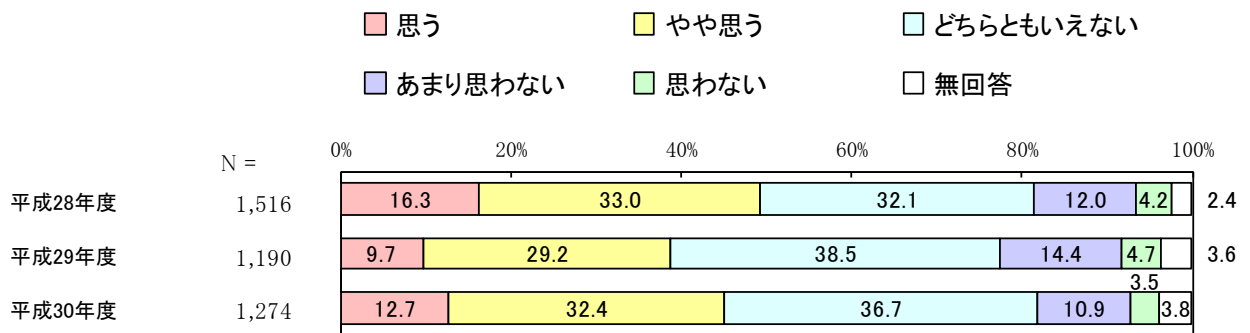


【女 性】

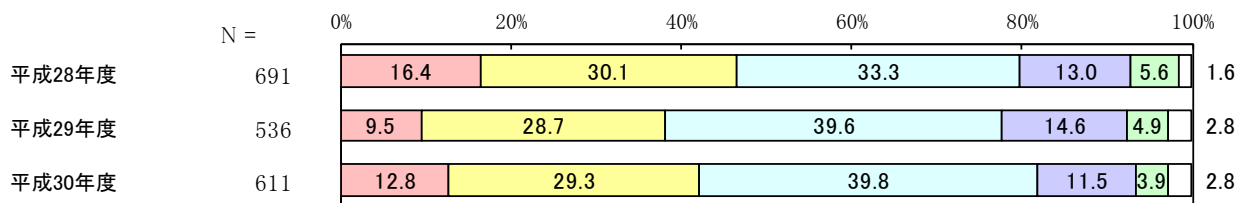


6 子どもを生き育てやすい環境が整っていると思うか

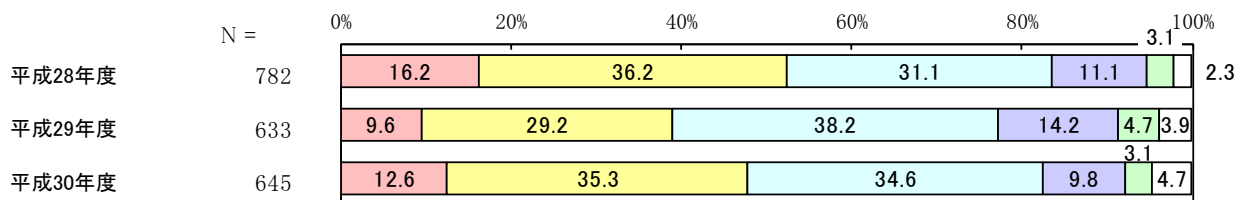
【全 体】



【男 性】



【女 性】



IV その他意見

問9 あなたは、「男女共同参画社会」という言葉やその意味を知っていますか。

回答内容	件数
女の人はいない	1
必要なし	1

問10 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

回答内容	件数
それぞれの家庭に合う分担がよい	17
できる時にできる人ができることをやる	15
男女ともに助け合うのがよい	9
男女の適性を考えながら分担する	8
子どもの有無や年齢による	2
男性は仕事中心、女性は家庭中心がよい	1
わからない	5
その他	4

問11 あなたは、過去1年間に「夫や妻・恋人などから親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス)について、経験したり見聞きしたことがありますか。

(当てはまるもの全て選択)

回答内容	件数
1年以上前に暴力を受けたことがある	3
1年以上前に身近に暴力を受けた人がいて、相談された	2
その他	1

問13 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。

(当てはまるもの全て選択)

回答内容	件数
高齢などで運転できなくなったときに困る	9
現在病気である或いは入院中である	2
近くにお店がない	2
買い物に行く時間がない	2
将来が不安	2
家族がやってくれている	1
移動手段がない	1
手伝ってくれる人がいる	1
高齢になるほど不便である	1
家の中の様子による	1
時間帯が遅い時	1
デビットカードの対応が不十分	1
その他	3
特になし	2

問 17 住宅用火災警報器を取り付けていない理由

回答内容	件数
アパートに住んでいるから	15
近いうちに取り付ける予定	6
買っているが設置していない	6
確認の仕方がわからない	5
義務化前から設置されていない	3
忘れていた	3
関心が少ない	3
家が新しいから	3
誤作動が多く電源を抜いてしまった	2
火を使わない	2
オール電化で火災の確率が低い	2
知っているが取り付けていない	2
ガス警報器は使用中	1
家の事ほぼ1人でやっている為時間がない	1
取り付ける位置がわからない	1
警備会社をお願いしている	1
効果に疑問を持っている	1
改築するから	1
きっかけがない	1
設置場所が高いから	1
3世代家族だから人まかせ	1
小さい家だから	1
その他	4

V 資料

1 調査票

平成30年度 袋井市総合計画推進に係る市民意識調査

調査ご協力をお願い

日ごろから、袋井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の皆さまの生活における意識や暮らしの状況などをお伺いし、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料とさせていただくために実施するものです。

お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

- ◇ この調査は、市内にお住まいの20歳以上の方、約3,000人を無作為に抽出して実施しています。(5月16日現在の情報によります)
- ◇ ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

平成30年 5月

袋井市長 原田 英之

ご記入にあたってのお願い

- ◇ あて名のご本人がお答えください。(代筆は差し支えありません)
- ◇ 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 回答に必要な時間は10分程度です。
- ◇ 質問によっては、補足質問がありますので、順に回答してください。

ご記入が終わりましたら…

ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、6月15日(金)までにポストへ投函してください。(切手は不要です)



この調査に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

袋井市 企画財政部 企画政策課 企画係

〒437-8666

袋井市新屋一丁目1番地の1

電話: 44-3105 FAX: 43-2131

E-mail: kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

● **あなたご自身のことについてお聞きします。**

問1 あなたの性別、年齢などを教えてください。(それぞれ1つ選択)

1. 性別	1 男性	2 女性					
2. 年齢	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳代	6 70歳以上	
3. 居住地区 (公民館地区)	1 三川	2 山名	3 今井	4 袋井北	5 袋井西	6 袋井東	7 袋井南
4. 家族構成	1 単身	2 夫婦だけ	3 2世帯(親と子)	4 3世帯(祖父母と親と子)	5 その他		

● **あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについてお聞きします。**

問2 あなたは、日常的な運動習慣*がありますか。

1 ある 2 ない ※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年間以上継続していること。

問3 あなたは、この1年間でスポーツ**をどのくらい行いましたか。(1つ選択)

1 ほぼ毎日 2 週3回くらい 3 週1回くらい 4 月に数回
5 3か月に数回 6 1年間に数回 7 まったく行っていない

※ウォーキングやラジオ体操、
筋肉トレーニング等も含めて
いただいて構いません。

問4 あなたは、食生活で何か心がけていることがありますか。

(食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えるにするなど)

1 ある 2 ない

問5 あなたは、睡眠により休息がとれていますか。

1 十分とれている 2 ある程度とれている 3 あまりとれていない 4 とれていない

問6 あなたは、日常的に喫煙する習慣がありますか。

1 ある 2 ない

● **あなたのこころの健康についてお聞きします。**

問7 あなたは、これまでの人生の中で、本気で自殺をしたいと考えたことがありますか。

1 自殺したいと思ったことがない 2 最近1年以内に自殺したいと思ったことがある (2と3の両方○は可)
3 1年以上前に自殺したいと思ったことがある

問8 あなたの周りには、あなた自身が悩みを抱えたときやストレスを感じたときに、相談したり、助けを求めたりすることができる人はいますか。

1 いる 2 いない 3 どちらともいえない

● **男女共同参画社会についてお聞きします。**

問9 あなたは、「男女共同参画社会」という言葉やその意味を知っていますか。

1 意味も含めて知っている 2 聞いたことはある(意味はよく知らない)
3 知らない(初めて聞いた) 4 その他(具体的に:)

問10 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

1 男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい
2 男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
3 女性は仕事を中心にし、男性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
4 男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
5 その他(具体的に:)

問11 あなたは、過去1年間に「夫や妻・恋人などから親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス)について、経験したり見聞きしたことがありますか。(当てはまるもの全て選択)

1 暴力を受けたことがある 2 身近に暴力を受けた人がいる
3 暴力を受けた人から相談されたことがある 4 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある
5 テレビや新聞などで話題になっていることを知っている 6 経験したり見聞きしたことはない
7 その他()

● 自転車の利用についてお聞きします。

問12 あなたは、自転車をどのくらい利用しますか。

- 1 ほぼ毎日 2 1週間に3日～4日 3 1週間に1～2日 4 1ヶ月に1～2日 5 ほとんど利用しない

● 買い物についてお聞きします。

問13 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。
(当てはまるもの全て選択)

- 1 近くにお店がない(なくなった) 2 自分で車の運転ができない
3 歩いて買い物に行くのが大変(または不安) 4 バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)
5 買い物を手伝ってくれる人がいない 6 介護や育児によって買い物に出かけにくくなった
7 特に不便や不安はない 8 クレジット決済に対応していない 9 その他()

● 可燃ごみの減量についてお聞きします。

問14 あなたは、可燃ごみの減量に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 今後、取り組んでいきたい 3 取り組むことは考えていない

● 防災意識・防災対策等についてお聞きします。

問15 地震などの災害に備えて、家庭で「非常持ち出し品[※]」を用意していますか。(1つ選択)

※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、タオル、ロープ、生活用品など

- 1 十分用意している 2 ある程度用意している 3 今後、用意するつもり 4 用意する気はない

問16 あなたの家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(1つ選択)

- 1 全て固定済み 2 一部は固定済み 3 今後、固定する予定 4 固定する気はない
5 家具が作り付けなどで、固定する必要がない

問17 あなたの家庭では、住宅用火災警報器を取り付けてありますか。(1つ選択)

- 1 取り付けてある 2 取り付けていない

作動確認はしていますか。 1 確認している 2 確認していない

- その理由(1つ選択) 1 取り付けが面倒だから 2 設置の義務化を知らなかったから
3 価格が高いから 4 その他()

● ラグビーワールドカップ2019開催についてお聞きします。

問18 あなたは、エコパスタジアムがラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っていますか。

- 1 知っている 2 知らない

問19 あなたは、ラグビーのルールを知っていますか。

- 1 知っている 2 おおよそ知っている 3 少しは知っている 4 知らない

問20 あなたは、ラグビーを会場で観戦したことがありますか。

- 1 ある 2 ない

問21 あなたは、エコパスタジアムでの4試合のいずれかを観戦したいと思いますか。

- 1 思う 2 思わない

● 袋井市全般についてお聞きします。

問22 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

- 1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問23 あなたは、袋井市に住み続けたいと思いますか。

- 1 住み続けたい 2 できれば住み続けたい 3 どちらともいえない
4 できれば住み続けたくない 5 住み続けたくない

問24 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問25 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思いますか。

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問26 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

● 袋井市のまちづくりについてお聞きします。

問27 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策27の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度）と重要度について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

■ 政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組1 市民総参加で子育て環境の充実

家庭、地域、企業、行政が連携・協力し、市民総参加で子ども・子育てを応援します 【主な事業】 ・待機児童対策事業（認可保育所の整備等） ・公立幼稚園・保育所の認定こども園化 ・放課後児童クラブの新設・運営 ・子ども医療費助成、乳幼児検診、相談事業 など	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い

取組2 未来に輝く若者の育成

国際社会や地域社会で活躍する、心ゆたかでたくましい若者を育てます 【主な事業】 ・幼小中一貫教育の推進 ・ICT教育の推進（ICT活用スキル・プレゼン力の向上） ・英語教育の推進 など	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い

取組3 教養ゆたかな人づくり

人や社会に貢献する人づくりを推進するとともに、市民の主体的な生涯学習活動を支援します 【主な事業】 ・家庭・地域団体・企業との徳育推進協働事業 ・公民館や大学等との連携による生涯学習の推進 ・図書館の運営、読み書き活動の推進 など	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い

■ 政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

取組1 生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進

生涯にわたり健康で幸せに暮らせるように、それぞれの生活や年代にあわせた健康づくりを推進します 【主な事業】 ・出前健康教室、介護予防教室の実施 ・母子保健事業 ・各種健康診査、検診事業 ・フッピー健康ポイント事業(健康マイレージ) ・自殺、虐待予防事業 など	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い

取組2 いきいきと暮らせる健康長寿の推進

すべての高齢者が尊重され、住み慣れた地域で、健やかに自分らしく暮らせる長寿社会を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・介護予防・日常生活支援総合事業 ・社会クラブ活動支援事業 ・介護施設整備事業 など									

取組3 安心できる地域医療の充実

保健・予防から医療、介護、福祉へと切れ目のない連携体制の構築を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・地域医療体制の充実 (中東遠総合医療センター運営等) ・一次救急医療推進事業、地域医療啓発事業 ・総合健康センター運営 など									

取組4 自分らしく暮らせる障がい者支援の推進

障がいのある人が、住み慣れた地域で、生きがいを持って生活できる環境を整備します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・介護・訓練等給付事業、地域生活支援事業 ・社会福祉施設の整備推進事業 ・要配慮者支援事業 ・緊急通報システム設置事業 など									

取組5 親しみやすい市民スポーツの推進

市民が明るく健康でいきいきとした生活を送れるように、気軽に親しめるスポーツ文化の推進に取り組みます	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・ラグビーワールドカップ2019に向けたまちづくり ・総合体育館整備事業 ・スポーツ教室開催事業 ・スポーツ施設維持管理事業 など									

■政策3 快適で魅力あるまちを目指します

取組1 暮らしたくなる都市拠点の創出

誰もが安心して快適に暮らせる、いつまでも暮らしたくなるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・袋井駅南都市拠点土地区画整理事業 ・歩いて楽しいまちづくり ・自転車を活かしたまちづくり ・空き家対策事業 など									

取組2 誰もが移動しやすいまちづくり

日常生活の移動を円滑にするため道路整備を行い、利用しやすい公共交通と拠点ネットワークを構築します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・自主運行バス事業、地域協働運行バス事業、生活バス路線維持補助事業 ・幹線道路整備事業 ・道路や橋りょうの長寿命化・修繕事業 など									

取組3 花と緑と水のまちづくり

地域の資源を活かした憩いの場の創出や、花と緑にあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・公園維持管理・愛護活動事業 ・公園長寿命化事業 ・原野谷川にぎわい創出事業 ・地域緑化推進事業 など									

取組4 恵みある河川・海岸づくり

地域の資源を活かした憩いの場の創出や、花と緑にあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・河川整備、河川・排水路維持管理事業 ・浅羽海岸保全管理活動事業 ・袋井幸浦の丘プロジェクト (防潮堤整備事業) など									

取組5 豊かな環境の醸成と継承

市民・地域や企業等との協働により、環境にやさしい持続可能な社会の構築と多様性ある自然環境を保全します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・ごみの減量化・再利用・再資源化推進事業 ・環境教育の推進 ・公共下水道事業、合併処理浄化槽設置事業 ・不法投棄ごみ回収パトロール事業 ・再生可能エネルギー推進事業 など									

取組6 生活を快適にするICT環境の構築

市民生活や産業活動におけるICTの利用環境の充実を図るとともに、ICTにより市民サービスの向上を図ります	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・市内Wi-Fiスポットの拡大 ・ICTを活用できる人材の育成 ・オープンデータの推進 ・ICTを活用した新たな住民サービスの導入 など									

■政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します

取組1 産業の新たな展開の推進

企業の新たな展開を支援するとともに、地域経済を支える企業の誘致を推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・企業誘致の推進 ・産学官連携推進事業 ・中小企業販路開拓支援事業 ・創業支援事業 など									

取組2 戦略的な観光の推進

まちの魅力アップと情報発信に努め、観光交流客を増やします	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・遠州三山等魅力創設事業 ・インバウンド観光の推進 ・観光施設整備事業 ・特産品開発支援事業 など									

取組3 経営力の高い農業の振興

消費者に選ばれる安全で質の高い農産物を供給し、安定的かつ効率的な農業経営を確立します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・世界に飛び出せメイドイン袋井推進事業（袋井産農産物の輸出促進事業） ・安全・安心な農産物づくり事業 ・耕作放棄地の対策 など									

取組4 魅力的な商業の振興

商店の個性ある魅力づくりや経営体質の向上を支援し、にぎわいあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・創業支援事業 ・融資制度事業、商工団体支援事業 ・個店魅力アップ事業 ・空き店舗対策事業 など									

取組5 雇用環境の充実

地域経済と市民生活の基盤を確立するため、誰もが安心して働ける雇用環境を充実させます	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・3Days Worker's Office構想※ ・いわた・ふくろい就職フェア ・高校生と企業を結ぶ合同企業説明会開催事業 ・インターンシップ普及事業 など									

※高齢者や子育て中の女性等が自分の経験を活かし、就労できる仕組み。

■政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します

取組1 地震災害に強いまちづくりの推進

大規模地震による「人命被害ゼロ」を目指し、市民や地域、企業、行政が一体となって災害に強いまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・袋井消防庁舎・袋井市防災センター整備事業 ・袋井幸浦の丘プロジェクト（防潮堤整備等） ・木造住宅耐震補強事業 ・地域防災訓練実施事業 など									

取組2 治水・治山対策の推進

市民が安全・安心に暮らせるように、総合的な治水対策に取り組むとともに、土砂災害に対する市民意識の高揚を図ります	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・松橋川改修事業 ・油山川改修事業 ・急傾斜地崩壊対策事業 ・洪水ハザードマップの見直し など									

取組3 交通安全・防犯対策の推進

地域、学校、警察などの関係団体と連携し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・交通安全教室事業 ・交通安全対策整備事業 ・高齢者交通安全教室事業 ・防犯対策推進事業 など									

取組 4 消防・救急救助体制の充実

市民一人ひとりの防火・防災意識が高く、迅速な災害対応が図れる安心して暮らせるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・袋井消防庁舎・袋井市防災センター整備事業 ・消防本部広域化推進事業 ・住宅用火災警報器設置促進事業 ・消防団装備等整備事業 など									

取組 5 安全な水の安定供給

水道施設の計画的な更新と適正な管理を行い、安全でおいしい水道水を安定的に供給します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・基幹施設耐震化事業、老朽管更新（耐震化）事業 ・下水道排水管布設事業 など									

■政策 6 市民がいいきと活躍するまちを目指します

取組 1 市民と行政の協働によるまちづくり

市民や地域が地域づくりに主体的に取り組む体制をつくり、市民と行政の協働によるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・コミュニティ活動支援事業 ・自治会（連合会）活動支援事業 ・協働まちづくり推進事業 ・市民活動普及事業 など									

取組 2 多様な文化の創造

市民や団体等の主体的な文化・芸術活動を支援するとともに、国際感覚を持つ人材の育成を推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・まちの国際化の推進 ・異文化の理解と多文化共生の推進 ・グローバルコミュニケーション力の向上 ・文化財の保護・顕彰事業 など									

取組 3 共生社会の確立

多様な価値観を認め合い、互いに支え合い、個性と能力を發揮できる社会の実現を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・男女共同参画社会の推進 ・生活保護事業・生活困窮者自立支援事業 ・家庭児童相談事業 ・人権に関する知識習得の推進 など									

◇ 記入が終わりましたら、本調査票を同封の返信用封筒に入れ、6月15日(金)までに、ポストにご投函ください。(切手の貼付、住所・氏名の記入は不要です)

袋井市キャラクター
フッピー



平成 30 年度
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査
調査結果報告書

平成 30 年 8 月
発行／袋井市 企画財政部 企画政策課 企画係
〒437-8666 袋井市新屋一丁目 1 番地の 1
電 話：0538-44-3105
F A X：0538-44-3217